

令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

委員会 (分科会)	テーマ
総務委員会 (第1分科会)	持続可能な地域にしていくために ~20地区が輝く地域づくりを考える~
社会文教委員会 (第2分科会)	高齢者が(あなたが高齢者になっても)安心して地域で暮らしていくためには
産業建設委員会 (第3分科会)	地域内経済の循環(地域のお金を地域の中で回すためには)

◆意見・要望等の総数 1,046件

取扱区分及び件数

A:委員会として調査・研究(問題分析)を行うもの	829件	B:予算審議等を通して扱うもの	1件
C:早急に回答を要するもの	33件	D:年度内に回答を行うもの	8件
E:市へ伝えておくべきもの	66件	F:その他(市議会として聞き置くこととするもの)	109件

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当 委員会	取扱
1	遠山	1	・両村共に高齢化はもちろんだが、少子化が著しく保育園・小学校が継続しける状況に無い。各村とも地域外から子供を呼び込もうと対策しているが、改善までに繋がっていないのが現状である。12か年一貫教育等を取り入れる等の対策が必要だと思う。	社文	F
2	遠山	1	・他の自治組織では役員の負担軽減のため人数を減らしたと聞かすが、どのようにして減員したのか。	総務	C
3	遠山	1	・遠山地区が輝く地域づくりはやはり観光だと思う。三遠南信道路の開通による関係人口の増加も見込まれる中で、泊って頂く体験型の観光も必要、今のうちから準備やPRも必要だと思う。チラシだけでなく看板で呼び込むのも効果があると思う。	産建	A
4	遠山	1	・自然と遊ぼうと宣伝しても人が来ない。それは村に住む住民が村にある環境や魅力を理解していない。何も無いのではなく、見つけることが大事だと思う。	総務	A
5	遠山	1	・自分の子供はこのままでいくと、村中の年代で一人きりになってしまう。喬木村や天龍村との協議もこれからは必要だと思う。	総務	A
6	遠山	1	・日赤奉仕団は地域が本気になって考えなければと思うが、高齢化が進みすぎて積極的に動けない。また数少ない若い人は「他人事」として捉えて受けてくれない。災害の身近さを理解していない。この事態は消防団も同様だと思う。災害発生時における両団体の大切さを理解してもらうには住民の意識改革が必要だと思う。	総務	A
7	遠山	1	・上村の消防団は34名中村外の団員が11名、村内での実働人員は15名であり6月の災害時には6名が情報収集と報告に追われた。今後は他の分団との協力体制の取り方や出動手当に対する対策が必要。	総務	A
8	遠山	1	・協力隊をしているが、働き口がないため定住に繋がらない部分があるが、マッチングや情報発信により働き口はあると思う。	総務	A
9	遠山	1	・人生を楽しんで「住むという価値観」をアピールしたらどうか。「住めば都」とよく言うが、ゆとり暮らし・ゆとり教育・自給自足の生活もここにはあると思う。是非アピールしてもらいたい。	総務	A
10	遠山	2	・サロンや健康教室へ行きたくても移動手段のない遠方の人はずいぶん場へ行けない。運営・移送する人材の不足。	社文	A
11	遠山	2	・免許証を返納したら足が無くなる。	社文	A
12	遠山	2	・サービス提供前後の送迎の検討。	社文	A
13	遠山	2	・(通いの場等)送迎の足が無い人にも出てきてほしい。	社文	A
14	遠山	2	・買い物難民が増え、問題化してきている。(バスのルートにあった店が廃業した)	産建	A
15	遠山	2	・地区の健康教室等を開くが開催場所までの移動手段が無く来れない方が多い。	社文	A
16	遠山	2	・福祉有償運送の縛りがきつい、一台で二人位利用できれば・・	社文	A
17	遠山	2	・移送サービスはあるが運転手がいらない。病院の予約を取ったらすぐに移送サービスの予約もする。	社文	A
18	遠山	2	・少量の買物のために移送サービスを利用することが運転手にも店にも気兼ねで、逆に外出控えをしてしまう。	社文	A
19	遠山	2	・福祉有償運送も説明が一度きり。受ける人・やる側共に理解が必要ではないか。	社文	A
20	遠山	2	・山梨県丹波山村の住民タクシーを参考にしたいが、遠山は公共交通とタクシー会社があるために、許可にならず実現できない。	産建	A
21	遠山	2	・健康ポイント制度が始まったが、使い方・付与の仕方などわからないことが多い。(対象団体のみ)	社文	A
22	遠山	2	・健康ポイントの説明が一度きり。受ける人・やる側共に理解が必要ではないか。	社文	A
23	遠山	2	・ポイントを楽しみで出てくる参加者がどの程度いるのか疑問、いただける品も使えるものを検討して欲しい。	社文	A
24	遠山	2	・山崎医院で診察してもらったあと、薬をもらうのが翌日になり二度手間。通院手段の確保も大変なのに。	社文	A
25	遠山	2	・地元の病院に医師が常駐していないので急な体調不良が一番不安。	社文	A
26	遠山	2	・乗り合いタクシーは使い勝手が悪い。タクシーも観光客を優先して高齢者が乗れない時がある。	産建	E

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
27	遠山	2	・床屋や買い物などに行けない。	産建	E
28	遠山	2	・老人会などへ参加したいが、会場までいく手立てが取れない。	社文	A
29	遠山	2	・避難命令が出て避難する移動手段がない。よって避難所に数名しか来れない。	社文	A
30	遠山	2	週に3日しか開かない診療所も職員が誰かひとり来れないと開診しない。	社文	A
31	遠山	2	・病院に行にも1日3本のバスのみで移動手段がない。	社文	A
32	遠山	2	・診療所で受診しても薬が次の日になりまた取りにいかなくてはならない。	社文	A
33	遠山	2	・災害時の足の問題、運動教室へ出て来られない、病院の薬が当日もらえないなど、足の問題が多く課題である。	社文	A
34	遠山	2	・シニアカーの補助が欲しい。	社文	A
35	遠山	2	・タクシーが上村にしかなくまた台数も2台しかなく利用できない。	社文	A
36	遠山	2	・区内移動するためシニアカー購入への補助が欲しい	社文	A
37	遠山	2	・医療が中心になって福祉があるがそれがない	社文	A
38	遠山	2	・南信濃に特養等施設はほぼあるが働く方が高齢化していて人がいない。	社文	A
39	遠山	2	・介護人材不足。遠山の施設に来る人も少ないし、辞めた人の補充ができない。	社文	A
40	遠山	2	・独居高齢者の見守り訪問活動をしているが、訪問する側も高齢化して遠くを廻ることも大変になってきた。移動手段の問題が切実。	社文	F
41	遠山	2	・家族や親戚、友人等の連絡先が書かれた「安心メモ」は必要。玄関先に貼っておきこれだけの人が関わって見守っているという特殊詐欺の抑止効果を期待している。	社文	F
42	遠山	2	・かつては郵便局員による安否確認もあった。今は個人情報保護の問題もあり昔のようにはできない。民生委員だけでは廻りきれない。	社文	E
43	遠山	2	・5年ほど前、地域の事業所の協力を仰ぎ、見守り協定を結んだ。いまでもその協定はあるがコロナ禍もあり意識が薄れているかもしれない。	社文	E
44	遠山	2	・ダム決壊があった時のために、高齢者が垂直避難できる建物が必要。	社文	E
45	遠山	2	・高齢者は災害が起きて逃げない。本人はここで死んでもいいかも知れないが、遺体を掘り起こす人のことまで考えて生き抜いて欲しいと言っている。	社文	F
46	遠山	2	・避難所のことがよくわからないので行きたくないという人のために、避難所体験の試みも考えている。	総務	F
47	遠山	2	・矢筈トンネルが125cc以上のバイクしか通行できない。以下のバイクは通行できず観光、移動に不便。	産建	E
48	遠山	3	・飯田市では、地元資本でないものがどれくらいあるかというデータを取っていないのか。そういうものがあれば話は早い。データの積み重ねがなければ評価できない。皆、安いものを買う。限界集落では、自分が持っているお金で満足して止まってしまっているの、そういう発想（地域内の経済を循環させる）にはいいかない。第一次産業が1.9%でなぜ止まっているのかを調べなければいけない。そのデータを出してもらわなければ、こっちの負担になる。データがなければ話が進まないことを考えてほしい。	産建	A
49	遠山	3	・人口減少が進む遠山谷で、自分たちが考える地域内循環は、遠山谷での循環。飯田市の中で循環と言ってもピンと来ない。	産建	A
50	遠山	3	・畑があって野菜はほとんど買っていない。	産建	A
51	遠山	3	・（現金、カード・地域通貨には）こちら（遠山谷）の条件がある。それを考えてもらわなければ、この調査は意味がない。	産建	A
52	遠山	3	・スマホも使えない高齢者が多い。紙ベースで考えてほしい。紙だと印刷代がかかると言っても、スマホにかかる個人の経費をどう考えるのか。	産建	A
53	遠山	3	・電子マネーが使えなければ、「いいです」と、若い人はよその店に行ってしまうので、大切なのは分かる。率がいい、良いものをつくってくれば、地域通貨を使う。そうでなければ使わない。イオンは最強。	産建	A
54	遠山	3	・春日井市にいた時、「アトム通貨」という地域通貨を発行した。今も続いている。銀行、郵便局などどこでも買えるようにした。地域通貨は、地域を元気にするにはいい方法だと思う。飯田市の昨年の取組みは、PRが足りなかったように感じる。 ※現在の「アトム通貨」は機能していない状態であると、後日連絡をいただいた。	産建	A
55	遠山	3	・リニア駅付近の構造物に、下栗のスギ、ヒノキを使ってほしい。年数は60～80年、量もある。6月2日の大雨で通行止めになっていて、出すには難儀かもしれないが、あのまま放っておくのはもったいない。お金がかかっても、出してほしい。	産建	E
56	遠山	3	・地域資源は、いっぱいありすぎるので後で文章で出す。	産建	F
57	遠山	3	・遠山の地域資源を知らずに、ここに来ているのか。今日は、地域資源をどうしていくかという話ができると思って来ているのに、それができなくて悲しい。議員の皆さんには、もっと勉強してほしい。ていたらくだ。残念でしょうがない。	産建	F
58	遠山	3	・農産物と第一次産業で、何がどれくらいとれるのかは、きちんと知っていてほしい。自慢できるものがいっぱいあるのに、「銀座NAGANO」では、南信州のものは何も売ってない。飯田市はもっと派手に宣伝してほしい。議員も、もっと勉強してほしい。	産建	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
59	遠山	3	・かぐらの湯に関わっている。落下事故から4年近くになり、ようやく再開の目途がついてきた。お風呂を小さくしようと思っていたが、議会からご意見をいただき、いい案をいただくことができた。今後も、議会の皆さんが外から見た意見を頂きたい。お力添えを。	産建	A
60	遠山	3	・三遠南信道は遠山谷の悲願。60年くらいがかかっての開通となる。	産建	F
61	遠山	3	・阿南町新野で国道151号の拡幅が完了した。あちらは、三遠南信道ができると人の流れが変わると危惧しているようだ。我々には待ちに待った三遠南信道だが、「新野は三遠南信道への対策を考えている」という情報が入ってきた。	産建	F
62	遠山	3	・災害があるたびに遠山谷の県道・市道が通行止めになる。このような状態では、三遠南信自動車道が開通しても、交通の流れが止まってしまう。「ハイランドしらびそ」は、災害で通行止めになってお客さんが来なくなったことも経営に響いた。市にはこうしたことが再び起きないようにお願いしているが、議会の皆さんも後押しをしてほしい。	産建	C
63	遠山	3	・市の対応は、町場と山間地の対応に違いがある。山間地への対応には、ゴテゴテの感がある。6月2日の災害から何日経っているのか。ここは一本道なので、一箇所がダメになるとどうにもならない。困っている人はたくさんいる。至急、形にしてほしい。	産建	C
64	遠山	3	・中部電力が発電所を計画しているが、下栗の災害で奥へ行けない。固定資産税1億円が必ず入る。地域の活性化のためにも、議会にも後押ししてほしい。	産建	C
65	遠山	3	・下栗に待避所を早くつくってほしい。喫緊の課題で、観光客の対応にも必要。地域事情を考慮した、迅速な対応をお願いしたい。	産建	C
66	遠山	3	・市道150号線に待避所をつくるだけでいいのか。市道3号線、林道尾池山線と合わせ、カーブミラーの設置等も含めて改善してほしい。現地を知らなすぎる。	産建	C
67	遠山	3	・県ならやってくれる。飯田市は遅い。熱がある内に対応してほしい。熱が冷めると行き違いが生じる。地元の人間としては、すぐにやってほしい。	産建	C
68	遠山	3	・アンケートの取り方については、いろんな要件があるので、頭の中がこんがらかった。	産建	A
69	遠山	3	・私たちの地域の一次産業は、全く良い状態ではない。この地域（遠山）は林業で潤ってきたが、飯田市との合併当時、約6,000町歩の山林が飯田市へ行った。6,000町歩の市有林を持っている飯田市は、全国でも屈指だと思う。そのことを、どう捉えているのか。地域内経済の循環で一次産業が活かされていない。	産建	A
70	遠山	3	・農業に関しても、生産量が落ちている。ハウズキの栽培で南信濃には約2,000万円の売り上げがあった。当時、農家は30軒ほどあったが、今は2軒。こうした状況なので、一次産業の実態についてしっかり情報を集めて見てほしい。地域通貨との関係で、このことを訴えたい。	産建	A
71	遠山	3	・遠山谷の高齢化率は60%を超えた。飯田市の縮図が遠山谷。教育移住に力を入れているが、上手くいっていない。人口減少のスピードが速い。	社文	F
72	遠山	1	・ICTV竜東・遠山でなく遠山独自の扱いをしてほしい。会戸峠の電波塔を機能させてほしい。特に災害時には大切。	総務	E
73	遠山	1	・市議会の皆さんを通じて地域の声をもっと市に伝えて欲しい。	総務	F
74	遠山	1	・有難うございました。	総務	F
75	遠山	2	・盛んにフレイル予防に力を入れているようですが、それ以上に参加できる環境整備も同時に検討していかないと実行できないと思います。	社文	A
76	遠山	3	・上村は買い物難民です	社文	A
77	遠山	3	・第3分科会とはまったく関係ありません。コロナ禍において霜月祭を飯田ケーブルで配信すると教育長は議会で答弁したが、実行してくれなかった。霜月祭は次の次のユネスコ登録を目指しているが、市が途中から加わってきたが、市は進め方考え等何の説明もない。登録されたら市長、教育長が「私がやった」と演説されるでしょう。市職員の旅費すらみてもらえなかったが、九州へ「いっしょに登録にむげがんばる」と霜月祭（上村）は行ってきました。	社文	E
78	遠山	3	・時間がもっとほしかった。非常によかった。温泉のあり方について相対的に提案したい。	産建	C
79	遠山	3	・地元資本、他地区資本の分け方は難しい。地元資本でも一から作る所もあれば、他から仕入れて売る所もある。他資本でも、働く場所にもなっている。	産建	A
80	遠山	3	・道の駅「遠山郷」の復活へのますますのご協力をお願いいたします。源泉掘削のご承認ありがとうございます。	産建	F
81	松尾	1	「コロナと共存する地域コミュニティ」 ・コロナ前後での松尾公民館の主な事業の開催状況を資料で示しながら、コロナ禍の令和2、3年度はほとんどの事業が中止縮小を余儀なくされるような状況。令和4年に復活の兆しが見え始め、今年度は各事業の開催ができるようになった。公民館事業に合わせてまちづくり委員会の事業状況も同様の状況であると思う。結果からは復活したと捉えることができるが、実際には地域の方たちの声の中には事業はやらなくても特に問題なかったというような声もあり、コミュニティ構築の観点から再考する必要がある。	総務	A
82	松尾	1	・コロナ禍を経た今、まちづくり、区の事業の継続については是非やるべきものやっていくということで見直しも重要と個人的には考える。	総務	A
83	松尾	1	・コロナ禍で4年ぶりの開催となった区イベントの参加は年齢層に特徴があった。子育て世代は子ども対象のこともあり、新居住者も含めて多かった。一方今まで支えてきてくれた比較的高齢の方が少なかった。	総務	A
84	松尾	1	・久井区は人口も少なくし、面積も狭く新居住者がいない地区であり、今後自治活動に懸念を抱いている。	総務	A
85	松尾	1	・コロナ禍を経て、事業への区民の参加が減少している。若い世代は小さい区なのでやがての役員人事に関心があるが、該当しそうだと思うと行事に参加しないのでは、高齢者は億劫になっているのではないかと。	総務	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
86	松尾	1	・今年アフターコロナ1年目ということで心配しておりましたが、分館等の役員が情熱を持って取り組んでくれている。ことに30代、40代のエネルギーを感じる。	総務	A
87	松尾	1	・地域の安全安心、防災などは行政に見ていただき、われわれ公民館は人のケア、心のケアができたらと思う。	総務	A
88	松尾	1	・消防団の技術大会、またその懇親会でも団のコミュニケーション強さ、連帯感を感じた。	総務	A
89	松尾	1	・団員からも懇親会は今まで全然なかったので久しぶりにできて良かったとの声があります。	総務	A
90	松尾	1	・地区の高齢者はマレットゴルフ、健康体操や満蒙開拓記念館見学などを行う「ふれあいサロン」(社会福祉委員、健康推進委員開催)を楽しみに集まってくれている。	社文	A
91	松尾	1	・今まで地区を背負ってきてくれた75～85歳くらいの人の参加が少なくなってきた。70歳くらいはまだまだ元気だから高齢者の集まりは億劫である。	総務	F
92	松尾	1	・高齢者の行事参加は3年間のブランクで億劫になっている印象があるが、道端では話をしているのを見かける。企画や声かけの仕方などによって、可能性はあると思う。	社文	F
93	松尾	1	・人口減少は若年層に多く、ことに18歳の転出が多い。	総務	A
94	松尾	1	・これからを担うのは今の小中学生である。やがて松尾に帰ってきてもらうには小中学校のみではなくコミュニティの大切さを伝えていくことが大切ではないか。	総務	A
95	松尾	1	・小学校の児童が将来の松尾について考えているということで、講師で行って「やらまいか松尾」を説明すると、同じことを考えていると児童からの声があった。	総務	A
96	松尾	1	・若年層に帰飯してもらうには子育てのしやすさが重要であるので、議会としても力を入れてもらいたい。	社文	A
97	松尾	1	・事業はコロナ以前に戻すではなく、強弱をつけ取捨選択して行うべき。	総務	A
98	松尾	1	・コロナも5類となり救急法などの参加も楽しんでやっていた。こう言った活動が若い人、子どもたちと共有できららと思う。	総務	A
99	松尾	1	・地域の活動などのきっかけは団の先輩がきっかけをくれた。団への勧誘は先輩方が揃って朝7時にきた。	総務	A
100	松尾	1	・運動会など行事への参加は男性の方は消防団、壮年会などの繋がりもあり割合いいが、女性の方が厳しい。今は婦人会・若妻などがいないことも関係して女性のネットワークが希薄になっていると思う。	総務	A
101	松尾	1	・女性同士のつながりが少ないので、子供のつながり、旦那のつながりとかからやっていた方がいいなと思う。	総務	A
102	松尾	1	・12月の組合加入促進月間は未加入宅を訪問するが、メリットの記載もあるが、具体例もあると話しやすい。	総務	A
103	松尾	1	・組合加入のメリットを市として具体的事例(飯田市内に限らない)を挙げてもらいたい。	総務	A
104	松尾	1	・組合加入勧誘にはメリットだけではなく、デメリットも同時に伝えるようにしている。	総務	A
105	松尾	2	・ふれあいサロンやいきいき教室は高齢者にとって支えになっている。しかしコロナで3年間中止した後再開したが参加者が激減した。	社文	A
106	松尾	2	・(いきいき教室、ふれあいサロン)参加者が毎回同じメンバーになってきている。	社文	A
107	松尾	2	・マレットゴルフ、カラオケ、囲碁ボールなど参加者が増えるような取り組みをやっているが男性の参加者が少ない。雀卓も購入したがほとんど使っていない。	社文	A
108	松尾	2	・おしゃべりがしたくて集まっていることが多く、男性ニーズは少ない。	社文	A
109	松尾	2	・健康ポイントわかりづらく、カードを配ったままになっている。いきいきではポイントが付かないので10点貯めるのは大変。	社文	A
110	松尾	2	・健康ポイントは、事業によって付く付かないの線引きを無くした方が良い。高齢者が参加しようとするための励みとなっていない。	社文	A
111	松尾	2	・健康教室のように日時を指定されるのではなく、常設で集まれる場所、「そこに行けば誰かがいる」というような場所が必要では。	社文	A
112	松尾	2	・健康教室に来るのは健康な人ばかり。	社文	A
113	松尾	2	・下久堅のモデル地区で取り組んだ情報を他地区へも発信する。	社文	A
114	松尾	2	・独居老人のため民生児童委員が担当していたが、息子が同居となり対象から外れた。しかし本人は民生児童委員の訪問を希望している。	社文	A
115	松尾	2	・高齢者の健康状態が悪化したので、行政側に連絡をとったがその後の経過の報告がないため、どう動いてよいかわからない。	社文	A
116	松尾	2	・本当に困ったときは民生委員ではないと思う。	社文	A
117	松尾	2	・施設入所を進めても、独居、2人住まいで頑張っている。ごみ出し、安否確認などに対応が残る。	社文	A
118	松尾	2	・高齢者2人住まいで死亡していた時、警察への対応が大変だった。(新聞配達員の連絡で判明した。)	社文	A
119	松尾	2	・50代がこたつで死亡していた。組合未加入、情報が入ってこない。	社文	A
120	松尾	2	・高齢者2人住まいになっても周りに迷惑をかけたくないとの意識が強い人がある。家庭内でも息子夫婦に迷惑をかけたくないとの意識もある。	社文	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
121	松尾	2	・民生委員がサービス活用を進めても拒否する場合があります課題である。	社文	A
122	松尾	2	・包括や区長へ困りごとの相談をしたら話がそのまま戻ってきた。	社文	A
123	松尾	2	・シルバー人材に草刈りを頼んだが、一か月半待ってと言われた。その間に庭木が垂れてきたり草丈は伸び景観が悪くなってしまふ。	社文	A
124	松尾	2	・乗合タクシーを利用したいが、待合場所までの距離が遠い。また、道路沿いで危険な待合場所が多い、30分前に集合するのも困難。	産建	E
125	松尾	2	・箕輪町には安価で市内を回れるタクシーがあると聞く。飯田市のほうが面積は広いが、似たような取り組みはできないか。	産建	A
126	松尾	2	・ゴミ出し、買い物支援などが困る。	社文	A
127	松尾	2	・自分がサービスを受けられないと思っている人がいる。(介護保険、有償サービス、介護予防などありすぎて対象者がわからない)	社文	A
128	松尾	2	・ケアマネジャーと病院の連携で、自宅の手摺などが補助金利用で手早く完成した例がある、担当した人によるところが大きいのでは。	社文	A
129	松尾	2	・新聞配達、郵便配達の見守りサービス、連絡は重要である。	社文	A
130	松尾	2	・近所づきあいは大切である。(コミュニティの重要性)	総務	F
131	松尾	2	・民生児童委員、行政、社会福祉協議会の連携が重要であるが、今何が必要なのか、どう動くべきかなど情報のつながりが少ない。	社文	E
132	松尾	2	・障がい者(障がい児)の話が出なかったのは悲しかった。	社文	F
133	松尾	2	・敬老のお祝い金が振り込みになった。以前は楽しみに待っていてくれた。	社文	E
134	松尾	2	・乳児の育休を取得した時、他の入園児の対応はどうか(飯田市の取り組みは)	社文	F
135	松尾	2	飯田市は空き家対策をしてきているか。	総務	E
136	松尾	3	Q 地域内経済循環というが、どの範囲までを指しているのか、市内か松尾地域内か。 ・パケツの図から見ると、ガソリン等は地域で購入すると利益はその地域のガソリンスタンドへ入るが、ダダ洩れという意味となるのか、どう考えるのか。 A 基本は、飯田市内での地域内経済循環と捉えて頂きたい。 ・ダダ洩れの部分は、ガソリンスタンドなど市内で購入頂き飯田市内からの流出を小さくすることで地域内経済循環が維持できると捉えて頂きたい。	産建	A
137	松尾	3	・地元ではない大きな店で買い物をしている。その理由は一カ所で何でも揃うことと選べる範囲も広い。更に交通の便が良いところに立地しているからである。 ・以前、長野市に住んでいた時も交通の便の良さもあり、長野市から出て上田市まで足を運び買い物をしていた。理由は、その店に行けば地元の名物がある、目当てのモノが購入できる為であり魅力のある店であれば人は集まる。 ・地元資産が地域外へ流出することは理解するが、地元企業で働く従業員はそこで得た給料を地元へ還元できる。企業業績にもよるが良好となれば採用人数も増え、企業として税金などを地元へさらに還元できる。企業誘致がポイントと考える。	産建	A
138	松尾	3	・八幡には「コープながの」があり、ほとんどそこで買い物をしている。その理由は、八幡はお店の撤退も多くお店が続かないこともあるが、近いお店であり高齢者層も多い為使い勝手が良い。価格は少し割高ではあるが、近くて便利であることがメリット。高齢者介護をされている方も多く自宅を空ける事が出来ない。その場合、配達もしてくれるので助かっている。	産建	A
139	松尾	3	・何でも揃う大きな店へ行ってしまう。小さな店は場所もよく知らない。大きな店は、まとめて買い物が出来る点がいい。只、これは！というモノがある店は、また違った良さがある。年に一度、年末に贅沢をするのが、駅前の値段は高いが肉屋さんを使う。市内にはこれを買うならこのお店、という魅力的な店があまり無い。カレー等々の専門店も見つからない。こんな魅力のあるお店が欲しい。	産建	A
140	松尾	3	・買い物へは車は使わずに自転車で行く為、自宅から近い所にある店を利用する。国道などは交通量もあり危険なため、裏道を通って行ける店しか行かない。	産建	A
141	松尾	3	・買い物へは地元の「コープながの」を妻がよく利用する。聞くと、他のお店へ行く場合は少しおしゃれをしなくては恥ずかしい。「コープながの」では、そういう気遣いもいらず気楽に行ける。地元店は、そこが良い。私も仲間と買い出しには地元店をよく使う。その理由は、どこに何が陳列されているかが分かり探す手間が要らない。他の店では探す手間が要る為、面倒である。	産建	A
142	松尾	3	・私は車通勤のため、途中の大型店で買い物をすることが多い。しかし、ご近所のお年寄り達は、リュックを背負って歩いて上溝にある「食鮮市場」を利用していた。今年突然の閉店の知らせに、多くのお年寄りから困ったとの声を聞いている。丘の上の「キラヤ」が閉店する時もお年寄りの切実な声を聞いた。自身も車の運転が出来なくなった時の事を思うと不安である。地元店とは、そのお店が無くなってその有難さを再認識することが多い。	産建	A
143	松尾	3	・私は勤めてはいないが、出掛けたついでに買い物をする。幹線道路沿いの店が多い。南信州牛のファンであり、年に何回か贅沢をする時は伊賀良の「いちのせ」や桐林の「吉川ミート」などの精肉店を利用する。美味しいと評判の店へ行く。	産建	A
144	松尾	3	・南信州牛は、京都の卸業者が仕切っていると聞く。地元ではなかなか口にできない。逆輸入のように京都から購入しなくてはならず寂しい感はある。	産建	A
145	松尾	3	・最近パン屋も魅力的な店が増えている。わざわざそこへ買いに行くし、並んでも買おうとする。これは！という名物を創ることが人を集める。 A 飯田市も焼き肉の街として売り出しているが、パン屋も多いと地域外の方から多く聞く。一度、飯田市内のパン屋の割合、その増加傾向を調査してみる。	産建	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
146	松尾	3	・野菜でも肉でも地元販売コーナーがあれば、殆どの人が意識するのではないか。	産建	A
147	松尾	3	Q 地域通貨を作っても使用しないと思う方はいるか。 ・私は、100%カード購入をしている。カード使用すると特典としてよくあるのがポイント還元1%等である。一般的には1%では少ないと感じる方もいると思うが、私はプレミアム会員登録に+αお金を払い2%還元として貰っている。更に航空会社などと連携したカードであると還元率10%のモノもあり、お得なためカード使用を心掛けている。旅行好きな人にとってはメリットがある。更に航空会社ホームページで家計簿機能をダウンロードもでき、エクセル変換にて自己流の家計簿作成が出来る為、使途管理にも役立つ。 ・地域通貨について問題点もあると思う。1点目は、どこの店でも使えるように出来るのか。2点目は小規模店の場合、カード機能を利用できるようにする設備などを個人店負担とするのか、行政が無償提供するのか。経済的負担をどうするのか。 A 確かにおっしゃる通り課題はある。岐阜県飛騨市のさるぼぼコインも60%の地域内店舗の加盟があり、市民4人に1人が登録をして維持されている。それが出来なければ維持は難しい。 ・地域通貨への各店舗設備供与についても、さるぼぼコインは飛騨信用組合が全額負担し運営している。行政は一切負担していない。但し、飛騨信用組合も口座開設を積極的に進めてくれる特典もあり、WIN・WINの関係となっている。 ・頂いた課題もしっかり今後研究してまいりたい。	産建	A
148	松尾	3	Q 地域資源を活用するために、松尾地区の地域資源はどのようなモノがあるか。 ・地域の良い所の棚卸を行い、松尾地区の基本構想を練った経過がある。八幡様、伊那八幡駅の歴史のある駅舎、古墳など、身近にあるが地域資源と認識出来ていない点があった。 ・豊丘マルシェでの昨年の集客も県内道の駅で第10位の成果を出しているという。松茸、果物など地域資源を活用した結果と受け止めている。身近にあるものをその良さにどう気づき、活用できるかがポイントと思う。	産建	A
149	松尾	3	・良い物は買う。直売だろうが何だろうが良い物が有れば買う。悪い物は買わない。 ・仕事柄、過疎地へ行く事が多い。そこで見るのは空き家が多いということ。地域外から空き家を目当てに老夫婦が移住されてくる。これも一つの地域資源と言えると思う。	産建	A
150	松尾	3	Q リニア開通後を見据えて観光に力を入れたらいかがでしょうか、外貨獲得にもなり検討して貰いたい。 A リニア開通による環境変化は大いにある。地域の資源が観光資源ともなり得ると承知はしている。今回の意見交換会では、更にこんな地域資源があるとお聞かせ頂いたので、ご意見を生かせるよう今後も検討をさせて頂く。	産建	A
151	松尾	3	Q リニアが開通すれば、都会から飯田市の土地を購入する人も増えるんじゃないか。週末は飯田で暮らすなど想定される為、飯田市の魅力を是非伝えて頂きたい。 A 学生がリニア通学する事も想定され、東京品川駅迄45分程度を活用することで、若者の流出へ歯止めを掛けることも視野に飯田市の魅力向上へ努めたい。	産建	A
152	松尾	3	Q ほっとアップルという温泉・健康増進施設が松尾にはあるが、2024年8月6日で開設25周年となる。施設の老朽化も進んでいる。松尾まちづくり委員会としても今後の対応を検討している為、市議会議員も是非協力して頂きたいと要望させて頂く。 A また一緒に考えていきますので、ご相談頂ければと思います。	社文	B
153	松尾	3	・本日はありがとうございました。実感として、意見がまあまあ出たのかな、と思います。もう少し静かに進むのかと考えていましたが面白い意見も活発にあり良かったと思います。話し易い雰囲気作りも良かったかなあと感じます。議員の皆さんもラフな格好でお越しいただけると個人的には更に話し易かったかなあ、と。福澤委員長の進行も良かった。概ね良い話が出来たと感想を持っています。市政へ是非活かして頂きたい。 ・本日は多くのご意見を頂いたと実感している。地域内経済循環と言うと固い話題と取られがちだが、皆さんからさまざまなお話を伺うことができ、視野を広げる事が出来ました。政策的な内容に繋がるお話しも頂いた。 ・皆さんに手を上げて頂き状況把握をしたが、地域内経済循環と言ってもデータが揃っていないので、現状が見えない状況。皆さんのご意見を議会からの提案へ活かして行きたい。 本日はありがとうございました。	産建	A
154	松尾	1	・参加者の範囲を役員に限らず男女年代広く参加があると良い。	広報	A
155	松尾	2	・議会報告は紙面のみだったので顔を見ながら良かった。地域の問題は地域へ出向き聞いていただくことは大変良いことだと思います。ありがとうございました。	広報	F
156	松尾	2	・ポイント制は必要ない。	社文	A
157	松尾	2	・空き家をサロンにしてほしい。	社文	A
158	松尾	3	・市議会ではなくて行政に対しての意見になるのかもしれないが、市に対する意見や提案はいっぱいあります。どのような方法で意見や提案をすれば良いのでしょうか？	広報	E
159	県	1	・持続可能な地域にしていくための一つとして、徴収金の端数をなくし徴収しやすくした。	総務	A
160	県	1	・まちづくり委員会の組織をスリム化するには、行政自体も組織のスリム化をしてほしい。	総務	A
161	県	1	・リニア駅周辺整備や国道153号飯田北改良に伴い名古屋熊に店舗が移転してきた。その際、貯水槽の設計に用いる降雨強度が38.6mm/hであったが、この地域もいつ100mm/h近いゲリラ豪雨に遭遇するか分からないことから79mm/hで再計算してもらった。令和8年度に予定される県の基準見直しに合わせてから市も基準を見直すのでは対応が遅い。	産建	E
162	県	1	・団員の確保が難しくなっている。ある地区では親が出てきて「不在」を伝えられ、本人に会うことすらできない現実がある。	総務	A
163	県	1	・操法訓練の出席人数の減少 ⇒ 大会への出場人数少 ⇒ 有事の際の対応が危うい という負のスパイラルに入ってきている。	総務	A
164	県	1	・「プライベートを犠牲にしてまでやるものではない」という意識付けをしても、「出られる時だけ出てくれればいい」という誘い文句でさえも胡散臭く受け止められてしまう。	総務	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
165	県	1	・団員数の減少と高齢化が顕著になってきている。	総務	A
166	県	1	・長引くコロナ禍により、人と人との結びつきが破壊された。	総務	A
167	県	1	・団員勧誘いろいろ模索はしているが、プライベートを大切にするという風潮が強くなってきている。	総務	A
168	県	1	・活動資金を気持ちよく出していただくために、「なぜ赤十字奉仕団が必要なのか、赤十字奉仕団の大切さ」をPRしている。	総務	A
169	県	1	・団員は、10地区のうち3地区が輪番制（2年で交代）、7地区が自主的に加入している。	総務	A
170	県	1	・活動について様々な意見が出され、防災に関するもの（主に炊き出し）や避難所の勉強会を中心に見直しを行っている。	総務	A
171	県	1	・人口減少・少子高齢化により、切石区も自治会加入率の減少（900世帯余のうち600世帯余、約70%）が進んでいることから、いかに歯止めをかけるかが課題である。	総務	A
172	県	1	・自治会の将来性を考えたときに組合加入は肝になることから、行政も新規組合加入の取り組みをもう少し考えてほしい。	総務	A
173	県	1	・「住みづらい」「住み続けるのは勘弁してほしい」ということに視点を当てたほうがいいのではないかな。	総務	A
174	県	1	・地区としては、安全性、環境衛生、自主防災を最低限やっていけばいいのではないかな。	総務	A
175	県	1	・上田市の事例を参考にしてはどうか。	総務	A
176	県	1	・子どもたちが一度飯田を離れても「帰ってきたい」と思える街にしてはどうか。	総務	A
177	県	1	・県地区では、中学生ボランティアを行っている。	総務	A
178	県	1	・各支部の行事とコラボレーションして、赤十字奉仕団について理解してもらうための活動を行っている。	総務	A
179	県	1	・校長経験者に、地域の歴史について紙芝居を行っていただいている。	総務	A
180	県	1	・サイエンスショーについて、従来未就園児は参加不可であったが、親同伴であれば参加可能に見直した。	総務	F
181	県	1	・ジュニアボランティアは、やり方に改善がまだまだ必要である。	総務	F
182	県	1	・県文化センターのホールの回転率が高い。	社文	F
183	県	1	・高齢者も使いやすいようにトイレの改修をお願いしたい。（実情把握必要）	社文	A
184	県	1	・飯田市は、教育環境が重視されているのではないかな。	社文	F
185	県	1	・よく「田舎は近所づきあいがしつこい」と言われるが、逆にこれは魅力ではないかな。	総務	A
186	県	2	・周りに親しい友人がいる方は、地域の方との交流を楽しんでいるが、高齢者クラブへの勧誘を必死に行なっても入会される方はいない。このままだと終了となる。	社文	A
187	県	2	・健康教室の参加者が減っている。参加者が出てこない人も増えている。男性の参加者が少ない。内容と対応を変えないと男性が増えない。	社文	A
188	県	2	・上山のふれあいサロンへ集まるときの足の確保が課題。ボランティアに頼ると何かあったときの責任や保証が課題	社文	A
189	県	2	・下山のふれあいサロンに行きたくても行けない人がいる。狭い地域での足の確保が課題	社文	A
190	県	2	・福祉有償移送サービスは、事前に事業者に登録がいるため、やりずらさがある。制度上の課題を何とか出来ないかな。	社文	A
191	県	2	・高齢者の集まりへの参加者は、数年前は70代から80代がほとんど。今は80代から100歳までいて70代はほとんどいない。近頃は70代で働いている人もいて高齢者では無いともいう。	社文	A
192	県	2	・介護サービスを利用していない人、もうすぐ利用できる人が、どこへ言えば良いかを知らない。本人の子どもも知らない。80代の高齢世帯の方は、近所の家にはデイサービスの迎えの車が来るが我が家に来てくれないのはなぜかと言われた。時々来る娘さえも知らなかった。健康福祉委員が出来ることは、担当するエリアの家庭の状況を包括支援センターへ知らせる仲立ち出来る。しかし包括支援センターへは本人家族が言わなければいけない。	社文	A
193	県	2	・健康福祉委員会の研修でも包括支援センターの事は知らせるが、健康福祉委員でさえ認識されていないことがある。研修の内容は難しい内容では無く、対応の事例を紹介して欲しい。立場上孤独死にも立ち会った。	社文	A
194	県	2	・高齢世帯の方で、布団に寝ているが起き上がれないので部屋にベッドを入れたいと考えた。部屋を広げる必要があった。市の助成金制度があることを知らなかったので健康福祉委員が教えた。	社文	A
195	県	2	・郵便物で介護などの情報が送られてきても字が読めない。わかりやすくないものか。	社文	A
196	県	2	・日常でのちょっとしたことができない人が多い。細かで個人ごとに事情が異なるので対応が大変。遠慮して連絡をよこさない人もいる。	社文	A
197	県	2	・高齢者が担えないケースの、まちづくり委員会の組織（組合加入、組合活動など）の在り方の再検討を求める。これまでとは違う社会になってきている。もっと“思いやりのある組織”にならないものか。	社文	A
198	県	2	・組合に入っていることのメリットを感じられていない人が多い。	社文	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
199	県	2	・ゴミ出しに苦勞している高齢者が多い（特に独居）。誰に頼めばいいかわからない。ヘルパーが出す日に合わせて訪問日を配慮しているところもある。ステーションの前の家の人の協力を得ているところもあり、ありがたい。他市では玄関先（全戸）まで集めているところもある。市内でも、連絡すれば集めてくれる地域もある。	社文	A
200	県	2	・ハチの巣取り、草むしりの相談があった。	社文	A
201	県	2	・乗り合いタクシーやバス停留所の見直しが必要。	産建	E
202	県	2	・高齢者向けのタクシー代補助が必要。免許証の返納を呼びかけるが、返納を促すためにも必要。	産建	A
203	県	2	・介護度の高い人へのケアをもっと厚くしてほしい。	社文	A
204	県	2	・一人暮らしの高齢者が施設入所するとき、誰が面倒をみるのか。	社文	A
205	県	2	・介護サービスを何処に手続きしたら良いのか不明で受けづらい。包括支援センターの担当エリアと仕事量が多いので対応が遅くなるのか。	社文	A
206	県	2	・介護認定が決まるまでの間は家族が見なければならない。	社文	A
207	県	2	・県包括支援センターの職員ごと担当エリアが分かれていて、包括支援センターの職員は呼べばすぐ来てくれる。対応は早い。	社文	A
208	県	2	・県全エリアを対象に通所型サービスB事業「かなえる会」を運営している。受け入れは目一杯で余力は無い。	社文	A
209	県	2	・一月の介護サービス料は限度額10万円を超えないはず。しかし10万を超えて支払っている人がいる。ケアマネが教えてないのか、計算をしてないのか。ケアマネの資質向上を図って欲しい。	社文	A
210	県	2	・コロナ禍では高齢者が家を閉め切っていたので状況をつかみにくかった。夜電気が付くかを気にしたりしている。これからは今まで以上に見守りが大事。	社文	F
211	県	2	・以前は自治会の役員を務めていた人が、役員が回ってきても高齢となり出来ないで申し訳なくて組合を抜けた。支え手がなくなる。佐久市が工夫している事例をTVで見た。簡素化して欲しい。	総務	A
212	県	2	・核家族世帯が増えている昨今だが、近所に子どもがいても親を助けようとしなくて、親子の縁が薄い家庭があり驚く。	社文	F
213	県	2	・2025年問題に取り組もうという本気度が行政から伝わってこない。県地区では2か月に1度地域課題検討会を開いて検討している。このままでは自治会そのものも活動出来なくなる。行政ばかりでなく住民も一緒に考えていきたい。（全体会での発言から）	総務	A
214	県	2	・福祉課の窓口対応が以前に比べると良くなった。一緒に考えてくれるようになった。	社文	E
215	県	2	・福祉、医療に関する諸手続きが大変。書類が多いし、煩雑。高額療養費の還付手続き制度は、書類をとっておくのも大変。窓口で減額されるとありがたい。還付制度自体をなくしてほしい。	社文	C
216	県	2	・特定疾患の申請は毎年必要か。	社文	C
217	県	2	・レンタル出来ない物、例えばポータブルトイレやオムツなどは金額がかさんで大変。	社文	E
218	県	2	・病気になるのが怖い。だから我慢してしまうし、気晴らしもできない。	社文	F
219	県	2	・民生委員が3年、健康福祉委員が2年で人が変わってしまう。状況が分からなくなってしまうのが残念。	社文	A
220	県	2	・健康福祉委員の活動内容について、思いがありしっかり活動出来る人だけに合わせていくとその後を引き継いだ人がやりおせないことも出てくる。見直しも必要ではないか。	社文	E
221	県	2	・中平地区では、福祉マップの扱いを注意した上で、区長と健康福祉委員会中平支部長が持っている。災害時に必要な個人の情報も落としてある。	社文	F
222	県	2	・飯田市文化会館の車椅子席は一番後ろになっている。ベビーカーや障害者にもやさしいとはいえない。前の方の席にして欲しいと言ったら火災防止上無理とのこと。新しい文化会館についてはこのような事例の解消について意見は出ているか。	社文	C
223	県	2	・高齢者向けの施設は出来てきたが、障害者向けの施設が少ない。センテナリアンの取り組みに光が当たる位のレベル。	社文	F
224	県	2	・国の制度で、目の不自由な方への読み聞かせは郵送料が免除される。しかし、糖尿病患者で新聞が読みづらい人への読み聞かせサービスを広げたいができない。なんとかならないか。	社文	C
225	県	3	・普段の買い物は自分も商売をしているので地元で買う。奥様は違うようだ。	産建	A
226	県	3	・近くにイオンがあって色々揃っているので行く。又安い所へ行く。	産建	A
227	県	3	・近くでないと年寄は行けないので近くの大型店に行く。	産建	A
228	県	3	・大学生が外から来た時、五平餅・焼肉を喜んでくれた。	産建	A
229	県	3	・外部から人の来るイベント等を行う。	産建	A
230	県	3	・リニア駅周辺は公園にする様だけど、管理費が掛かりすぎる。それより人が集まってお金が落ちる事をやるべきだ。	産建	A
231	県	3	・リニア駅でレンタサイクルも考えた方が良さそう。	産建	A
232	県	3	・地域通貨は地元で使えるところが多くなれば使う。	産建	A



## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
233	県	3	・地域通貨は飯田市だけで使えるカードは手数料・機械料が問題だ。	産建	A
234	県	3	・焼肉のまち・・・焼肉も高くなった。	産建	F
235	県	3	・ジビエだけが地産地消だが、PRが出来ていない。	産建	A
236	県	3	・焼肉のまち、飯田市の中でのみの活動では？都会からは来ない。	産建	A
237	県	3	・お漬物のおもてなしはすごく喜ばれる。都会から来た人には「おもてなし」が売りになる。	産建	A
238	県	3	・妙琴公園では焼肉をできないと聞かすが、今後リニア開通後の妙琴公園のあり方についての市の考えは。	産建	C
239	県	3	・ふるさと納税はどのくらい飯田市に入っているか？	総務	E
240	県	3	・人口を増やすには企業誘致し、地元で働ける場がまず必要。	産建	A
241	県	3	・人口重心について、道路の整備など計画が有るのか。	産建	E
242	県	3	■感想及び総括（小木曾学副区長） ・県と松尾別々の会場で皆の意見が出て良かった。 ・地域内経済についての意識が高まりを感じる事ができた。	広報	A
243	県	1	・少子化で児童数も減少している過渡期にある現在、小学校では1クラス36人という現状です。県小は校舎が古く、教室も狭いです。給食の食器も食器カゴに満杯に入ってきて取り出すのもひと苦勞です。教員も35人以上の児童を懸命に授業しますが一人一人の机のそばに行くのも通路が狭く、思うように支援もできない状況もあります。ぜひ30人学級が実現できますように、国基準ではなく県、市の補助をお願いします。現場はとても厳しいです。早急をお願いします。未来をになう子どものため、教員、地域すべてのためをお願いします。	社文	E
244	県	2	・自治会の役員の仕事を極力減らしてください。なり手がいません。	総務	A
245	県	2	・県単独での開催方式は今後も継続して行って下さい。参加者の選出は関係者中心と一般の人中心どちらがいいかは一概に言えない。まとめをしっかりと整理して下さい。できれば整理後 何処かで見る機会がほしい。	広報	A
246	県	3	・今後は今以上に外国人労働者に頼らざるをえず、人口構成も変わってきます。同じ社会で安全にお互いが暮らせる地域作りにもチカラを注いで頂きたいと思えます。	総務	A
247	県	3	・ざっくばらんな話し合いの雰囲気は、よかったですと思います。 ・分科会のテーマ（第3）は内容的に少し難しかったように思います。	産建	F
248	県	3	・分科会場に机があった方がよい。 ・女性が少ない。 ・外部から集まるイベントを考えて。	広報	A
249	県	3	・分科会のテーマは、地域内経済の循環についてでした。意見交換での設問の仕方なども含めて、難しいテーマだと改めて感じました。地域経済循環率、大切だと思います。プレミアム商品券などは、ありがたいです。また、地域の範囲をどう捉えるか。県、飯田市、南信州、長野県、日本、アジアなど、その時々で様々だと思います。自分たちだけの利益ではなく、お互いの長所を活かした連携ができると良いと考えます。より良い飯田市になるよう、市議の皆さまにはそれぞれのお立場で、引き続きBESTを尽くしていただきたいと思えます。益々のご活躍を祈念いたします。	産建	A
250	西部 (伊・山)	1	・どこの消防団でもやはり人が少ない。なり手がいない。	総務	A
251	西部 (伊・山)	1	・昔ながらの消防団を守るのではなく、今も人たちに合った消防団に変えていきたい	総務	A
252	西部 (伊・山)	1	・今までの消防のやってきた、培ってきたものは、今の子どもたちに合わないという部分が多くあり、繋がりだとか、顔を広くするだとかは、今の子どもたちにとってはそんなにメリットがないというか、進んでそこに行きたいという方が非常に少ないのか。	総務	A
253	西部 (伊・山)	1	・消防団退団してからの地区の活動に繋がっていくと私は思っています。 なので、この伊賀良のまち作り協議会の活性化のためにも、消防団のより人が入りやすい組織していくことが今の課題かなと思っております。	総務	A
254	西部 (伊・山)	1	・支援団員や退団されたOBが、団員不足から消防団を続けるという組織があることは知っていますが、それはかえって地域への参加や違う組織へ入ることが遅れてしまうので、私では現在の伊賀良地区は団員不足だからと言って、その方法はとらない方がいいかなと考えております。	総務	A
255	西部 (伊・山)	1	・組合加入問題は非常に難しい問題だと思います。我が家でも実はそういう話をしいて、娘にこの話をする、何のメリットもないから私は入らない	総務	A
256	西部 (伊・山)	1	・乱暴な意見ですけど、入らない方にやさしい地域かと思う。声には出されていませんが、地域が優しすぎるのではないかなと思っております。	総務	A
257	西部 (伊・山)	1	・ゴミの問題があります。各地区地域でゴミステーションを管理していますが、入っていない方は、飯田市の方で聞くと、どこへ出してもいいと言われてます。	総務	A
258	西部 (伊・山)	1	・乱暴な意見ではありますが、よりデメリットを作らせないといけないのかなと。	総務	A
259	西部 (伊・山)	1	・地区には入っていないんだけど、私は飯田市民だからここに入る権利があるんだって言って出てくると、でもそれってちょっと違います。	総務	A
260	西部 (伊・山)	1	・消防団に入ること、またこの組合加入したら、市の税金がすごく安く軽減されるとか、そういった何かそういったメリットっていうことも、検討してもらおうのいいんじゃないかなと思えます	総務	A
261	西部 (伊・山)	1	・学校の問題もそうですが、保護者・保護者会に入るには組合加入が当たり前だと思うが、やっぱり地域に入っていない方でも、小学校単位とすると入ってくるんですね。	総務	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
262	西部 (伊・山)	1	・これまた違う話で、地区の活動費として地域から負担金出してるのに、あとはもう、私は当然ですよって というような形で参加してくる。	総務	A
263	西部 (伊・山)	1	・西部山麓線の舗装改良を進めてくれているが、いつどこを行うのかわからないため舗装、改良計画を示 してほしい。	産建	D
264	西部 (伊・山)	1	・運動公園通りに上外岡の信号があるんですが、その信号があれ神明公園の信号っていうのかな、距離が 短いのでとにかく渋滞する	総務	E
265	西部 (伊・山)	1	・農振地域ってのは非常にネックになっている。やっぱり地元に戻りたいという家族がいても、農地法の制 限があつてなかなか実現できなくて、他地区の住宅団地へ行ってしまうこともある。	産建	E
266	西部 (伊・山)	2	・いきいき教室は保健師が主導し運動の講師を呼んで来て関わっている。ふれあいサロンは民生委員の女性 が立ち上げ保健師は関わっていない。ふれあいサロンにも保健師が関わり運動の講師を呼ぶなりしてもらえ ないのか。地域内で同じ取り組みなのに何故こうなるのか分からない。	社文	A
267	西部 (伊・山)	2	・健康教室は、女性でも高齢の人は参加するが、その一歩手前の人、フレイル予防をとると中々参加者 は少ない。75歳以上でも元気な人もいて働いている。75歳以上から楽しめるようなこと、実例として、麻雀 をやりたいという人がいて、伊賀良のいきいき教室にはメニューがないので丸山公民館まで行こうとした が、JR飯田駅で降りてからの足がなかった。	社文	A
268	西部 (伊・山)	2	・そもそも本人が健康だと思っていると参加しづらい。	社文	A
269	西部 (伊・山)	2	・健康教室に男性が全く来ない。男性が行きたくなるようなプログラムをつくること。	社文	A
270	西部 (伊・山)	2	・山本には健康教室は2種類ある。保健師が担当するいきいきには10人ほどが参加している。フレイル予防 の活動が大事なのに、集まる人はほとんど女性で男性は1人。やっていることはゲームやお茶、お話。男性が 行ってみたいと思う場所にしたい。	社文	A
271	西部 (伊・山)	2	・伊賀良も健康教室に参加する男性が少ない。男性を集めるには、例えば、釣りや料理教室はどうか。料理 教室も帰ってから家で出来ない物を作っても駄目。独居高齢者になっても簡単にできる「工夫する料理」が よい。女性が包丁さばきを教えてくれることもできる。体操は、中国で行なっているような太極拳等のよう に、年齢性別を問わず地域をあげて全員で行なうことがポイント。また、高齢者だけ集めるのではなく、子 どもと接し何気ないことを話すことで脳も活性化されるなどの工夫がいる。	社文	A
272	西部 (伊・山)	2	・料理は今まではやってこなかった。今の若い人は夫婦一緒に作っている。家に帰っても作れるくらいの料 理教室なら参加しても良い。(男性の意見)	社文	A
273	西部 (伊・山)	2	・嫁と義父と一緒に参加できるようなメンズクッキングはどうか。また好きな人がバンドを組むのはどう か。趣味でつながりを作ってあげることもひとつの手法。	社文	A
274	西部 (伊・山)	2	・男性が参加し易いような内容も取り入れてほしい。	社文	A
275	西部 (伊・山)	2	・いきいき教室 男性の参加がない 男性の楽しめる活動をしてほしい。	社文	A
276	西部 (伊・山)	2	・いきいき教室 男性は物を作るなどの方が良い。	社文	A
277	西部 (伊・山)	2	・マレットゴルフ大会なら男性も参加するのではないかな。	社文	A
278	西部 (伊・山)	2	・健康教室の会場へ集めるためには交通手段がいる。山本はボランティアの善意に支えられている。それで 良いのかと思う。税金を投入して支援しても良いのではないかな。	社文	A
279	西部 (伊・山)	2	・出掛けるにも手段がない。家族がいても遠慮してしまう。	社文	A
280	西部 (伊・山)	2	参加したくても移動手段が無い。	社文	A
281	西部 (伊・山)	2	・健康維持を長く続けるための施策を充実させること。	社文	A
282	西部 (伊・山)	2	・介護となる前の取組みを強化すべき。	社文	A
283	西部 (伊・山)	2	・組合活動ができない。地域では立ち入れない部分もあるなかで、解決策を望む。	総務	A
284	西部 (伊・山)	2	・独居の方の認知の情報を得られない。	社文	A
285	西部 (伊・山)	2	・見守りが難しい時代。見守りされる側が「煩わしい」と思う人が多くなっている。	社文	A
286	西部 (伊・山)	2	・子どもと同じ敷地に住んでいる高齢者に目が届かない。子どもにサービス等断られる。 ← 支援したい のにできない。	社文	A
287	西部 (伊・山)	2	・山本に乗り合いタクシーを立ち上げたときは乗ったが、買い物に行った帰りのラストワンマイルの問題から 乗らなくなっている。時間帯が生活に合わない、駐車場、ルートなどの課題も分かっていた。しかし停車場 を変えようとしても中々難しい。山麓線は山本の湯川からスタートするが伊賀良では実施していないので 利便性が悪い、伊賀良とルートを一体的に考えたい。三穂線も箱川へは来るがルートに不合理なところがある、 山麓線と一体的にと主張したが難しかった。山本を通る駒場線は有る。しかし、これら三つの路線の間 の人が置いてきぼりとなっている。	産建	A
288	西部 (伊・山)	2	・高齢者世帯ではゴミ出しなど困っていることはあるが、やはり隣近所の小さなコミュニティがなくなって きていることから問題が発生している。小さなコミュニティを育てていかないといけない。	総務	A
289	西部 (伊・山)	2	・乗り合いタクシーは時間が決められている。オンデマンドを検討すべきだ	産建	A
290	西部 (伊・山)	2	・山本はどんどん住宅が建っていくという場所でないので、生活用品が買える店が無くなってしまった。	産建	F
291	西部 (伊・山)	2	・80歳で何でもできるのに仕事がない。受け付けてくれない。	社文	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
292	西部 (伊・山)	2	・バス停まで歩いていけない。 また、バス停から移動できない。	産建	E
293	西部 (伊・山)	2	乗合タクシーは、タクシー乗り場まで行けない。また、降りた後の移動ができない。	産建	E
294	西部 (伊・山)	2	・高齢者であるほど車は必要。高齢者向けの自動運転への誘導はできないか。	産建	E
295	西部 (伊・山)	2	・公共交通は大切だが昼間はほとんど利用しない。停留所に行けない高齢者が多い。これまで通りの交通政策ではない方法の研究を。	産建	A
296	西部 (伊・山)	2	・個人の送迎については法改正がなされたのではないか。	産建	A
297	西部 (伊・山)	2	・移動手段がなく買い物難民状態の方もいる、移動販売車の事業がごく一部で行われているようだが、範囲を拡大してほしい。	産建	A
298	西部 (伊・山)	2	・大所帯の家庭で成り立った介護から施設介護に移っている現状への対応が必要だが、人口減少で入所者が減るのも間違いない。どう対応するのか。	社文	A
299	西部 (伊・山)	2	・軽微な認知症に対応する施設を望む。	社文	A
300	西部 (伊・山)	2	・介護5で車椅子でも移動が困難な状態である、タクシーを利用しストレッチャーで移動しているが費用が高額である。	社文	A
301	西部 (伊・山)	2	・ストレッチャーで移動できる車を常備してほしい。	社文	A
302	西部 (伊・山)	2	・ストレッチャー移動が1回1万高くて利用できない。	社文	A
303	西部 (伊・山)	2	・行政による多彩なメニューが市民に伝わっていない。	社文	A
304	西部 (伊・山)	2	・山本は隣近所のつながりはまだあるが、子どもが外へ出てしまい、老老介護になっている世帯がいくつかある。年齢差がある人との付き合い方をどうするかという課題もある。	社文	A
305	西部 (伊・山)	2	・高齢者となる前の若いうち（子ども）から、高齢社会を認識する必要がある。	社文	A
306	西部 (伊・山)	2	・市に頼るだけでなく自分たちで何ができるかが重要。	社文	F
307	西部 (伊・山)	2	・人とのつながりが弱くなっている時代。自分の趣味、生き方に共鳴した時には参加するので、地域活動は工夫次第ではないか。	社文	A
308	西部 (伊・山)	2	・「お膳立て」をして「出てこい」は、できない時代であり、子どもを見ていると、次代は益々そうになっていく。親も自信を持って「地域に関われ!」とはいえない。若い人が地域に目覚めることを重ねていくことしかないのではないか。	社文	A
309	西部 (伊・山)	2	・西東京市では、防災をテーマに地域の繋がりを作っている。NPOが運営しているが、志（こころざし）を同じくする人、同じ興味を持つが集まって活動するやり方『志縁』が、これからの地域活動の例となるのではないか。	総務	A
310	西部 (伊・山)	2	・山本でも地域として環境整備を行なっているが、高齢化が進み参加者が少なくなりつつある。行政として考えて欲しい。	社文	E
311	西部 (伊・山)	2	・組合に入らない方や、抜ける方がいて地域のまとまりがない。	総務	A
312	西部 (伊・山)	2	・組合に加入できない。金銭的負担、役が回ってくる。	総務	A
313	西部 (伊・山)	2	・若者を迎える社会をつくるべき。（信大誘致、首都機能移転など）地元企業を知ることも必要。	社文	F
314	西部 (伊・山)	2	・若者に、このまちで暮らす希望を持たせることが大切。	社文	F
315	西部 (伊・山)	2	・高齢者問題は、国などの大きなところで動かない（財政、法改正）と、地域ではどうしようもない。	社文	A
316	西部 (伊・山)	2	・支え合いマップは、今まで11月に取りまとめ翌年6月に完成していた。メンバーが替わる4月に引き継げるように作成時期を早めた。独居高齢世帯などとそれを支援する人を決めて地図に落としした。災害時にも使えるようにした。	社文	F
317	西部 (伊・山)	2	・ゴミ出し袋の記名が全市的には不統一。対応を。集合住宅などの建築確認時に、ごみ集積所の設置を義務付けることはできないか。	総務	E
318	西部 (伊・山)	2	・消防団員への企業によるサポートを積極的に行うよう、市から要請を。	総務	A
319	西部 (伊・山)	3	・上郷在住にて仕事場が山本で生活の場の近くに大きな店舗があるから大型店を利用している。	産建	A
320	西部 (伊・山)	3	・日用雑貨については、種類がいっぱいあり1カ所で済ませられる所を選ぶ、近所に雑貨屋がない。	産建	A
321	西部 (伊・山)	3	・地区内に店が無い、農産物は地元で買うが、その他については大型店を利用する。	産建	A
322	西部 (伊・山)	3	・キラヤを使っている。納税を考えれば地元企業を使うように家族内でも推奨する。	産建	A
323	西部 (伊・山)	3	・地元で電気屋さんがない大型店への依存度が高い。	産建	A
324	西部 (伊・山)	3	・リンゴの里の生産者コーナーや地元の直売所を利用、食品類の基本は生協の宅配を利用。	産建	A
325	西部 (伊・山)	3	・野菜は自家生産物が多い、キラヤにて昔ながらの食品や品揃えにて買う。	産建	A
326	西部 (伊・山)	3	・電化製品・日用雑貨で、すぐに欲しいものはネットを利用。	産建	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
327	西部 (伊・山)	3	・品揃えにて店舗を選ぶ。食料品に関しては色々なところを回るが、食品の種類ごとに良い店（価格・品質・安定供給）をチョイスする。国産の製品に特化して買うようにしている。	産建	A
328	西部 (伊・山)	3	・地元で作った野菜等の製品を売る場所がない。都会へ出してしまう。地元にも直販所があるが交通の便が悪い、豊丘マルシェのような場所の良いところでの直販所が必要。	産建	A
329	西部 (伊・山)	3	・農協へ出したものがどのような流通経路となっているのか分からない。地元の消費量では、量産した品が捌けない状況がある。	産建	A
330	西部 (伊・山)	3	・野菜や果物を生のままの販売では消費量に限りがあるので、加工品にして販売する方策も考える必要性を感じる。	産建	A
331	西部 (伊・山)	3	・キラヤと西友との比較をすると、購買の誘導の技術等に差がある。地元資本の企業も陳列等も含め勉強する余地がある。	産建	A
332	西部 (伊・山)	3	・ふるさと納税での農畜産物の利用の状況は、（具体的に飯田以外の人たちのニーズを把握するうえでもよい指標となる） A:この場では詳細な数字としては持っていないが、くだもの（ナシ）などは人気であると聞いている。	産建	C
333	西部 (伊・山)	3	・そもそも、地域通貨のイメージがわからない。	産建	A
334	西部 (伊・山)	3	・オールマイティーに使える日銀券がある。メリットがよほど無いと使う気がわからない。電子マネーを使う目的は、現金を持たなくてよい。小銭が発生しない。ポイントが付く。	産建	A
335	西部 (伊・山)	3	・プレミアム商品券の購入者は、暇でお金に余裕がある人のみが使えるもの。印刷費用や換金手数料等の経費が掛かり、弱者救済となっているとは思えない。安易に導入しないほうが良い。	産建	A
336	西部 (伊・山)	3	・財産区が1千8百町歩あるが、ヒノキの市場価格が下落している。日本建築による木材利用度が低い、搬出にかかる費用がネックとなっている。山の崩壊にもつながる。	産建	A
337	西部 (伊・山)	3	・役員体制も定年後の方々が成り手となっており、財産区の役員みでの維持管理ができなくなっている現状がある。	産建	A
338	西部 (伊・山)	3	・ある保安林について、宗教法人の持ち物になっていて行政でも受け取って貰えない。手を着ける折も許可が必要で管理が難しい。	産建	E
339	西部 (伊・山)	3	・観光資源として有名な桜の木が多数ある。杵原学校の桜まつりクラフトフェアにも県外の人たちの参加が多かった。「他に名所は、地元のおいしい食べ処は、おみあげには何が良い」等聞かれた。パンフレット等による宣伝方法も考えなくては。地元の宣伝力アップが必要。	産建	A
340	西部 (伊・山)	3	・沢城湖にかけての自然保護区の活用が出来てない。地区外からの訪来者は多いが、地元の人々の利用度が低い。	産建	A
341	西部 (伊・山)	3	・沢城湖、飯田高原保養地となっているので、議会としても応援願いたい。	産建	A
342	西部 (伊・山)	3	・沢城湖の公衆トイレの改修、展望台へ行く市道の復旧がどうなっているのか地元管理組合へ情報が欲しい。	産建	D
343	西部 (伊・山)	3	・地域のいいものを、本物を生産して外貨を稼ぐ、農産物、製品等、自慢できるモノで外貨を稼ぐ手法の検討が必要。	産建	A
344	西部 (伊・山)	1	・山本北平の平長という立場で出席して大変良い勉強になりました。色々大変なことが多いですができる限り力を尽くしていきたいと思えます。	総務	F
345	西部 (伊・山)	1	・今回 各地域との意見交換で見つかった課題について 速やかな全市水平展開を期待しています。	総務	F
346	西部 (伊・山)	1	・今回初めて参加しました。このような場がある事を初めて知りました。議員の皆さんは少し遠い存在で、地域とどう関わっていただいているのかなと感じていましたが今回の会でも身近に感じました。一緒に地域が少しでもいい方向に向かっていけるような活動が出来ればと思っています。 ・私達には役員の任期があります。色々思う事があっても、変えるまでには至りません。昔ながらの考えや意見がある中で、意見を言い検討して頂くというのはかなりハードルが高いと感じています。 ・今回、第一分科会に参加させていただきました。山本の取組をお聞きし、伊賀良はどうなんだろう。私は役員を引き受けているが知らない事が多すぎると感じました。いっぺんに多くの役を引き受けているからこそ見えてくるものがあります。しかしその課題はどうしていったらいいのかと思っています。 ・今回の会で気になった事は、年齢層が高い事です。若い声も聞くという事でPTA会長さんなども来て下さるといいのかなと思いました。	総務	A
347	西部 (伊・山)	2	・リニアの残土の埋め立てが始まりますが、その後の土地活用として各団体から大きなスポーツイベントを誘致できる施設を希望している人が多いので是非前向きに検討していただきたい。	産建	A
348	西部 (伊・山)	2	・人口規模や利便性が大きく差がある地域と合同で行っても意味がないのではと感じました。	社文	F
349	西部 (伊・山)	2	・高齢者が働きたい⇨健康面で心配だから雇うのを考えてしまう。こんな考え方のちがいなどたくさんあると思いますが、それらをうまくまとめると解決する問題がいくつもあるかなと思いました。むずかしいですが…。	社文	A
350	西部 (伊・山)	2	・普段話す機会がほとんどない議員さん達とこのような機会を持って良かったです。	社文	F
351	西部 (伊・山)	3	・地産地消の判断基準は、【品質、価格、サービス、安全、安心】であって、意図的に地域の物を使えと言うのは無理がある。	産建	A
352	座光寺	1	・高齢化の進行が著しく、役員の定員を減らしたいが、リニアの関係があり様子を見ながら減らしていきたい。この地区は女性の役員が多く149名中79名53%が女性。女性の意見も聞きたいので選出も女性に特化している役職もある。また一昨年より役員の任期を1年ごとに半数入れ替えるようにした。最近のニュースで上田市での取り組みに注目している。飯田市でも取り組んでほしい。	総務	A
353	座光寺	1	・自分は2回目の地区長と自治の役員をやっている。20世帯しかない地区で子供も2,3人しかいない。後継者不足が課題であり、自治組織の見直しをやって頂きたい。	総務	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
354	座光寺	1	・「座 女子力」と言う団体の長をやっています。平成25年からリニア新幹線の開通に合わせて女性が集まって名物を作ろうと行動している。当面は地区内の行事にのみ活動し、桜祭りなどで天ぷら饅頭などの料理を作っている。今後は地区内外でも活動を広めたい。	総務	A
355	座光寺	1	・4年ぶりに夏祭りを開催したが、経験者がいない為、当時のノウハウを知った方に任せた。また子供の参加に期待して職権を400人分配布したり、抽選会では地域通貨も利用し良かった。	総務	E
356	座光寺	1	・また公園を整備していただいたことにより、親子連れの来園者が多数訪れ子供たちが多く集まる場所がて来たことは良い。	総務	E
357	座光寺	1	・壮年団は地区内の18歳から40歳までの団体、団員の減少もあり年代によっては対象者はいるが、加入していない。	総務	A
358	座光寺	1	・消防団は団員43名のうち20名以上が30代の団員である。加入に回っても本人に会えず親から断られることが多い。	総務	A
359	座光寺	1	・日赤奉仕団も団員数は63名であるが実働炊きする団員は30名弱やめたい人も多く、地区によっては組織化すらできていない。災害時には重要な団体のため、男性の加入も視野に入れる等の改善策が必要	総務	A
360	座光寺	1	・河川清掃の時に県より河川内の草刈りをとの依頼があるが、外注すると多額の負担が生じる。草刈り機を所有していない人や、高齢化により出勞できない人もいて、何とかして欲しい。	総務	C
361	座光寺	1	・生活安全委員会は安協・防火防犯・子供に関する事など、やることが多い。地主のいる草刈りは地主が管理する事になっているが、出来ていない場所もある。有償による草刈ボランティアの組織もあるが、1回も動いていない。	総務	A
362	座光寺	1	・街路樹の管理が出来ていないので、撤去してほしい。	産建	E
363	座光寺	1	・飯田に魅力ある企業誘致が必要だと思うがどうか。	産建	A
364	座光寺	2	・健康教室の維持のためにも、参加者と運営ボランティアの確保、皆さんが参加したくなるような内容づくりが行政としては課題。	社文	A
365	座光寺	2	・制度（いきいきサロンなど）の違いが良くわからない	社文	A
366	座光寺	2	・いきいき教室、ふれあいサロンの参加者が少なくなったので、楽しくてまた行きたいと思えるように、公民館へ送迎して通所型サービスB事業を来年からスタートする予定。	社文	A
367	座光寺	2	・健康教室は参加者が少なく縮小傾向。既存の参加者が縮小して行き場をなくしてしまう。	社文	A
368	座光寺	2	・毎回来るメンバーが変わらない。	社文	A
369	座光寺	2	・参加者が行ったもののコロナ禍のせいか、参加者同士でたいした会話もできず楽しくなくてその後行かなくなったという話がある。	社文	A
370	座光寺	2	・健康教室に男性は来ない。(羽場?)囲碁クラブをやっている公民館がある、男性達が自分たちで好きなことを活動継続していられることが一番良いのでは。	社文	A
371	座光寺	2	・参加者の高齢化や担い手の高齢化により補助金がもらえないことなどの理由で、ふれあいサロン・いきいき教室終了する地区がある。	社文	A
372	座光寺	2	・いきいき教室の会場は5か所であったが、移動手段がなく参加できない方が増え2か所になってしまった。	社文	A
373	座光寺	2	・健康教室へなんらかの移動手段で一度は行けても、継続して行くための移動手段が確保できないと、参加が続かない。	社文	A
374	座光寺	2	・今はみんな歩いて参加している。歩くことが健康につながると考えている。送迎のある事業は魅力的でありがたい。	社文	A
375	座光寺	2	・移動手段がなく参加できない方が増えたいきいき教室の代替としてB事業を導入する事になったが、元気な方の行き場が無くなり、フレイルにつながるのではないかと心配である。	社文	A
376	座光寺	2	・移送サービスの担い手が不足している。	社文	A
377	座光寺	2	・健康ポイントは、それによって利用する人が増える、行くようになるとは考えにくい。支える側にポイントを付与することの意味は理解する。	社文	A
378	座光寺	2	・健康ポイントは、広報が不十分で内容すら良くわからない。	社文	A
379	座光寺	2	・せっかく健康教室があっても、夏の暑さや冬の寒さまたコロナなどで人が集まれないのももったいないと思う。安心して開催できる施設の確保が大切。	社文	A
380	座光寺	2	・子育て支援のつどいの場に、シルバーで派遣された人がいると場が落ち着いた雰囲気になることがある。高齢者と幼児との組み合わせで何か新しい取組みを考えても良いのかも知れない。	社文	A
381	座光寺	2	・独居高齢者の訪問活動をしている時、色々な悩みや相談を受けるが、公的サービスにつなげる以外自分でできることもなくもどかしい時がある。	社文	A
382	座光寺	2	・(伊賀良では訪問を拒否された事例を出して)私の担当するところではないが、他では見守りの訪問活動を拒否された話はきいたことがある。	社文	A
383	座光寺	2	・支援を必要とする人がいても直接行政が介入するのは難しい時がある。そういう方でも地域の民生委員さんなどには心を開いて話をしてくれる。地域の方がいないと支援が成り立たない(男澤保健師)	社文	A
384	座光寺	2	・ゴミ出しに行ったとき、何度か大声で(息子が母親をだと思ふ)怒鳴っている声が聞こえたが、声が掛けづらかった。	社文	A
385	座光寺	2	・実際に困っている人は周りが気付かないと声を上げにくいと思うが、関わりが希薄になっているため気付かない。	社文	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
386	座光寺	2	・高齢者世帯では、ゴミの分別が出来ない家庭もある。	社文	A
387	座光寺	2	・高齢で買い物に行くのも大変である。しかし中には近所で助け合い出掛けている例もある。	社文	A
388	座光寺	2	・乗合タクシーは、待合場所が遠く利用できない。個人の家を回るような仕組みは出来ないものか。	産建	A
389	座光寺	2	・座光寺地区は、タクシー利用の場合の補助制度がある。本人の審査や、指定のタクシー会社と販売店など制約はあるものの良い取り組みと思うので、飯田市として全域で取り組んでほしい。	産建	A
390	座光寺	2	・免許返納後からの期間が長いため、足の問題が出てくる。	産建	A
391	座光寺	2	・令和5年4月から、民生委員、環境委員、社協が担当制でゴミ出し支援をスタートした。全座光寺で4軒が対象。	社文	A
392	座光寺	2	(座光寺では地域でやっている送迎サービスがあり自治組織の中で運転手を担う人を集めている。車は社協の車を借りる。運転手は有償ボランティアとして登録。保険にも入る) ・運転手がなかなか集まっていない。やはり他者を乗せて運転するのはなにかあったときに怖いと思う人が多いのでは。 ・運転だけでなく乗降の介助やサポートが必要となった時、対応をどうすればいいのかという話も出ている。	社文	A
393	座光寺	2	・自分の両親の話。車の運転がおぼつかなくなった。農業をやった両親にとって軽トラに乗って畑に行くのが楽しみ。それができなくなると生きる張り合いや社会とのつながりを失うことが心配。	社文	A
394	座光寺	2	・運転をやめたからと急にバスや乗り合いタクシーを利用するといってもいざとなったら難しい。若いうちから公共交通に慣れておくことが必要なのでは。	産建	A
395	座光寺	2	・公共バスの乗降は高齢者には乗りづらいのでは？バス停も屋根や座る場所がなく、高齢者や障害者、妊婦には待ち時間がつらい。猛暑の時はバス停から自宅の移動も大変。	産建	A
396	座光寺	2	・雪かきの問題。これだけは地域で支え合えないといけない。	社文	A
397	座光寺	2	・今年から始まったゴミ出し支援、自主的な登録者はあまり多くない。	社文	A
398	座光寺	2	・高齢者には、介護サービスの事業内容をわかりやすく伝えることが大事。	社文	A
399	座光寺	2	・高齢者本人がデイサービスに行きたがらない。包括支援センターに相談し話してもらったが駄目だった。怪我をして入院してからようやく行った。	社文	A
400	座光寺	2	・デイサービスへ中々行きたがらない人は多い。いきいき教室は自宅から場所が遠いと行かない。ただし、行ったら楽しかったとなれば行ける。	社文	A
401	座光寺	2	・要介護3でショートステイを希望したが、限度額の関係で利用できなかった。もう少し使えれば家族も助かる。	社文	A
402	座光寺	2	・母は認知がありデイサービスに行かせようとしたが嫌がった。迎えの車に乗ってしまえば行ってくれた。行った先のデイサービスに知り合いがいて、その後は嫌がらずに行けた。ショートステイも利用できた。	社文	A
403	座光寺	2	・デイサービスの様子などは、ケアマネが情報を掴んでいるのでどこの施設を利活用するか出来るかを相談してみるのも良い。嫁同士で情報交換して決めている場合がある。	社文	A
404	座光寺	2	・90歳の人で、デイサービスに行っているが、遊びに参加するでも無く、新聞を読んでいる。干渉されないことが良いという人もいる。	社文	A
405	座光寺	2	・特養に入りたいが順番待ちが多い。特養を増やすことはできないか。	社文	A
406	座光寺	2	・認知が始まったので介護サービスを受けようとしても、介護認定の時だけ認知が正常になる高齢者がいて困ったという友人の話。	社文	A
407	座光寺	2	・手帳を持ってるか否かで介護認定へスムーズに繋げることができるか否かが違ってくるのが課題(男澤保健師)	社文	A
408	座光寺	2	・要支援、要介護の審査が厳しい。全国一律の基準があるようだが、担当者の主観も大きいのではないか。	社文	A
409	座光寺	2	・認知が始まったので介護サービスを受けようとしても、介護認定の時だけ認知が正常になる高齢者がいて困ったという友人の話。	社文	A
410	座光寺	2	・働き手(担い手)が少なくなっているのに受け皿があるだけではサービスは提供できない。	社文	A
411	座光寺	2	・健康のように見えていても回覧板さえ廻せない家がある。	社文	F
412	座光寺	2	・かつての自治会役員が迷惑かけたくないと組合を抜けていくのをどうするかが大きな課題。	社文	F
413	座光寺	2	・地域コミュニティに対する考え方が、もり立て守っていかうとする自分たちの世代と、若い世代ではギャップがある。今後益々開いていく気がする。	総務	A
414	座光寺	2	・2世代、3世代同居と言うが、同じ敷地内に家を2つ建てて住んでいてもゴミ出しなどは別という家がある。	総務	F
415	座光寺	2	・地域の役は回り番。仕方なしにやってる面もある。	総務	A
416	座光寺	2	・飯田市が全国の10年先を走っているのなら、10年先の対応をしなくてはいけないのではないか。それを地域がサポートしていく。	社文	A
417	座光寺	2	・電話でお金詐欺の予防の観点から、電話機の購入に補助金があると聞く、不要な訪問者の予防の観点から、カメラ付きインターホンの導入に補助金を出したらどうか。	総務	E
418	座光寺	2	・いま自分は飯田在住だが両親は天龍村在住(Iターン移住者)。両親たちも自分の健康を考えた時、高齢者になったら天龍村から飯田市に移りたいと考えている。	社文	F

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
419	座光寺	2	・座光寺地区は約1,500世帯。内500世帯が組合未加入。まちづくり委員会として、健康福祉に使う予算は令和4年度が246万円、令和5年度が229万円。20万円減少した。将来にわたって健康福祉委員会の運営をどうしていくかが課題。市が対応できるかどうか。	総務	A
420	座光寺	2	・健康福祉委員会とすれば、組合費、自治会費を払っているいないに関わらず手を差し伸べようとするが、どう考えれば良いか問題意識がある。	社文	A
421	座光寺	2	・地震総合防災訓練の際、助け合いマップにより安否確認を行うが、組合未加入者は民生委員が対応している。対象者が多く大変である	社文	E
422	座光寺	2	・70歳を超える独居高齢世帯について、支援者を決めるところが、今はどうにかなっているが将来的には人材の面で大変になる。	社文	F
423	座光寺	2	・災害時の安否確認で、組合に入っていない人をどうすればよいか問題となっている。人間関係もある、今は出来ても将来的に支える人が少なくなっていく中で…	総務	A
424	座光寺	3	・大きな店を使うのはレジャーの一環。半分遊びながら、食事をしながら利用できる。孫から自分たちのものまで全てがそろるので便利。	産建	A
425	座光寺	3	・地元の店を利用しろと言っても、品数は量販店にはかなわない。飯田商工会議所支部連合会では「小売店はいずれなくなる。自分たちはあと何年できるのか」といった声がある。事前に何人かの中学生に話を聞いてみたが、全員が地元の店は利用したことがないという答えだった。商工会議所としては切実な問題。	産建	A
426	座光寺	3	・営業時間も関係するのでは。閉店が遅ければ利用しやすい。	産建	A
427	座光寺	3	・遠い、近いは関係ない。若い人は県外へも買い物に行く。魅力があれば遠くても行く。	産建	A
428	座光寺	3	・円の価値がかつての半分になり、日本は相対的に貧しくなっている。精神的な余裕もなくなり、今はいかに安いか、いかに魅力のあるものを買うかだ。大資本にはかなわない。	産建	A
429	座光寺	3	・丘の上の商店は、売れる店づくりの努力をしているのか。イベントはやっているが。消費の話だけをされても納得できない。若い人を取り込むことまで、工業的なことも含めて総合的に視野を広げないと、地域の循環は難しいのでは。	産建	A
430	座光寺	3	・飯田市は恒川官衙遺跡の清水の開発をした。文化財の歴史の整備はできたが、その後の活用はどうなっているのか。人は来ているのか。古代の呪術の場に、保育園のプールができたみたいで、「前の方が良かった」という人が多い。何をポイントにしていくのか、今後の構想を加えてほしい。VR、ARの活用はどうか。ビジョンがほしい。	社文	E
431	座光寺	3	・新しいこと（ドローンでの空撮）の際に、市の職員から「自治会の仕事なんだからボランティアでやるのが当たり前」だと言われたが、今の時代はそうではない。お金が落ちなければ、今後は続かない。きれいごとではだめ。飯田市は、運営ではなく経営の時代だと言われている。稼がなければダメ。	総務	C
432	座光寺	3	・リニアの駅ができて飲食店を配置する時、地元の企業をどう優先して配置するのか。県内の新幹線の駅の周りは、外の資本のチェーン店ばかり。地元の方が商売ができるようにするにはどうすればいいのか。	産建	A
433	座光寺	3	・元善光寺の駅の周りをどうするのか。二次交通はいいが、地元の商店が周辺で儲けるにはどうすればいいのか。そういう話がぜんぜん聞こえてこない。	産建	D
434	座光寺	3	・空き家が多いので、活用を考えてほしい。農業委員の立場から言うと、農地法が改正されて、農家でなくても誰でも農地が買えるようになった。このため、初年度は農地でも、2年目以降にソーラーパネルを設置することが可能になる。県は来年の4月1日から、ソーラーパネルの規制条例を設けるようだが、飯田市にも国にも規制がない。安易に農地を買われても、ソーラーパネルを設置できない仕組みをつくりたい。	総務	C
435	座光寺	3	・飯田市は、固定資産税が取れるので、農地へのソーラーパネルの設置を推奨すると思う。	産建	A
436	座光寺	3	・県内のあちこちでもめているのは、農地の中にソーラーパネルができると困る農家が出てくるから。県内の自治体で条例をつくり始めているが、飯田市もやってくれないと困る。市長にも言っている。景観、反射の問題もある。撤去の費用を盛ってないので、ソーラーパネルを設置した会社が倒産したら、パネルがそのまま残ってしまう問題もある。	総務	C
437	座光寺	3	・座光寺駅の活用は、今のままでは何も進んでいかない。	産建	D
438	座光寺	3	・会議所のプレミアム付き商品券は、年間通してできないのか。	産建	A
439	座光寺	3	・座光寺は、子どもたちのために「地域券」を続けているが、小さな小売店には回らない。「シャトレーゼでも使えるようにしてほしい」と言われてしまったくらいで、どうしようもない。	産建	A
440	座光寺	3	・リニアの駅はデザインが進んでいるようだが、移転、騒音で迷惑をこうむる人が出てくる。駅の周りで経済活動ができるようになったら、座光寺の人を優先してもらえるのか。	産建	A
441	座光寺	3	・こうしたことを、市や市議に言ってもどうにもならない。知らない内に、コンサルにやりたいようにされてしまっはいけない。人頼みではだめだ。	産建	A
442	座光寺	3	・元善光寺は全国的に知られている。リニアで降りた人を歩かせて、恒川官衙遺跡と元善光寺に立ち寄れるように、一帯の地域資源を活かしてほしい。リニアの駅の周りは外部資本だけといったパターンになるのではないか。	産建	A
443	座光寺	3	・バケツのただ漏れを防ぐより、それに似合う収入をつくるのが大事。農地に大企業と大学を誘致して、若い人が残れる地域づくりをすべき。穴を防ぐより、入れるパイプ（収入）を大きくしたほうがいい。	産建	A
444	座光寺	3	・座光寺は果物の産地でもある。「ここは果物」「ここは観光地」「ここは工業地帯」と区別をして、全ての農地を企業誘致の対象にすべきではない。経済にかたよるとおかしくなる。	産建	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
445	座光寺	3	・飯田市は、座光寺の土地利用計画を見直すと言っているが、具体的なものが見えてこない。期待もできない。座光寺地区が土地利用計画を立てて、市に持っていく提案型でなければ何もできない。市の職員では土地利用が描けないので、現場を知らない外のコンサルに頼るはず。現場を知っている地元が頑張らなくてはいけない。	産建	A
446	座光寺	1	・エスバードから座光寺ICにかけての万才線ですが、インター開通後、交通量が増えて、また生活道路なのに速度規制が無いので、60キロ以上のスピードを出す車も多く、日々危険を感じている。	総務	E
447	座光寺	1	・各団体の問題点を聞いて良かったと思います。	総務	F
448	座光寺	1	・市議会は立法府としての認識あるが、少し違和感がある。	総務	F
449	座光寺	1	・市議会の皆さんと、ざっくばらんに話ができて改めて座光寺のまちづくりについて考えさせられました。	総務	F
450	座光寺	2	・組合未加入者が増え、道づくり、河川清掃、ゴミゼロ等もだんだん負担になってきています。これからどうしていくのでしょうか。自分の住む街のことはできるだけがんばってやっていきたいです。	総務	A
451	上郷	1	・少子高齢化の中、担い手の育成ことに次世代役員の選出に苦勞している。	総務	A
452	上郷	1	・役員の負担軽減が重要。	総務	A
453	上郷	1	・コロナ禍の活動休止を経て地区事業が本当に必要なものだったかどうか住民みんなで考えていきたい（防災訓練時の日赤の炊き出し、敬老慰労会など縮小）。	総務	A
454	上郷	1	・うちの地区では自主防災会組織とまちづくりの総務委員会の役員が兼務をしている。地区の規模にもよると思うが兼務が多すぎる。	総務	A
455	上郷	1	・事業の見直しに関して、りんごは今まで上郷連として参加していたが今年から自主参加とした。結局上郷では10ある中で一つだけ参加であった。まちづくりの祭りではなく、市民のお祭りなのでいいと思う。	産建	A
456	上郷	1	・PTAからの要望もあり、子供神輿はまちづくりとして今年は中止にした。	総務	F
457	上郷	1	・言葉の印象ですが、まちづくり委員会ですが自分たちの住んでる近所の人たち仲間という意味では「自治会」の方がピンとくるのではないかな。	総務	A
458	上郷	1	・リサイクルを当番制（一回あたり15人ぐらい）でやっているが、出不足とは反対に出た当番には500円/1回支給をしている。	総務	A
459	上郷	1	・公園の除草作業、紅葉の清掃に出ると有償ボランティア1000円（雨降で作業参加15人の時などは上回る場合もあった）を支給している。35名が登録。最初は思考状態だったが4年目となり落ち着いてきた。	総務	A
460	上郷	1	・これら有償ボランティアに参加できるのは組合員のみである。	総務	A
461	上郷	1	・地区内組合加入は40%（600世帯中）を切る状態であり、この加入数の減少が問題である。役員がお互いに負担であり、組合ごとやめる例がある。	総務	A
462	上郷	1	・有償ボランティアとの組み合わせで役員は文書配布、集金等に限り、行事等への出労は極力無くしている。	総務	A
463	上郷	1	・組合加入に関して、新築した若い人が加入してくれた例もあるが、なかなか手が回らず困難な状況。	総務	A
464	上郷	1	・行政からのことで負担に感ずることとして、二点。①人選（選挙の立会人、民生委員の選出）、②動員（市長と語る会、議会報告意見交換会など）。	総務	A
465	上郷	1	・家庭によっては回状を回すのさえ負担なところがある。	総務	A
466	上郷	1	・議会報告意見交換会はまちづくりと共催ということになっているが、実際は役員の動員だと思う。	広報	F
467	上郷	1	・市で地区費を集めている自治体があるが、飯田市では研究はされているのか。（していないと回答済み）	総務	A
468	上郷	1	・自治会費を払いさえすれば十分で、組合に加入する必要はないと思っている人がいる。	総務	A
469	上郷	1	・選出・人選に関して、組合外の人たちを知らないで苦慮している（この頃欠員の民生委員選出に苦慮）。そこら辺も市として研究してもらいたい。（地区でと回答済み）	総務	A
470	上郷	1	・入団に関して上郷の場合、希望者を一本釣り募っている。この形態を維持しようと思っている。しかし高齢化していることもあり、災害時の活動に不安があり、他地区のように割当も検討していく必要を感じている。	総務	A
471	上郷	1	・上郷はレッドゾーンの山で上段と下段に分かれる地形で、災害時には団員が相互に避難所へ行けない。	総務	A
472	上郷	1	・役員は2期以上やっていたり、ひとりが3つくらいの役をしていたりと人選に苦慮している。	総務	A
473	上郷	1	・2箇所ある下黒田の集会施設の清掃の回数を半分にして負担軽減したことは好評だった。	総務	A
474	上郷	1	・分団長を36歳で私の方が勤めているが、団長任期1年を今後、該当年齢が減っていくので、数期勤める必要があるかもしれない。	総務	A
475	上郷	1	・団員確保は厳しい。他地区あるいは他市から引っ越してきたの入団事例もあるが、上郷を離れる可能性もある。	総務	A
476	上郷	1	・伊那市の市役所移転を例に飯田市の拠点は丘の上でいいか。議会の考えは。 A：リニア開業に向けて市では機能による拠点分けを検討、丘の上の空洞化は避けるべきと回答	総務	F



## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
477	上郷	1	・組合加入・再編を行政主導ではできないか。	総務	C
478	上郷	1	・組合は本当に必要なのから考え直さないといけないのでは。	総務	A
479	上郷	1	・（議会報告・意見交換会について）議会活動を報告したいのと、広聴はこういうテーマで話を聞きたいので意見のある方は来てくださいとまちづくり委員会にこだわらず、住民全体に声がけすべき。	広報	A
480	上郷	1	・（議会報告・意見交換会について）今日のような意見を全員議員が聞ける体制を取るべき。一年かけてやるつもりなら日程はどうでもなるはずである。	広報	A
481	上郷	2	・上郷の人口が他地区に比べ減っている 子どもも同じように減っている。	社文	A
482	上郷	2	・上郷の児童館はなぜ小3までか？	社文	E
483	上郷	2	・孫が小2上が高学年。高学年は児童館に行けない。だから下の子どももいけない。なぜ上郷は小3までなのか。	社文	E
484	上郷	2	・150人定員の児童館を小学校となりに作る要望から2年たっても変わらない。進捗しているのか。	社文	E
485	上郷	2	・児童館の終了が18:30 民間は19:00まで行っている。この30分が大きい	社文	E
486	上郷	2	・別府児童館は集会所としても使っている。子供の居場所検討会から何年たっても進んでいない。	社文	A
487	上郷	2	・児童館は作ってもらいたい。松尾伊賀良は果樹園や畑を宅地にして人口が増えている。	社文	A
488	上郷	2	・仲よし保育園が児童館を計画している。土地もある進めてもらいたい。	社文	A
489	上郷	2	・上郷からの人口移動の調査をして改善してもらいたい。	社文	A
490	上郷	2	・子どもの居る場所は大切だ。市長も教育委員長も考えてくれているようだが、どういわけか遅れている。R5年度に実施設計が行われる予定が出来そうにない。児童クラブと人口の減少は結び付いている。	社文	A
491	上郷	2	・大学誘致に対して具体化できない中、リニア新幹線で山梨、名古屋の大学へ通学できるように通学費の奨学金制度を作してほしい。	社文	E
492	上郷	2	・赤ちゃん訪問をしているがひとりっ子が多い。お母さんたちから相談受けることは、コロナ禍で親同士のつながりがなくなった。若い人がいても声をかけられない。学校の行事が減ったからか？地域の皆さんの声掛けが必要。	社文	A
493	上郷	2	・コロナ禍でイベントが無いため保育園の有志でみそづくりイベントをおこない50人集まった。イベント開催必要なことだ。なかよし保育園の運動会2週間後に懇親会を有志でやった。上郷は良いなと思われていく必要がある	社文	A
494	上郷	2	・未来を見据えて リニアが来れば佐久平のようになるかもしれない。上郷もそうなるようにコミュニティスクールとかやっていたらいいと思います。	社文	A
495	上郷	2	・子育てが安心してできない地域は年をとっても安心して住めない地域だと思う。	社文	A
496	上郷	3	・野菜関係は地元、その他は大型。電化製品等は量販店を使っている。	産建	A
497	上郷	3	・ネット利用について、送料が無料、翌日配送の便利さがある。若い年代は特にだと思う。	産建	A
498	上郷	3	・子供たちはネット購買がほとんど、野菜は自家消費および近所にてもらう。あとはキラヤ、イオンが多い。	産建	A
499	上郷	3	・キラヤの隣にて、食料品はほぼほぼキラヤ。居住の場所によっては店が無い地区がある。	産建	A
500	上郷	3	・ネット利用はポイントが楽しみ。	産建	A
501	上郷	3	・日用雑貨・電化製品等は量販店、品数価格では勝てない。	産建	A
502	上郷	3	・エコープの郊外店は成績が良い。道路の状況が影響する。通勤等の通り道での消費が盛ん。	産建	A
503	上郷	3	・地元を利用する理由は、修理の時に地元の電気屋さん親切丁寧な対応してくれる。量販店では持ち込まなくてはならない。	産建	A
504	上郷	3	・ネットでは自分で価格の安さのなど、比べができる。	産建	A
505	上郷	3	・畜産物に関しては値段による選択が重要で品質はともかくとして安い・量が多いで見えてしまう。	産建	A
506	上郷	3	・地産地消と言っても、「たまご」などのように地元生産量が少ない商品もあり一概には評価できない。	産建	A
507	上郷	3	・ジビエのように地産地消といっても利用しない分野の肉もある。	産建	A
508	上郷	3	・飯田はすべての農産品が作られている地域です。直売所以外では、地域産品野菜等を扱っている店舗が限られていて消費に結びつかない現状がある。	産建	A
509	上郷	3	・伝統野菜として認可されても品数が少なく、消費も限られ儲けにつながらない。	産建	A
510	上郷	3	・レストラン等のお店で地元生産品を使ってもらえるようにして、消費を拡大していくことも大切。	産建	A
511	上郷	3	・生産者は、生産品を農協市場へ出してしまえば後は何処へ流通されているか意識していない。	産建	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
512	上郷	3	・特定の消費者、限定消費者との販売路の確保をして置き、付加価値をもって高価格にて引き取っていただく個人取引手法が出始めている。	産建	A
513	上郷	3	・事業継承者がいない。小売りも農業生産者も事業継承の課題を抱えている。	産建	A
514	上郷	3	・「ポイ活」が若い世代や女性のなかでは流行ってる、小売りの業者ではポイント付加も経営上厳しいので飯田市がポイント付加分または2倍・3倍ポイント付して見ていただければ導入も有りか。	産建	A
515	上郷	3	・利用に際しては、お得感があるかがカギとなる。ポイント付加等にてお得感があれば自ずと使っていただける。	産建	A
516	上郷	3	・使える店が多くないと受け入れられない。大型店以外の中小及び地元企業の大半が加盟しないと消費者は使わない。	産建	A
517	上郷	3	・キラヤの「ふくまるくんカード」を高森町と提携して出している。何で飯田市でないのか、行政なのか商工会なのか出先は分からないが、そう言った検討も必要。	産建	A
518	上郷	3	・全体会における産業建設委員会の前年度の報告の6項目につき文章尻が「〇〇されたい。」となっているが、これは市長および執行部に対してお願いしたと理解してよいのか。また、市からの回答は。 A 委員会から市に対しての提言内容であること、また市の対応状況についても説明。	産建	A
519	上郷	3	・リニア関連にて、住宅の立ち退き交渉および保障交渉は市が地域住民と説明会等も含め進めているが、道路拡幅等にて住宅でない私道路も図面上では交渉の対象となると思うが何も話がない状態が続いている。建物以外の交渉はどのようになっているのか。	産建	C
520	上郷	3	・リニアに関連にて、北条・飯沼地区はリニア工事によって153号拡幅工事により、店や店舗が移動している。ガソリンスタンドやコンビニ・ドラッグストアといったものが殆ど無くなってしまい生活に不便が生じている。153号改良の完成をより早く進めていただき、都市整備を進めていただき商業店舗の進出をリニア開通に合わせるのではなく先行して行ってほしい。	産建	A
521	上郷	3	・インボイスについて、10月1日より始まったものの、まだまだ事業者理解されていない。特に売上1000万円未満の農業や小売りの個人事業者はどうしていいのかわからない人ばかりと感じる。議会としても勉強。研究していただきたい。	産建	A
522	上郷	1	・いろいろな意見が聞けて良かったです。	総務	A
523	上郷	1	・やはり動員のような参加体制は改善した方がよい。	広報	A
524	上郷	2	・とにかく早期に小学校の改築に着手し児童館の集約もいそいでほしい。	社文	A
525	上郷	2	・まちづくり委員会の活動の負担の低減について市として方針を示して欲しい。先日上田市のまちづくりの負担の低減ニュースがあった。役員を交代していく為にも負担低減を明らかにしていくべき。	総務	A
526	上郷	2	・大変勉強になりました。ありがとうございました。	社文	F
527	上郷	2	・リニア、三遠南信自動車道は南信州にとって今だかつて無い好機だと思います。産業、観光、人口問題、通学、通勤においてチャンスです。是非乗り遅れる事の無いように攻めの議会をお願いします。	産建	A
528	上郷	2	・第2分科会。上郷の小学生が飯田市の他地区と比べて何故減少するかとの意見交換でしたが、上郷に限定して考えるのではなく、広く飯田・下伊那と合わせて考える必要が有ると感じました。学校や保育園の保護者の意見からもそのヒントが有る。意見交換の内容が上郷に限定しての質問でテーマが大きくて答えにくかった。 上郷小学校の親にアンケートを取るのはどうですか？内容は上郷又は飯田下伊那ならどこに住みたいか、その理由は？原因が見えてくるとと思います（交換会の内容を若い人に話してみても感じました）	社文	A
529	上郷	2	・上郷包括支援センターが、責任者が幾度も変わり、引き継ぎも楽に出来ておらず、機能していない。	社文	A
530	上郷	2	・通所型Bや移送サービス利用者が、どんどん減少し定員割れが続いている、管理監督部門への現状把握と改善を要望してほしい。	社文	A
531	南部 (竜・川・三)	1	・SBCラジオで毎週日曜日午前6時50分より全国の消防団を紹介しているが、元気のある消防団は女性・若者が多い。是非皆さんも聞いてほしい。	総務	A
532	南部 (竜・川・三)	1	・企業の協力がなければ出勤もままならない。協力している企業に恩恵を与えることも一手法ではないか。	総務	A
533	南部 (竜・川・三)	1	・今年、三穂地区で土手火災があったが、消火活動を行っていたのは隣接する伊賀良（10分団）と山本（9分団）で、地元の三穂（8分団）は人が集まらず機関出動できなかった。地元としてこんな悲しいことはない。	総務	A
534	南部 (竜・川・三)	1	・土手火災の際は仕事から離れることができず、消火活動に来ることができなかった。	総務	A
535	南部 (竜・川・三)	1	・各班で機関出動できるのが理想だが、現実には1台しか機関出動させることができない。	総務	A
536	南部 (竜・川・三)	1	・新入団員の勧誘に行っても、親に断られてしまう。	総務	A
537	南部 (竜・川・三)	1	・昔の悪しき慣習を見直してきているが、なかなか加入に結びつかない。	総務	A
538	南部 (竜・川・三)	1	・若年層に加入してもらうための努力はしているが、改善されない。	総務	A
539	南部 (竜・川・三)	1	・勧誘に行っても、元消防団員であったはずの親に断られる。	総務	A
540	南部 (竜・川・三)	1	・これまでは分団長をやめてから改めて団員として残ってきているが、（指揮命令系統上の遠慮等を考慮すると）団員として残ることがいいとは思わない。	総務	A
541	南部 (竜・川・三)	1	・川路（11分団）は市内の中でも団員が少ない。	総務	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
542	南部 (竜・川・三)	1	・団員の勧誘に行っても川路に住んでいなかったり（県外在住者が多い）、親に断られてしまう。	総務	A
543	南部 (竜・川・三)	1	・防災川路を組織して12年、会員数18名で活動している。	総務	A
544	南部 (竜・川・三)	1	・消防ポンプは払い下げしてくれたが、消防車は払い下げしてくれない。出動のたびに会員が乗ってきた軽トラに積み込んでいるが、4人でないと消防ポンプを持ち上げることができないので何とかしてほしい。	総務	C
545	南部 (竜・川・三)	1	・（消防団に所属していない防災川路は）火災報を聞いても火点がはっきりしないため場所の特定に困っているの、火点をはっきりと示してほしい。	総務	C
546	南部 (竜・川・三)	1	・高森町では自主防災組織で火災に半日出動で4,000円、1日出動で8,000円の手当を出していると聞か、飯田市でなぜできないのか回答してほしい。	総務	C
547	南部 (竜・川・三)	1	・団員勧誘に会長も同行していったが、すべて断られた。	総務	A
548	南部 (竜・川・三)	1	・昔のように「消防団に入るのが当たり前」という雰囲気ではない。	総務	A
549	南部 (竜・川・三)	1	・「消防団員にならなくてもやり過ごすことができる（逃げ徳）」という風潮を打破したい。	総務	A
550	南部 (竜・川・三)	1	・消防団員になることによるメリットを何か考えなければいけない。	総務	A
551	南部 (竜・川・三)	1	・基本は組合コミュニティーを作っていくことをしていかなないと解決しないのではないか。	総務	A
552	南部 (竜・川・三)	1	・近いところで助け合い、安心・安全を確保していくことが大切。	総務	A
553	南部 (竜・川・三)	1	・これまで自主防災会はあて職だったが、今年度から自主防災会の会長とまちづくりの会長との兼務を解消した。	総務	A
554	南部 (竜・川・三)	1	・自治基本条例を、すべての市民が今一度読み返し理解することが必要。	総務	A
555	南部 (竜・川・三)	1	・女性もフルタイムで働いたり、土日も働いたりする等で、日頃の活動が難しくなっている。（土日ならしいという話にはならない）	総務	A
556	南部 (竜・川・三)	1	・（企業にゆとりがなくなっているのか）赤十字奉仕団の活動に対して企業の理解が得られなくなっている。	総務	A
557	南部 (竜・川・三)	1	・無洗米があるこの時代に、炊き出し訓練で米研ぎをやる等、赤十字奉仕団の活動内容は旧態依然のままである。	総務	A
558	南部 (竜・川・三)	1	・赤十字奉仕団のボランティア精神はみな理解しているが、旧態依然としていることで割り切れないところがある。	総務	A
559	南部 (竜・川・三)	1	・川路地区は組合に何人出し手と割り当てているため、団員は強制的に選出される。	総務	A
560	南部 (竜・川・三)	1	・赤十字奉仕団の活動内容は古いことばかりで、団員から不満の意見が多く出る。	総務	A
561	南部 (竜・川・三)	1	・団員の皆さんも仕事を持っているので、講習会一つやるにしても反発がある。	総務	A
562	南部 (竜・川・三)	1	・新たな取り組みとして、少量の水で炊き出しができる「パックスッキング」を飯田短大で指導を受けてきたので、今年度しっかりとやっていくが、団本部からはいい顔をされていない。	総務	A
563	南部 (竜・川・三)	1	・地区割り当てなので、団員は確保できている。	総務	A
564	南部 (竜・川・三)	1	・働いている人が多いので、行事は土日中心に行っている。	総務	A
565	南部 (竜・川・三)	1	・赤十字奉仕団がやっていることは、旧態依然である。	総務	A
566	南部 (竜・川・三)	1	・赤十字奉仕団をやったよかったと思ってもらえるよう、後々役に立つ「心肺蘇生のやり方」「ホットタオルの使い方」を広めていきたい。	総務	A
567	南部 (竜・川・三)	1	・地区により団員の年数は違うが、赤十字奉仕団をやめると「他人事」のようになってしまう。	総務	A
568	南部 (竜・川・三)	1	・パックスッキングは生活に役立つのでやりたいが、上から結構厳しいことを言われる。	総務	A
569	南部 (竜・川・三)	1	・4年前、救急法の大会に参加したが「よーいドン」でやっていたが違和感を感じた。競技性を持たせるのはいかがなものか。	総務	A
570	南部 (竜・川・三)	1	・操法訓練を何でやらなければいけないのかという声が上がっている。	総務	A
571	南部 (竜・川・三)	1	・操法に競技性が必要なのか疑問を感じている。	総務	A
572	南部 (竜・川・三)	1	・操法訓練は役に立つことはあるが、競技性が必要なのかは疑問である。	総務	A
573	南部 (竜・川・三)	1	・分団長会は消防団の最高決議機関であるにもかかわらず、各分団長が集約してきた意見を反映してくれないのはおかしい。	総務	A
574	南部 (竜・川・三)	1	・操法大会を10月開催にしようとしているが、飯伊大会の出場が翌年になり選手確保を始めとして弊害や負担が大きい。	総務	A
575	南部 (竜・川・三)	1	・本日の意見をもとに、消防団・赤十字奉仕団の各本部と意見交換して、結果を報告してほしい。	総務	A
576	南部 (竜・川・三)	1	・団員の定数を減らすことで、団員の確保ができなくなるのではないのか。	総務	A
577	南部 (竜・川・三)	1	・消防団と赤十字奉仕団の定数の考え方を教えてほしい。また、なぜ定数を減らすのその理由も教えてほしい。	総務	C
578	南部 (竜・川・三)	1	・AEDを設置してもらっているが、もう少し配備しないと足りないのではないのか。	総務	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
579	南部 (竜・川・三)	1	・川路地区として「AEDマップ」を作ろうとしたが、断念した経緯がある。	総務	A
580	南部 (竜・川・三)	1	・赤十字奉仕団は、飯田市全体で1,470人、そのうち竜丘分団が84人となっている。	総務	A
581	南部 (竜・川・三)	1	・時又の組合脱退者は、昨年度は高齢を理由に、今年度は組長や役員が回ってくることを理由に脱会していった。	総務	A
582	南部 (竜・川・三)	1	・組合を脱会しても生活していくには何も困らない。	総務	A
583	南部 (竜・川・三)	1	・組合加入者に対する大きなメリットが必要ではないか。	総務	A
584	南部 (竜・川・三)	1	・組合脱会は、公民館にとっても役員のなり手がなくなる重要な課題である。	総務	A
585	南部 (竜・川・三)	1	・組合加入のメリットについて、議会・行政が一步踏み込んで議論してほしい。(例：住民税の減免措置、ゴミ袋の無償配布等)	総務	A
586	南部 (竜・川・三)	1	・飯田市単独で解決できる課題ではないので、国や長野県の施策と連動した取り組みをお願いしたい。	総務	A
587	南部 (竜・川・三)	1	・ふるさと納税は減税、返礼品があり、インセンティブがある。	総務	A
588	南部 (竜・川・三)	1	・パワーアップ地域交付金にふるさと納税を投入するなどして、持続可能な地域に繋がらないかと感じた。	総務	A
589	南部 (竜・川・三)	1	・小さなコミュニティを作り、メリット付けを考えることも必要ではないか。	総務	A
590	南部 (竜・川・三)	1	・36災では困った人同士が助け合ったことを考えると、隣近所の力がまず大切になってくるのではないか。	総務	A
591	南部 (竜・川・三)	1	・川路農園でバス旅行に行ったが、楽しさを共有することも大切ではないか。	総務	A
592	南部 (竜・川・三)	1	・消防団に積極的に協力する優良企業に対して、ぜひ表彰してほしい。	総務	A
593	南部 (竜・川・三)	2	・健康福祉委員と公民館が連携し、フレイル予防として、太鼓の達人などの「eスポーツ」に取り組み始めた。公民館主事が免許を取得。お金がかかるが公民館の予算で対応した。高齢者や子どもが参加している。	社文	A
594	南部 (竜・川・三)	2	・高齢者と子ども、子どもは保育園から高校生くらいまで巻き込んだ交流の場があると良い。「eスポーツ」の取り組みもその一つ。コミュニティスクールもその一つだと思う。	社文	A
595	南部 (竜・川・三)	2	・三穂の「いきいき教室」には、90歳になった人もいる。65歳以上から入れるのだが、親子ほどの年齢差が生じ、事業を行なうにしても中々うまくいかない。5人以上いないと続けられないが、声をかけても中々入ってくれない。	社文	A
596	南部 (竜・川・三)	2	・東野の取り組みを紹介。また、体育の先生をやっていた人が専門的な訓練士として入って指導してくれている。歩く、握力など効果が出ている。	社文	A
597	南部 (竜・川・三)	2	・やっている内容を印刷して配った。	社文	A
598	南部 (竜・川・三)	2	・声をかけて誘うことで参加のきっかけになる。出てこい、では行かない。	社文	A
599	南部 (竜・川・三)	2	・誰が何をやっているかの細かい内容をPRしないと出てこない。	社文	A
600	南部 (竜・川・三)	2	・介護サービスに行ったが、程度が違えど皆同じ対応で嫌になり行かなくなった。	社文	A
601	南部 (竜・川・三)	2	・生き生き教室の男性参加者が少ない。男性が行ってみたいと思うことをやるべきである。工夫が必要。	社文	A
602	南部 (竜・川・三)	2	・男性が少ないのはメニュー(プログラム)は、あまり関係ないのではないか。なぜ来ないのか。恥ずかしいのではないか。参加してみれば見方が変わるのではないか。	社文	A
603	南部 (竜・川・三)	2	・脳トレをやっているのでも、男性の興味がわいて参加してくれたかもしれない。	社文	A
604	南部 (竜・川・三)	2	・若くて上手な女性の指導員がいることから来てくれている。(男性参加)	社文	A
605	南部 (竜・川・三)	2	・男性が出席できるように考えてほしい。	社文	A
606	南部 (竜・川・三)	2	・男性の参加が少ない、元気なので?ゲーム性が高い内容には参加する。	社文	A
607	南部 (竜・川・三)	2	・フォローアップ教室の回数を増やしたい。また、関係する方たちはほとんどボランティアなので改善してほしい。	社文	A
608	南部 (竜・川・三)	2	・(若い人)福祉委員会に入ってもボランティアでの参加はしたくないのではないか。民生委員がやればいいんじゃない、行政がやればいいんじゃないと思っている人もいるのではないか。	社文	A
609	南部 (竜・川・三)	2	・東野の取り組みを紹介。介護予防の地区の取り組みに、NPO法人が関わってくれている。足の確保として一人暮らしの高齢者を1回200円で送迎してくれている。	社文	A
610	南部 (竜・川・三)	2	・三穂の地形では、送迎でタクシーに回ってもらうには無理がある。	社文	A
611	南部 (竜・川・三)	2	・いきいきへの参加者が少ない。仲の良い人としか来ない。足が無くいききたいけど行けない。	社文	A
612	南部 (竜・川・三)	2	・健康教室に行く足がない。有償サービスもあるが、金と保障の問題があり、スタッフの確保が難しい。	社文	A
613	南部 (竜・川・三)	2	・健康ポイントは、参加者の励みになっている(竜丘、川路)ただし事業により、付く付かないか、すみ分けがあり分かりづらい。	社文	A
614	南部 (竜・川・三)	2	・介護予防の取り組みを進めるには、川路公民館を使いやすく(立て替えなど)することも必要。	社文	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
615	南部 (竜・川・三)	2	・フォローアップ教室（通所B事業）は要支援者だけの利用で、介護認定やデイサービスの利用があると参加できないが、厳格に区分する必要があるか。	社文	A
616	南部 (竜・川・三)	2	・自助・共助・互助・公助というが、共助の面が強く公助が足りていない。	社文	A
617	南部 (竜・川・三)	2	・同じ地区でも（年代が）上と下では顔もわからない。	社文	A
618	南部 (竜・川・三)	2	・判断の付かない相談の場合は、包括支援センターや福祉課、保健課と綿密に連絡を取る仕組みができてい	社文	A
619	南部 (竜・川・三)	2	・対象者本人ではなく家族の理解が得られない場合がある。また、家族のことには余り踏み込めない。	社文	A
620	南部 (竜・川・三)	2	・脳梗塞で入院後にどうすればいいか相談があったが、社協につなげることが出来た。	社文	A
621	南部 (竜・川・三)	2	・兄弟喧嘩、呼ばれていったが内容的に他人が口を出せる内容ではなかったのどうすればいいかわからな	社文	A
622	南部 (竜・川・三)	2	・独居の方が訪問を断るケースがある。遠慮があるのではないか。何かあった時にどうするか心配。	社文	A
623	南部 (竜・川・三)	2	・買い物とゴミ出しの相談が一番多い。	社文	A
624	南部 (竜・川・三)	2	・「あいのりタクシー」を整備したらどうか。路線はあるが停留所まで出ていけないし、停留所を知らない	社文	A
625	南部 (竜・川・三)	2	・移送サービスや乗合タクシーだと歯医者に行けない。	社文	A
626	南部 (竜・川・三)	2	・高齢者は冬ゴミ出しが出来ない。	社文	A
627	南部 (竜・川・三)	2	・ゴミ出しを頼まれてもゴミ出しのボランティアがない。	社文	A
628	南部 (竜・川・三)	2	・ゴミ出しボランティア 1袋100円で行っているが、ダイモ賞も100円はおかしいといわれた。生ご	社文	A
629	南部 (竜・川・三)	2	・雪かきが出来ない。ボランティアないか。	社文	A
630	南部 (竜・川・三)	2	・タクシー業界との兼ね合いも理解できるが、移動手段に対してのサービスを、もう少し充実してほしい。	社文	A
631	南部 (竜・川・三)	2	・民生児童委員の活動として乗合タクシーを利用してみたが、待合場所が遠いのと、長時間待つのが大変で	社文	A
632	南部 (竜・川・三)	2	・シニアカーの補助金が欲しい	社文	A
633	南部 (竜・川・三)	2	・介護施設に対する要望を聞く。将来的にも介護する人が少なくなっているため需要はある。特養への入所は	社文	A
634	南部 (竜・川・三)	2	・川路デイで運転手をしている。川路デイには、廊下30mで接続している未満児保育所があり、6人が入所し	社文	A
635	南部 (竜・川・三)	2	・デイサービスに参加している男性が座っているテーブル席は、皆下を向いてしまっている。女性の席は賑	社文	A
636	南部 (竜・川・三)	2	・デイサービスを利用するとフォローアップ教室を利用できない。	社文	A
637	南部 (竜・川・三)	2	・デイサービスに早い（若い）うちからいければよい。	社文	A
638	南部 (竜・川・三)	2	・朝夕は外に出た家族の支援で生活をしている比較的自立している高齢女性。近所の人たち（周り）が日中	社文	A
639	南部 (竜・川・三)	2	・民生委員としてやっているが、頼りにできるのはやはり隣近所である。隣同士であれば守秘義務もプライ	社文	A
640	南部 (竜・川・三)	2	・三穂では区政改革で13の区を5つにした。出来た5つの区それぞれで、みなが集まれる場所がほしい。	社文	F
641	南部 (竜・川・三)	2	・重層的支援に取り組んでいると聞くと聞くと、どの程度進んでいるか。	社文	E
642	南部 (竜・川・三)	2	・ゴミ出し支援始まった。おむつ利用者のゴミ袋代補助が欲しい。	社文	E
643	南部 (竜・川・三)	2	・ボランティアで行っているが私たちの保証はどうなるのか？	社文	A
644	南部 (竜・川・三)	2	・市議の皆さんも単なる視察でなく、フォローアップ教室をサポートと一緒に準備から終了まで手伝うな	社文	A
645	南部 (竜・川・三)	2	・支え合いマップに要配慮者の名前書いてあるが、近所の人だから世間体上了解してるだけ。体の状態は分	社文	E
646	南部 (竜・川・三)	2	・三穂公民館は2階が、皆が集まれる場所になっている。エレベーターがない。また、様々な事が出来るよ	社文	C

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
647	南部 (竜・川・三)	3	<p>Q 農地付き空き家の取得について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三穂地区にある農地付き空き家、東京の方が購入したいと申し出があったが、農地付きの場合は「農家の資格がないと購入できない」と農地法にあり、手が出せず取り辞めになった。一般の方でも簡単に購入が出来るかと認識していたが、ご要望頂いた数件の方が辞退せざるを得なかった。農地付きでなければ、切り離せば、空き家を購入できるが、切り離すことも困難と聞く。新規購入者がいても売る事が出来ない。農業が好きな方なら良いが、そうでない場合は手が出せない。都会の方が移住希望先として三穂を選んで貰っても、それを阻む要因となっている。何とかならないのか。</li> </ul> <p>A 宅建協会からも同様な相談を受けた事がある。それは、農地付き建物を購入するしくみが無かった事が要因となる。建物は売れるが農地法の関係で農地は購入出来ない為、荒廃農地となってしまう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで飯田市では、遠山地区や竜東地区であれば10アール。それ以外の地区は20アール以上ないと農地として購入出来ない制限があった。</li> <li>・農地法第3条第2項に4項目程度の要件があり、下限面積が記載されている。いわゆる、広い農地でなければ農地として取得出来ない。小さな農地である場合は、宅地へ転用しないと取得が出来ないことになっていた。しかし法改正により、本年（令和5年）4月に下限面積の撤廃がされており、農地として取得することが可能となった。</li> <li>・農地付き空き家は、今後地域の魅力になっていくと考える。しかし、農地として守る観点からいくつかの条件も付けられている。</li> </ul> <p>① 面積100平方メートルであれば、そこを確実に耕作する事。 ② 常時、農地に手を入れなければならない。（150日以上/年）</p> <p>いわゆる大農家でなければ農地取得が出来ない条件は撤廃された。一步前進と考えて良いのではないかと。</p>	産建	A
648	南部 (竜・川・三)	3	<p>Q 道路にある支障木の管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路に面している支障木を、これまでは地域で伐採等の管理を進めていた。しかし、地域の役員不足もあり人員見直しを行い、約半減させている為思うように出来ないのが実態。地域の高齢化もある。業者委託も選択肢としてあるが、費用もかかる。どのように竜丘や川路では管理されているか、意見交換をさせて頂きたい。</li> </ul> <p>A 飯田市には令和3年4月、飯田市危険木伐採事業補助金の制度が創設されている。一般的には個人地権者の土地から生えた樹木は、道路を覆っていても個人資産であるため勝手に伐採する事は出来ない。しかしこの制度は、市道、河川、水路等へ影響がある場合は、高さ5m以上で掛かる費用の1/2（上限額15万円）まで助成が出来る。個人のみならず、まちづくり委員会等の団体としても制度利用は可能。ぜひ活用いただきたい。</p>	産建	A
649	南部 (竜・川・三)	3	<p>Q 農地取得に対し、飯田市の下限面積撤廃条件は誰でも利用は可能か。</p> <p>A その通りである。但し、農地の管理等の条件遵守は必要となる。これまで、市町村独自に下限面積1アール等の条件設定をする自治体もあった。飯田市も検討していたが、結果的に法改正により下限面積自体が撤廃となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・因みに飯田市へ、本年（令和5年）4月からの新制度活用事例の有無を確認したが、現状ではまだ利用者は無いとのことでした。</li> </ul>	産建	A
650	南部 (竜・川・三)	3	<p>Q 農地取得に対し、飯田市の下限面積が撤廃されたというアナウンスが不足していないか。私たちも声を上げて、利用を進めて良いのか。</p> <p>A その通り。但し、農地としての管理は必要になる。</p>	産建	A
651	南部 (竜・川・三)	3	<p>Q 宅建、建設業も営んでおり、これまでも小さな土地でも都会の方が購入できるようにして欲しいと要求してきた。20年ほど前は、農地をわざわざ宅地へ転用しそこで細々と野菜作りをして来た。制度の見直しは歓迎する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制度の見直しを受けて、当該地区の良さを宣伝しなくてはならない。田舎の良さ、野菜を作りながらテレワークで仕事ができるなどをアピールするの必要を感じる。</li> <li>・支障木については、これまで建設業で道路整備を行って来た。道路拡幅の場合、飯田市は限られた予算の為、法面の形状を変更した場合、そこに樹木があってもそのまま。後にその樹木が成長すると個人ではその支障木は伐採が出来なくなってしまう。災害時の倒木も想定され、何とか行政で手を打って欲しい。</li> </ul> <p>A 支障木に関して、その管理の難しさは同様に認識をしている。道路管理上、覆い被さる様な状態は危険であり、地元との情報共有できると好ましい。市の補助金についても、その制度への改善点があれば提案として、今後お聞かせ頂ければと思う。</p>	産建	A
652	南部 (竜・川・三)	3	<p>Q 農地付き空き家の活用については、新たな気づきが出来た。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支障木について、個人の所有樹木が隣の畑へ倒れた場合も補助金の利用は可能か。</li> </ul> <p>A 飯田市が管理する道路、河川、水路は対象になるが、個人間で隣接され所有されている場合は補助金の対象にはならない。</p>	産建	A
653	南部 (竜・川・三)	3	<p>Q 支障木として、神社の樹木伐採費用を桐林区で出して欲しい、との地区内要望がある。道路沿いに樹木が位置する事もあり、地域で協議を進めている。神社総代からは約100万円掛かるとある。区での決済額を超える金額であり各常会でも検討している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神社庁管轄でもあり、一宗教法人へ区費を使用して良いのかとの認識はあり、難しいと考える。飯田市の補助金は使用可能か。</li> <li>・支障木伐採に留まらず、狭い道路の拡幅（救急車両が通れるような道へ改良含む）は、市へ依頼すると時間が掛る。時間を掛けずに、まちづくりの一環で支障木伐採と周辺道路拡幅が出来る方法はないか。</li> </ul> <p>Q 支障木伐採の見積もりを取っているが費用も高い。神社へ入る道路は狭く民家も隣接して、更に道路に面した危険木も6本ある、飯田市の対応は何か出来るのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年の飯田市への要望としては、道路改良など申請をしているが早期対応は可能か。</li> </ul> <p>A 切実な地域案件と受け止めるが、神社となると宗教法人としての縛りがある。また個人宅の樹木同様の管理が求められる。但し、道路に面している場合は、飯田市の補助金対象になることも想定されるが、現状の制度は15万円が上限である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の該当箇所について、飯田市の担当部局へ繋がせて頂く。詳細の場所を後程ご教示頂きたい。慎重な対応も必要と考える。</li> </ul>	産建	E
654	南部 (竜・川・三)	3	<p>Q 今年、強風で近所の神社の樹木が折れた。中心部が空洞化しており、外観では分からなかった。空地へ倒木となったので周囲への影響はなかったが、残った樹木の処置に20万円掛かった。区費を支払いに当てられず、有志からの寄付で賄い、最終的には神社の預貯金で支払いをした。神社には、その他の大木も多く、大きくなる一方今後不安がある。</p> <p>A 状況については、飯田市へ伝えてまいります。神社と言う特性も鑑み確認が必要。</p>	産建	E

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
655	南部 (竜・川・三)	3	Q 地域に住んでいる者でも農地付き空き家は買えるのか。 A 条件はありますが、購入は出来ます。移住定住の資源としても農地付き空き家は魅力的と考える。	産建	A
656	南部 (竜・川・三)	3	Q 先程、福澤委員長から説明したが、飯田市危険木伐採事業補助金の制度については、まちづくり委員会の皆さんで共有されているか。 A 知らなかった。(参加者の皆さんから声があった) ・往々にして制度はつくるが、市民の皆さんと共有出来ていないという事があり、今回も実態として把握させて頂いた。	産建	A
657	南部 (竜・川・三)	3	Q 地元資本でないお店で買い物をされる理由は A 私は、買い物を一度で済ませたいのでルートを描きながら回って来る。どこで何をかうかをある程度決めているので、地元のお店が回るルートに無いので行かない。 ・妻と一緒に買い物行くと、たまにはいつもと違うお店で買い物がしたいと言われるので、地元のお店では無い場合がある。 ・私は、アピタでしか基本的に買い物はしない。なぜかという、妹が以前アピタへ勤務しており、贈答品などアピタで買っている。その為商品券などを貰えるため、アピタ専門の買い物となっている。	産建	A
658	南部 (竜・川・三)	3	Q 地域通貨を設定する場合、特典はないのか。 A 設定時にはポイントのような割り増しは付ける想定でお聞きしている。	産建	A
659	南部 (竜・川・三)	3	・加盟店の確保が大事と考える。	産建	A
660	南部 (竜・川・三)	3	Q 地域通貨とは、カードタイプか電子マネー(●●ペイ)みたいなモノか、どういうモノを設定するのか。 私はアプリ検索の●●ペイである方が使い易いと考える。 A 現段階では、どういうタイプかの設定はしていない。皆さんからのご意見を頂きながら検討していきたい。 ・私は、両方(カードタイプと電子マネータイプ)があった方が使い勝手が良いと考える。	産建	A
661	南部 (竜・川・三)	3	A ふるさと納税で地域外からの外貨獲得を獲得してはどうか。三穂から出て行かれた方々にもご協力を頂きたい。 ・三穂地区を特定してのふるさと納税を目指したいが、どうか。現状は、飯田市を經由しなくてはふるさと納税が出来ない。インターネットでは地域を特定する個所もあるようだが。 A 20地区応援隊を利用すれば地区指定が可能。基本的にふるさと納税は、2,000円を超える金額が先方の住民税から控除されるしくみになっている。よって飯田市を經由しないと税金控除の証明が出来ない。	産建	A
662	南部 (竜・川・三)	3	・天龍峡温泉観光協会ですが、ふるさと納税の恩恵を受けている地域と自負している。返礼品として、天龍峡の名物が無いのが残念。クラブツーリズム等で人気コースなどの評判が良い。ツアー利用券、天龍峡宿泊券、農家民泊の利用券など考案し有効活用したい。 ・飯田市版クラウドファンディングを是非作って欲しい。飯田市で何かをやってみたいとイベント等を考案時に、飯田市のサイトへアクセスすれば飯田市事業への支援募集(クラウドファンディング)へ繋がるしくみが欲しい。 ・そうすれば、それを活用し旧小笠原書院の改修や周辺整備、支障木の伐採他、地域活性化事業を明示し支援者を募ってはどうか。 ・天龍峡観光協会が使っているクラウドファンディングは、民間取引業者へ25%支払わなくてはならない。支援者へ申し訳ないほど支払いが発生してしまう。何とか行政での設置をお願いしたい。 A クラウドファンディングという斬新なご意見を頂いた。今後の研究課題として行きたい。	産建	A
663	南部 (竜・川・三)	3	■感想及び総括 ・本日は、身近なテーマ ① 農地付き空き家の取得について ② 道路などにある支障木について の設定で学びになった。 ・地域内経済循環についても、当初は戸惑いもあったが、参加してみると分かり易い事例を交えての内容で理解が進んだ。但し、地元を顧みる機会にもなり、地元は寂しいと感じた。	産建	A
664	南部 (竜・川・三)	1	・議員の方はそれぞれ実行している事と思いますが、もっと地域の中に入って話を聞いてほしい。出身地区はもちろんだが、他地区のまちづくり委員会に参加しても良いのではないかと。議員の席を設けるくらいの度量はまちづくり委員会の中にはあると思います。	総務	F
665	南部 (竜・川・三)	1	・議員は地元地区以外のまちづくり委員会の会議等に参加して状況を把握すべきだと思います。	総務	F
666	南部 (竜・川・三)	2	・時間的に難しかった。	広報	F
667	南部 (竜・川・三)	2	・3地区合同が良かった。又、企画してほしいと思います。議員さんが近くに感じました。	広報	F
668	南部 (竜・川・三)	2	・市議の皆様、お疲れ様でございました。お身体に気をつけて、これからも飯田市民のためによりしくお願いいたします。	広報	F
669	南部 (竜・川・三)	2	・今回第2部会で、感じた事は各地区共に目先の問題には皆さん多くの意見が出ていたようでしたが今後どうしたら少子高齢化の中で永続的に安心できる地域づくりが出来るとかの話しが少なかったと思います。地元との関わり合いが少ない中学生、高校生を混じえた地域活動や防災訓練ができ、将来地元に戻ってもらうための施策の検討をお願いします。	社文	A
670	南部 (竜・川・三)	3	・福澤委員長の説明、会の進行がとても上手でした。また、地域の意識づけがとても有効な会でした。もっと地産地消を考えて生活していこうと思います。ありがとうございました。飯田市の推しを何派としてPRしてはどうでしょう。	産建	A
671	南部 (竜・川・三)	3	・竜丘は、川路、三穂に比べれば、地震以外は、災害が少ない。父が中部電力の水力発電所勤務。三穂の水力発電所の社宅で3年半暮らしました。1966年、1967年頃。大雨。阿智川が氾濫。ホーノキ島への橋が決壊。啞然としました。竜丘は、桐林の様な困った木も有りますが。懐かしい三穂のフォローをお願いします。	産建	A
672	南部 (竜・川・三)	3	・簡潔で明瞭な情報発信。	産建	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
673	南部 (竜・川・三)	3	・地域通貨は、良いと思います。 1.イニシャルコストが発生すると思うので地元の商店でも採用可能な方法がほしい。(採用する加盟店をどうやって増やすか？です) 2.必然な機器のレンタル、無償貸与？	産建	A
674	竜東 (上・千・龍)	1	・今年度、役員の削減、活動内容の見直しを行う予定。	総務	A
675	竜東 (上・千・龍)	1	・リサイクルステーションの朝の立ち番が大変なので、役員の負担軽減のため、4回～5回出ているものを少なくしている。	総務	A
676	竜東 (上・千・龍)	1	・特別観光振興委員会では、神之峰と北田遺跡を管理しているが、管理内容を一本化し令和6年度から統一していきたい。	総務	F
677	竜東 (上・千・龍)	1	・女性委員会に4名出てもらっているが、令和7年度より2名削減し、他の役職で活躍してもらおう予定。	総務	A
678	竜東 (上・千・龍)	1	・龍江地区でも役員の削減を検討中。	総務	A
679	竜東 (上・千・龍)	1	・環境委員会の人数を41名⇒20名に削減することについて、現在各組合へおろして検討してもらっている。	総務	A
680	竜東 (上・千・龍)	1	・今田平と水辺の楽校周辺のグラウンドの除草を年2回100名規模で行っているが、桜保存会とマレット同好会のメンバーは変わっておらず高齢化が進んでいることから、まちづくり委員会でやってほしいといわれている。	総務	A
681	竜東 (上・千・龍)	1	・副委員長が4名いるが、有名無実化しており次年度以降削減することとした。	総務	A
682	竜東 (上・千・龍)	1	・安全委員会は、各種イベント、人波作戦、小学校児童の見守り隊を始めとして、多種多様なことを行っている。	総務	A
683	竜東 (上・千・龍)	1	・人波作戦は毎回10名以上で年4回行っていたが、負担軽減のため参加回数を1回～2回に減らしている。	総務	A
684	竜東 (上・千・龍)	1	・現在女性委員は4名体制だが、令和7年度から3名ずつの体制でローテーション化していく。	総務	A
685	竜東 (上・千・龍)	1	・各地区から女性委員を選出していたものを、4年に1回3名ずつ交代していくように変更する。	総務	A
686	竜東 (上・千・龍)	1	・代議員を始めとして小部落の負担が大きいため、今年度から人数規模に合わせて選出するように変更した。	総務	A
687	竜東 (上・千・龍)	1	・どこも除草が大変だと聞いている。	総務	A
688	竜東 (上・千・龍)	1	・地区民の負担軽減の一助となるよう、今年度ラジコン除草機を導入した。	総務	A
689	竜東 (上・千・龍)	1	・草刈り支援隊でラジコン除草機を導入したが、費用対効果を分析するために試行で行っている。	総務	A
690	竜東 (上・千・龍)	1	・役員数の見直しは、単に人数を減らすだけではダメで、一緒に業務の見直しも検討しないと、結果的に役員の負担が増えてしまう。	総務	A
691	竜東 (上・千・龍)	1	・上久堅13区のうち1区は人数が少ないため、役員選出はせず残りの12区から1名ずつ選出し12名体制としている。	総務	A
692	竜東 (上・千・龍)	1	・8/29のNHKで、長野市が地域活動の一部を行政が行うよう動き出したとの報道があったが、飯田市ではこのような動きはないのか。	総務	A
693	竜東 (上・千・龍)	1	・女性の役員が減少したことにより、女性の声が届かなくなるのかはわからない。	総務	A
694	竜東 (上・千・龍)	1	・女性の声を届けるという側面もあると思うが、役員としての職責を全うするために集中しているといったほうが正しいのかもしれない。	総務	A
695	竜東 (上・千・龍)	1	・「女性だから」「男性だから」というくくりではなく、どちらからも意見を聞く姿勢が大切ではないか。	総務	A
696	竜東 (上・千・龍)	1	・龍江分団は90名の団員がいるが、赤十字奉仕団の活動を理解してもらうためには、まずは「なぜこのことをやるのか」をしっかりと説明し、理解してもらうことが大切である。	総務	A
697	竜東 (上・千・龍)	1	・龍江はちくの会は、龍江地区内の環境を守るため、竹林問題を解決するところからスタートしたが、竹林一掃には面積が広すぎるため当初計画は頓挫した。	総務	A
698	竜東 (上・千・龍)	1	・発想を転換し、竹の子を処理することで竹林の増加に歯止めがかかるのではないかとということで、竹林問題の一助として竹の子を掘ることに方向転換した。	総務	A
699	竜東 (上・千・龍)	1	・龍江共同調理場では、竹の子の水煮を地域外から購入していたため、地元でとれた竹の子を水煮に加工したものを給食の食材として提供できないか交渉したところ、受け入れを快諾いただいた。	総務	F
700	竜東 (上・千・龍)	1	・メンバーを募って毎年4月下旬から5月にかけて収穫し、阿智の里へ搬入・加工し、調理場へ納品している。	総務	F
701	竜東 (上・千・龍)	1	・JA女性部にも、阿智の里で茹でた竹の子の皮むきを手伝ってもらっている。	総務	F
702	竜東 (上・千・龍)	1	・一番多い年は生で7t、少ない年でも2.7tの収穫がある。	総務	F
703	竜東 (上・千・龍)	1	・生産者には出荷の対価をきちんと払うようにしており、多い人で100万円近い収入となり、結果として地域内経済の循環につながっている。(経済効果)	総務	A
704	竜東 (上・千・龍)	1	・現在は、矢高共同調理場へも納入している。	総務	F
705	竜東 (上・千・龍)	1	・人手が不足することから、千代、上久堅の人にも声がけして協力してもらっている。	総務	F
706	竜東 (上・千・龍)	1	・竹の子販売なのでそれなりの収入になるが、できる限り地域にフィードバックできるよう最低賃金ではあるがお支払いしている。	総務	A



## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
707	竜東 (上・千・龍)	1	Q 水煮にした竹の子の保存はどのようにしているか。 A 1斗缶にクエン酸を入れて真空にすることで2年間保存できる。(要は缶詰にする)	総務	F
708	竜東 (上・千・龍)	1	Q 当初計画した活動が具体的にできなかった理由は。 A 竹林が広範囲すぎてとても手を付けられないので、結果的に水煮にたどり着いた。いずれにしても、事業化して収益を上げないと継続できないので、ボランティアではとても成り立たない。	総務	A
709	竜東 (上・千・龍)	1	・よこねたんぼの保全委員会ができて25年になるが、区長を中心に活動を行っている。	総務	F
710	竜東 (上・千・龍)	1	・行事を含めやっていることはかなり大変で、区長の負担が増大している。	総務	A
711	竜東 (上・千・龍)	1	・里山ベースを立ち上げ、販売、宣伝、オーナー制度について一手に引き受けている。	総務	A
712	竜東 (上・千・龍)	1	・米にするまでは保全委員会、それ以降は全量を里山ベースで購入している。	総務	F
713	竜東 (上・千・龍)	1	・よこねたんぼの草刈りを1回だけはシルバー人材センターにお願いすることや、全てやってもらうオーナーを集うことを検討している。	総務	A
714	竜東 (上・千・龍)	1	・来年度までは園児がいるが、それ以降は園児が減少していくことから、今後のあり方について保護者の皆さんと協議を始めている。	総務	F
715	竜東 (上・千・龍)	1	・デイサービスの運営も行っているが、地元の千代地区の方に多く利用してもらえるとありがたい。	総務	F
716	竜東 (上・千・龍)	1	・休業期間中の学童保育について、国が夏休みの昼食提供を検討するよう指示が出された。(7/21)	社文	E
717	竜東 (上・千・龍)	1	・保護者からは「弁当を持たせるのは大変なので、給食が出ればありがたい」とのこえがあることから、共同調理場を持ち回りで稼働するなど、どうしたらできるのかを考えてほしい。	社文	E
718	竜東 (上・千・龍)	1	・団員が減少しているにもかかわらず、やっていることは変わらないので負担が大きい。	総務	A
719	竜東 (上・千・龍)	1	・このままの状況が続けば班の統合も現実的になってくることから、まちづくり委員会に相談させてもらっている。	総務	A
720	竜東 (上・千・龍)	1	・団員を勧誘するにあたり、誰がどこにいるのか地区の人の協力も得ながらやっていきたい。	総務	A
721	竜東 (上・千・龍)	1	・名簿上の団員は47名いるが、実働となると約半分になってしまう。	総務	A
722	竜東 (上・千・龍)	1	・消防団の役割として、有事の際に現場に行けることが大事だと考えている。	総務	A
723	竜東 (上・千・龍)	1	・龍江地区は農業従事者が多いほうなので、まだ何とかなっている。	総務	A
724	竜東 (上・千・龍)	1	・勧誘に行っても、元消防団員だった親に断られてしまう。	総務	A
725	竜東 (上・千・龍)	1	・団員の減少が続いていることから、班の統合についてまちづくり委員会と話し合っている。	総務	A
726	竜東 (上・千・龍)	1	・現実問題として、消防団の事を何もわからないままに入団させられている。	総務	A
727	竜東 (上・千・龍)	1	・消防団の意義、ルール、報酬等について何も説明していないのは改善すべきである。	総務	A
728	竜東 (上・千・龍)	1	・根本的に改善するのであれば、消防団への入団を義務化するくらいやらないとダメではないか。	総務	A
729	竜東 (上・千・龍)	1	・少子高齢化により団員の高齢化が進んでいるため、年12回あるボランティアを年6回に減少させ、負担軽減を図った。	総務	A
730	竜東 (上・千・龍)	1	・地区割にしてあるので名簿上の人数は確保できているが、なかなか活動に出てきてくれない。	総務	A
731	竜東 (上・千・龍)	1	・炊き出し訓練しても出てきてくれないので、配ることができない。	総務	A
732	竜東 (上・千・龍)	1	・赤十字奉仕団でやることなのか疑問に思う内容もあるが、真に必要な活動(炊き出し、救急法、避難所開設等)についてはしっかりとやっていきたい。	総務	A
733	竜東 (上・千・龍)	2	・一人で家にこもっている人へ色々と案内をしたがのってこない。包括へ連絡して日程など段取りまでしたがすべて断られた。	社文	A
734	竜東 (上・千・龍)	2	・知っていても受けない、行かない。(特に男性)おせっかいな人がいると雰囲気なども作られるので違うのではないかと。	社文	A
735	竜東 (上・千・龍)	2	・いきいき教室折り紙とかしているが男性はつまらない。脳トレとかやってほしい。	社文	A
736	竜東 (上・千・龍)	2	・教室だけに限らず、高齢者に携わる方のマンパワーが圧倒的に少ない。	社文	A
737	竜東 (上・千・龍)	2	・運転をしなくなってから、いきいき教室に行かなくなってしまった。相乗りで参加している例もあるが遠慮してしまう。	社文	A
738	竜東 (上・千・龍)	2	・福祉有償運送サービスは、介護認定やひとり暮らしなどの条件から利用するのにハードルが高い。	社文	A
739	竜東 (上・千・龍)	2	・龍江は有償移送サービスで対応している、利用に制限がある	社文	A
740	竜東 (上・千・龍)	2	・事業評価を市の職員がしている。住民の声をしっかり聴いてチェックしてほしい。数値では測れない。	社文	A
741	竜東 (上・千・龍)	2	・年に2回健康教室をやっているが社会参加することで認知が減るといふ。	社文	A
742	竜東 (上・千・龍)	2	・交流の機会がない、おしゃべりができない、高齢者には必要。	社文	A
743	竜東 (上・千・龍)	2	・ゴミ出し支援、近所の方たちが声をかけてできればいいと思うが、近所付き合いが希薄となってしまっていて出来ない。	社文	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
744	竜東 (上・千・龍)	2	・人に知られたくないと思っている人が多い。人の手を借りることが正しいとなっていないと老々介護や介護の世話で精神面など行き詰っている。共倒れ、先倒れが心配。	社文	A
745	竜東 (上・千・龍)	2	・認知症が増える、対応に苦慮をする。	社文	A
746	竜東 (上・千・龍)	2	・移動手段が困る。	社文	A
747	竜東 (上・千・龍)	2	・買い物に行けない 移動販売車が来てほしい。	社文	A
748	竜東 (上・千・龍)	2	・草刈りが出来ない 少額でやってほしい。	社文	A
749	竜東 (上・千・龍)	2	・竜東にはコンビニも無い。店もなくなってきている買い物に困る。	社文	A
750	竜東 (上・千・龍)	2	・高齢者の買い物、医者に行くのに困っている。	社文	A
751	竜東 (上・千・龍)	2	・ゴミだし他の人に迷惑をかけたくないので頼まない。	社文	A
752	竜東 (上・千・龍)	2	・乗合タクシーは仕組みを知らない人も多い。また、自宅とは言わないが、もう少し待合場所を多くできないか。	産建	E
753	竜東 (上・千・龍)	2	・雪かきが困る時もある。	社文	A
754	竜東 (上・千・龍)	2	・高齢者はネット購入ができない。	社文	A
755	竜東 (上・千・龍)	2	・ゴミの袋代が高い。ゴミ出しの有償サービスが高い。	社文	A
756	竜東 (上・千・龍)	2	・市民バスのバス停以外での乗り降りができるとうい、高齢者は遠いと不便である。	社文	A
757	竜東 (上・千・龍)	2	・要支援、要介護の認定は、基準に基づいているものと思うが、そもそも基準が厳しすぎるのではないか。	社文	A
758	竜東 (上・千・龍)	2	・今後特養施設に入れるか心配である。予約がいっぱいで入れないと聞く 200人待ちといわれた。	社文	A
759	竜東 (上・千・龍)	2	・包括支援センターというネーミングが悪いのではないか。実際の事業内容が伝わりにくいし、包括の宣伝の仕方にも問題がある。担当する地域や何の担当をするかを入れてほしい。	社文	A
760	竜東 (上・千・龍)	2	・長寿支援課でやる事業はとていいが、問題の想定が出来ていない。立てる計画はPDCAが回っていない。(特にC)	社文	A
761	竜東 (上・千・龍)	2	・孫の手コール、毎月2回福祉委員から一人住まいの家に電話をかける、安否確認	社文	A
762	竜東 (上・千・龍)	2	・配食サービスを実施しているため、約60名のお宅に週2回お弁当を届けている。結果として見守りになっている。	社文	A
763	竜東 (上・千・龍)	2	・お弁当配達千代の奥は遠いから断られた。支所まで取りに行くといったが駄目であった。飯田市全域に届くようにしてほしい。お弁当を配達して亡くなっている方を発見した。見守りにもなる。	社文	A
764	竜東 (上・千・龍)	2	・コミュニティーがあり、隣づきあいがあれば気軽に頼めたりする。	社文	A
765	竜東 (上・千・龍)	2	・仕事を退職し市役所に何かボランティアをやりたいと相談したところ人を集めて個人でやってくださいと言われやる気がなくなった。	社文	A
766	竜東 (上・千・龍)	2	・独居高齢者に通信式の連絡用のベルを配布してほしい。	社文	A
767	竜東 (上・千・龍)	2	・ひきこもるとネガティブになってしまう。何とか引っ張り出す方法があればいいが・・・。	社文	A
768	竜東 (上・千・龍)	2	・話をしたいけど話をする人がいない。マイナス思考になってしまう。知恵を出し合わない。	社文	A
769	竜東 (上・千・龍)	2	・道路が狭くゆっくり走る人がいると追い越せない。	産建	E
770	竜東 (上・千・龍)	2	・道路の草刈りをしてほしい 支障木も困る。→具体的な場所は？	産建	E
771	竜東 (上・千・龍)	3	Q 災害に強い地域づくりについて (2023.06.02豪雨災害) ・上久堅地区では、地区内82件の災害申告があった。その中で一番影響が大きかったのは市道被害であった。 ・土砂の蓄積、路肩の決壊等生活に直接影響する内容であった。 ・災害を想定した危険箇所含め市道改良を災害が起きる前に手を打つようお願いしたい。	産建	A
772	竜東 (上・千・龍)	3	・千代地区では、6月2日役場及び支所への通報は181件である。 ・河川、市道、林道、田畑など被災ヶ所となっている。 ・市道(61件)では、土砂の堆積、法面崩落、路肩決壊。 現時点での修復状況は、約50%となっている。建設業者の話では、手間が無く間に合っていない、とのこと。 ・市道被災のポイントは、雨水が側溝を流れず道路を流れてしまっていること。路面の轍が雨水路となっており、通常時に路面修繕ができていない為に災害を大きくしている。 ・地区の高齢化もあり、市道の草刈りや側溝の土砂上げ等が出来ない。年に1度や2度の道づくり作業では賄えない状況である。 ・地域で出来る事も限られてきており、行政支援をお願いしたい。	産建	A
773	竜東 (上・千・龍)	3	・龍江地区は、6月2日被災報告は73件。 ・現状の修復状況は、思うように進んでいない。 高齢化もあり、地域での修復作業(道路へアスファルト敷く、刈り等)は進んでいない。	産建	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
774	竜東 (上・千・龍)	3	<p>A 6月2日の被災状況及び修復状況について伺った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当日の雨量は想定を超えていた為、定義を確認したい。</li> </ul> <p>【豪雨とは】24h雨量が80mm以上 1h雨量が20mm程度以上 その場合、災害対応となり復旧事業と位置づけられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月2日 24h雨量 龍江地区 194mm 上久堅地区 183mm (千代地区はデータ無し)</li> </ul> <p>通常の豪雨設定の2倍以上が24hに降ったことになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害には、「補助災害(国が直接支援する)」と「単独災害(飯田市が支援する)」の2パターンある。</li> <li>・国からの補助の場合、工事費用60万円以上が対象。</li> </ul> <p>農地修繕では、40万円以上が対象。9月6日～8日には、災害査定で認められた復旧工事入札がされており、被災箇所は復旧へ向けた入札まで進捗があるとご理解頂きたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地補助については、復旧工事発注へ向けた実施設計の段階である。具体的な設計へ入っている。</li> <li>・飯田市の支援「単独災害」対応は、道路上へ流れ出した土砂撤去などは終わっているが、工事に関わる箇所は準備が出来次第となる。自治振興センターを通じて提出された内容は早急に復旧へ動くよう、市議会としてもフォローしていく。</li> </ul>	産建	A
775	竜東 (上・千・龍)	3	<p>Q 千代地区での道路を雨水が流れ側溝に入らないう事案は、元の設計不備というご指摘か。</p> <p>A そうではない。道路面を日々の車両通行で轍が出来、経年変化により凹凸発生している事が影響している。理解した。しかし、豪雨想定上の降雨となるとその全てを側溝で流しきることは無理がある。緊急であれば発生箇所を後程お聞きし、市議会としても行政へ状況説明等していく。</p>	産建	D
776	竜東 (上・千・龍)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・龍江地区で報告のあった内容を全て行政で行うのも難しい。地域の皆さんのご協力は欠かせない。例えば地域の河川清掃時などに側溝の土砂が詰まってフタが開かない等、地域では対応が難しい場合には、行政へ伝え業者に対応していただくなど、連携した取り組みが大切。</li> <li>・設置設備(道路の側溝他)が、災害時に機能することが被害を小さくすることにもなる。</li> <li>・緊急であれば後程お困りの箇所の詳細を教えてください。市議会としても行政へ繋がせて頂く。</li> </ul>	産建	D
777	竜東 (上・千・龍)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千代地区では、1トンの川砂を配布し土嚢を作った。雨水の流れを止める事も視野に地区で対応をしている。事前準備が大事。</li> <li>・150袋程度、女性でも持てる程度の重量の土嚢。</li> </ul> <p>A 土嚢150袋作成など事前準備への対応は大事な取り組みと考える。資材については、行政支援があっても良いのかと考える。飯田市にも資材支援について伝えて行く。</p>	産建	C
778	竜東 (上・千・龍)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・龍江地区でも土嚢を作成した。しかし、土嚢袋自体は弱く穴が開き易い。材質を変更した強度のある土嚢袋で各常会が直接注文をするようにしている。土嚢づくり作業は、龍江地域づくり委員会で行っている。</li> </ul> <p>A 災害発生箇所の予測などは、地元の方々が一番よく分かる。よって土嚢の置き場所等も行政と連携できることが好ましい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時は地元建設業者含め、関係業者との連携は非常に大事になる。地域内経済循環の視点とも相通ずるものがある。</li> </ul>	産建	A
779	竜東 (上・千・龍)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状、豪雨災害想定を超える雨量などが実際起きている。想定基準など見直しが必要ではないか。災害発生後、地元から連絡ありきで対策を取るのでは、後手後手となる。想定以上の災害が起こり得るとの想定へ変更できないか。</li> <li>・確かに、現状では線状降水帯なども頻繁に発生しており三六災害当時との比では無い部分もある。大事な視点である。</li> <li>・一度被災した箇所が土砂崩れ等再発する可能性も高い。そんな地元でこそ知り得る情報の共有を行政と行っていけるようにしたい。</li> <li>・補助災害へ適用するであろう箇所等、情報提供を頂ければ行政へ繋いでいく。</li> </ul> <p>・そういう話をしてくれれば地域としても情報提供はする。しかし、実態は起きた事への対応が精いっぱいである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害に強い地域づくりとは、起きる想定を先手で対策する事ではないか。</li> <li>・今回の6/2豪雨災害も300件を超える被災状況であり、全部を行政委託するにもお金が掛かる。ハザードマップの見直し等を行い、災害の規模を小さくする取り組みが必要ではないか。出来る事として軽微な事から手を付けるしかないのではないか。</li> </ul> <p>A 災害復旧事業は、起きた前の状態へ即座に戻す取り組みである。当然ルールがあり、国からの補助等で進める。事前防止のご提案を頂いた。しかし、飯田市が全てを把握し事前対策を打つ事ができないのも事実。地域の皆さんからの「ここをこうすれば改善できる」等、ご意見が重要となる。市議会としても防災に対する事前準備の声を行政へ繋げることも大事であり、地域の皆さんと一緒に考えていく。</p>	産建	E
780	竜東 (上・千・龍)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害に強い地域づくりとは、起きる想定を先手で対策する事ではないか。行政として「事前の声を聞くシステム」の提供が必要ではないか。</li> <li>・何か起きてから「言ってくれば見に行く」ではなく、事前の提案を吸い上げるシステムを作って頂きたい。</li> </ul>	産建	D
781	竜東 (上・千・龍)	3	<p>Q 事前予防の観点で申し上げたい。龍江地区にも井水が何カ所か大きなものがある。管理組合がメンテナンスを行っている。支流の把握が出来てなく調査を行っている。調査書がある程度まとまりつつあり、それがまとまれば、豪雨災害時の危険箇所も事前想定が出来ると考えている。支流の管理方法なども検討して行く。</p>	産建	A
782	竜東 (上・千・龍)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・井水については、田んぼも畑も作らない、井水事態が不要なエリアも出て来ている。但し、管理しなくなると井水漏れによる二次被害もある。管理は不可欠。よって、龍江地区で調査を行っている。</li> <li>・側溝に穴が開き、水が地下へ漏れ出している例もある。所有者が誰か分からないと放置され、陥没など大きな影響に繋がる。</li> <li>・龍江地域づくり委員会では、実態把握(所有者不明で手付かず等も踏まえ)での対策を都度行い災害への備えへ繋げている。</li> </ul>	産建	A
783	竜東 (上・千・龍)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・側溝の下へ水が漏れ出している実態があった。行政では対応に時間が掛ると想定され、飯田市へ現物支給の届け出をし自分たちで修繕することとした。</li> <li>・約1カ月で現物支給があり、修繕する事が出来た。一つの方法として、現物支給により地域で対応することも大事と提案させて頂く。人手の確保及び対応可能な環境か、の課題は承知している前提。</li> </ul>	産建	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
784	竜東 (上・千・龍)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土嚢づくりについて、上久堅では水を入れれば土嚢になる袋を見つけた。しかし、その土嚢袋の寿命は把握していない。</li> <li>・更に雨に濡れると土嚢のようになるモノも見つけて試行してみたが、3日ほどで小さくなってしまい、あまり評価は出来ない。</li> <li>・備品の管理（どこへ置く、いつまで置く、その強度は）など、その方法を検討して頂きたい。</li> </ul>	産建	E
785	竜東 (上・千・龍)	3	A 防災備品の管理については、飯田市からの半額補助もあり市危機管理室へも伝えて検討して行きたい。	産建	E
786	竜東 (上・千・龍)	3	<p>Q 飯田市からの半額補助とは、土嚢も含まれるのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・龍江地区では地区の皆さんから拠出頂き、災害対策費として当てている。金額が分れば、その分半額を補助頂けるのか。</li> </ul> <p>A 飯田市の補助の仕組み的には可能と考えるが、土嚢がその対象になるかは調べないと分からない。発電機、テント等は対象となっているが、用途含め飯田市へ伝え確認していききたい。</p>	産建	C
787	竜東 (上・千・龍)	3	・龍江地区では、プールの水をろ過して飲料水へする装置も2025年度を目途に検討を始めている。	産建	A
788	竜東 (上・千・龍)	3	・土嚢については、どこに、どれだけ配置すると良いか、等の情報を飯田市が現場地域から吸い上げるシステムが必要と申し上げたい。何度も恐縮だがお願いする。	産建	A
789	竜東 (上・千・龍)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の避難所などの環境整備として、デジタル化の取組みを進めて頂きたい。</li> <li>・具体的にはフリーWiFi環境の整備が不可欠と考える。</li> <li>・対策本部となる公民館へ設置出来れば大容量のデータにも対応できるので災害時に有効と考える。</li> <li>・災害対策会議のZoom開催も想定され、天井吊り下げ方のプロジェクター設置等をし、大画面で皆が共有できる環境を確保頂きたい。龍江公民館ではフリーWiFiは既にあるが、市内災害対策本部となる拠点への設置を希望する。（龍江地域づくり委員会：総務会計：大平悦也様）</li> </ul> <p>A 市内公民館20カ所へはWiFi完備は完了している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難施設（集会場他）も含めるとこれからであり、飯田市へ要望を伝えて行く。</li> </ul>	総務	E
790	竜東 (上・千・龍)	3	<p>Q 先日、地域農業振興会議があった。国から生産計画の要求があり令和7年3月までにまとめて提出することになった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査内容は、10年後、75歳以上の地権者はどのくらいになるのか、把握が必要となる。</li> <li>・千代地区では、約60%以上が75歳以上の地権者となる見込み。</li> <li>・そうすると、思いとは別に農地、森林、竹林などの荒廃が目に見えて進むことが想定される。</li> <li>・今後どのように地域活性化を進めるべきか、中山間地域の平らな土地が少ないエリアの振興をどう考えるのか。</li> <li>・1つでも2つでも行政、議会で考えて進めて欲しい。</li> </ul> <p>A 事業承継の課題と認識する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少の課題は、移住定住の推進がポイントと考える。</li> <li>・令和5年4月から農地法も改正され、農地としての取得面積が都会の方でも制限が撤廃された。一部条件はあるが新規参入者の受け皿についても、丁寧に考えて行かなくては行けない。</li> <li>・地域農業振興会議であった内容についても聞かせて頂き、一緒に考えていききたい。</li> </ul>	産建	A
791	竜東 (上・千・龍)	3	<p>Q 里山の整備について、幹線道路ですら手入れ（草刈り他）が出来ていない。鳥獣被害も増加している。地主もいない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光で人を呼ぶにも雑草が生い茂った地域に観光客は来ない。</li> <li>・国や県の補助金を使用して、地域の方の代理で地域整備（草刈り、里山維持など）をやってくれる仕組み等ないのか。検討頂きたい。</li> </ul> <p>Q 山林が伸び過ぎている。山林の中に電線が通っていてやたらに伐採出来ない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最近山へ行かない（オール電化住宅もあり、薪などを利用しない）、山林、竹林は手が付けられない状況でもある。</li> <li>・停電も発生している。死活問題である。</li> <li>・何とかならないか、不安である。</li> </ul> <p>A 生活環境の変化により、里山としての森林等の利用が減っているのは事実。伐期（50年）を迎えた森林もあり、間伐、電線保全など含め研究が必要である。</p>	産建	A
792	竜東 (上・千・龍)	3	<p>Q 竹林整備について、佐藤市長と語る会で今後3年を掛けて実施して行くと聞く。市では入口を整備し、その後は地元地域の皆さんで行うとのこと。龍江地区として活用して行きたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朽ちて危険な空き家問題がある。子どもたちの遊び場にも成り得るため、大人の目が届かない場所での危険を想定している。</li> <li>・特定空き家認定が、市として出来るのか。</li> </ul> <p>A 空き家については法律で規定されていて、「特定空き家等」と認定すると所有者への指導・勧告が行われる。最終的には代執行となり、所有者への費用請求ともなる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現実には代執行は全国的に出来ていない。</li> <li>・飯田市は、緊急安全措置を条例で定めている。不法侵入にならずにその家屋、土地へ入る事ができ、状況確認をしている。</li> <li>・2023.06月空き家対策特別措置法が一部改正され、飯田市のようなやり方が法令上も位置づけられた。更に、飯田市の取り組みが進むことになった。</li> <li>・所有者の対応が最終的な処置にはなるが、地域まちづくり委員会から飯田市へ情報提供があれば、立ち入り確認は実施され安全確認などが出来る。</li> </ul>	産建	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
793	竜東 (上・千・龍)	3	<p>■感想及び総括</p> <p>① 災害に強い地域づくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6/2豪雨災害を踏まえ皆さまから多くのご意見を頂いた。想定外の状況とあらためて認識出来た。</li> <li>・各地区の災害復旧も50%程度と確認出来た。</li> <li>・被災件数も多く、まだまだこれからとの現状把握の機会となった。</li> <li>・今回、土嚢を積んだ個所が災害頻発個所と分かった為、その場所の把握が今後の災害対策となると感じた。</li> <li>・井水管理においても漏れなどの発生個所を把握し、普段から修繕することで、今後の災害対策へ繋がると分かった。</li> <li>・防災グッズ整備を普段から行う、土嚢袋での様々な種類での効果検証が必要、災害時現物支給による行政に頼らない早期復旧を検討、避難所へのフリーWiFi導入による通信網確保、災害対策本部へのプロジェクト導入で緊急会議の共有化を図る、飲料水確保の為の様々な装置も有る等々、確認が出来た。飯田市危機管理室へ情報提供を頂きたい。</li> <li>・想定外の雨による被害をどう予想し普段からの対策とするか、危機管理室と研究をお願いしたい。</li> <li>・中山間地の人口減少や急速な高齢化により、除草作業や軽微な作業が思うように出来ない、この対策をどうするか、課題は尽きない。</li> </ul> <p>② 地域内経済循環について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思った以上に地元資本店舗での買い物が出来ていたり、地域の農畜産物の購入を心掛けたりしている事が分かり良い事と感じた。</li> </ul>	産建	A
794	竜東 (上・千・龍)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団について、飯田市として本当に必要性を感じているのか？消防団に加入する事の意義を明確にする事が必要で、親の意識改革が無いと用員が増えることは難しいと思います。</li> </ul>	総務	A
795	竜東 (上・千・龍)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体に言われていることであるが少子高齢化で、実際に役を担う人の人数が減っており、委員の数を減らしても業務内容が変わらないのでは負担が増すばかり。必要な業務は行い、不要なことは行わない決断も大事だと思う。</li> </ul>	総務	A
796	竜東 (上・千・龍)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前もっての各種団体（民間）の資料があればわかりやすかったのではないかな。もう少し内容を限定してもよかったのではないかな。</li> </ul>	総務	F
797	竜東 (上・千・龍)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レッドゾーンでの新築は現状では不可とのこと。人口流出の要因何とかならないのか。</li> </ul>	総務	E
798	竜東 (上・千・龍)	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各分野から意見を聞くことで司会の方が振っていたがもう少し課題をしぼっても良いのではないかな。（話題が広がり過ぎの感じがした）</li> </ul>	総務	F
799	竜東 (上・千・龍)	1	<p>■歯科検診の補助金について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・65歳まで保健課より補助あり。</li> <li>・65才から75才未満補助なし→予算化してほしい。</li> <li>・75才以上後期高齢補助あり 保険会にはお願いしておりますが…。</li> </ul>	社文	E
800	竜東 (上・千・龍)	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のやりたいことをやってのんびり、気楽に暮らすのが長生きの秘訣のように思います。心豊かに暮らせる行政をお願いします。</li> </ul>	社文	A
801	竜東 (上・千・龍)	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分科会は具体的で良かった。</li> </ul>	社文	F
802	竜東 (上・千・龍)	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小組合での作業が高齢化、人の減少で大変になっている。何か支援がいただけないものか。</li> </ul>	社文	F
803	竜東 (上・千・龍)	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員さん方と直接話（合い）ができて良かったです。</li> </ul>	広報	F
804	竜東 (上・千・龍)	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席できてとても良かった。議員の活動の様子を知る事ができた。</li> </ul>	広報	F
805	竜東 (上・千・龍)	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業の高齢化等できびしい。シルバー人材センターへ農作業の手伝い。シルバー人材も年々登録する人が減。→市で農作業補助の強化等を検討してほしい。</li> </ul>	産建	A
806	竜東 (上・千・龍)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな政策・対策が後追いや先送りにならないように、見通しを持って先手対策になるように進めていっていただきたい。</li> <li>・『気づき』がなかなかできにくいので、こうした意見交換を多く開いて見通しやアイデアを取り入れていっていただきたい。</li> </ul>	産建	A
807	竜東 (上・千・龍)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山間地に対する厚いフォローをお願いします。</li> </ul>	産建	C
808	竜東 (上・千・龍)	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・埼玉県議会の小学生3年以下の扱い方の件（否決となった）が市議会で話題になったか？</li> </ul>	産建	C
809	下久堅	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本中の人口減少をどう捉えていくか、移住定住も取り組んでいるが著しい成果は当地区では出ていない。農振地域でも住宅が建てられるようにしてほしい。</li> </ul>	産建	A
810	下久堅	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協力隊員として下久堅は程よい田舎で、果物もおいしい。定住したいと思う。働く場所が限られ年収も低い、その分支出も少ない。就職はリモートで働きたい。あと地域の同年代のコミュニケーションを深めていけるようにしたい。</li> </ul>	総務	A
811	下久堅	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館主催で夏祭りを開催したが、大勢の参加があり良かった。コロナ渦でいかに人と人のコミュニケーションの大切さを感じた。</li> </ul>	総務	A
812	下久堅	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組合の役員はしかたなくやるが、大きい団体の役員となると成り手がいない。また加入者も少ない。</li> </ul>	総務	A
813	下久堅	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区の役員を複数やっている。忙しいが親と同居しているので何とかやっている。核家族世帯や後継ぎがない世帯は役員ができない。</li> </ul>	総務	A
814	下久堅	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出産できる施設が少ないのが人口減少につながっている。唯一市立病院での出産はカーテン1枚で仕切られていてプライベートが保てない。また子育てに対する助成金も多いに越したことは無い。</li> </ul>	社文	A
815	下久堅	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TOJの取り組み方でいなべ市を視察したが、地元企業の協力が多く、飯田市でも取り組まれたい。</li> </ul>	産建	A
816	下久堅	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前はTOJに併せて道路沿いの草刈りを地域有志で行っていたが3年間のブランクがあり今年は出来なかった。地元に対する愛着審の低下を感じた。</li> </ul>	総務	A
817	下久堅	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この3年間で出会いが減った。また年寄が出て歩かない。コミュニケーション不足を実感している。</li> </ul>	総務	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
818	下久堅	1	・自分の地区は39件で構成されていて若者が少なく常会を3から2に纏めた。一過的な延命措置に過ぎず将来が不安。	総務	A
819	下久堅	1	・交流人口を増やす事が大切。若者に魅力的な地域づくりが必要	総務	A
820	下久堅	1	・定年後に飯田に帰郷したが、以前と比べると空き家や空き地が増えていて、地域が疲弊していると感じた。	総務	A
821	下久堅	1	・スポーツ振興ではアリーナの建設はどうなったのか。必要であれば国や企業の強力を得る中で進めてほしい。	社文	F
822	下久堅	2	・高齢者の「ひまわりの会」では、高齢者だけの集まりではなく、少し年下の人との交流が良いとの意見が出された。	社文	A
823	下久堅	2	・介護保険制度対象外の高齢者への対応は、地域の独自性によって運営される施設で独自に取り組めるのではないか。	社文	A
824	下久堅	2	・「ふれあいサロン」では地域独自の取り組みが可能。	社文	A
825	下久堅	2	・「ふれあいサロン」と「いきいき教室」の違いや内容がわかっていない。それぞれに目的・目標が違うが、時間が経って区別がつかなくなってきた。	社文	A
826	下久堅	2	・「ここに集まれ」「これをやれ」では立ち行かない時代。志や趣味を同じくする人が集まる時代。これまでとこれからは違う対応が求められる時代。これらに目を向けた対応が求められる。	社文	A
827	下久堅	2	・「いきいき教室」などへ行こうと思うモチベーションが働かない人が多い。	社文	A
828	下久堅	2	・自分は70歳過ぎて元気だが、今後将来、フレイル予防であっても行きたくないと思う。	社文	A
829	下久堅	2	・いきいき教室も男性参加者が少ない。誘い合う仲間、同級生などが参加していれば男性の参加も増えるのではないか。同じ年くらいの仲間なら居心地は良いのではないか。	社文	A
830	下久堅	2	・「ふれあいサロン」でマレットゴルフをやったら夫婦で参加となりご主人も出てきた。	社文	A
831	下久堅	2	・健康教室に行く足がない。福祉有償移送サービスの条件について規制緩和を。	社文	A
832	下久堅	2	・困った時にどこへ相談すれば良いかを知ってもらう必要がある。まずは民生委員に声をかける。または自治振興センターの担当者にお問い合わせするなど、まずは頼ってほしい。	社文	A
833	下久堅	2	・下久堅には「社協委員」が身近にいるので何でも相談して欲しい。	社文	A
834	下久堅	2	・下久堅ではゴミ出しが課題。ステーションまでが何百メートルと遠い、又は近くても坂なので行きか帰りに苦勞する。車がない人は一輪車で運ぶ。ステーションの設置場所が少ないが、要望しても道路事情などで増加は実現しない。	総務	E
835	下久堅	2	・男性は、行きやすいはずのデイサービスにもいやいや行く人もいる。	社文	A
836	下久堅	2	・男性は変なプライドがあり、いつまでも若いと思っているからメニューが合わない。施設のプログラム(デイサービス)が20年前と同じ。大人数を集めて行うメニューの改善が必要。	社文	A
837	下久堅	2	・施設に若い職員が定着しないので、新しいメニューの考えが生まれにくい。	社文	A
838	下久堅	2	・一時期、国の方針が、小さなデイサービスをたくさんつくるようになったが、途中から効率が優先の事業展開に変わったのではないか。きめ細かな対応が困難。個人個人の個性が違う時代。整備の在り方、制度の見直しが必要。	社文	A
839	下久堅	2	・中部デイに務めているが、参加者の8から9割は女性。竜東デイも同じ。	社文	A
840	下久堅	2	・デイサービスなど施設に集まってくる人は、人それぞれ身体能力が違うので対応するためには人手がいる。利益が出るためには多く集めて画一的な対応になってしまう。	社文	A
841	下久堅	2	・中部デイは、障がい者と高齢者が施設に一緒なので分けないとダメ。	社文	A
842	下久堅	2	・ご主人を介護している妻が、介護保険の仕組みがわからないという。こういう人は多い。パンフレットも分かりづらい。	社文	A
843	下久堅	2	・介護する側、取り組みの支え手の人手不足も深刻。眠っている人材の発掘にも取り組んでほしい。	社文	A
844	下久堅	2	・75歳の方は今元気。65歳以上を高齢者の政策転換を図るべき。	社文	A
845	下久堅	3	・義理もあるし酒は地元で買う。	産建	A
846	下久堅	3	・近くでもあり、通勤途中のバローで買い物をする。品ぞろえも良く、駐車場の心配も無い。18:30~安くなる。	産建	A
847	下久堅	3	・品物にもよる。刺身・野菜はJAに行く。休日は少し遠くへ行く。	産建	A
848	下久堅	3	・本当は近くの小さな店に行きたい。取寄せしてくれるし、配達してくれる。	産建	A
849	下久堅	3	・野菜はJA等、新鮮な所へ行く。	産建	A
850	下久堅	3	・飯田は高い。とよおかマルシェ・喬木JAは新鮮で安い。量も多い。	産建	A
851	下久堅	3	・松本から来た知人は、飯田は高いと言っている。	産建	A
852	下久堅	3	・野菜など少し高いが、地元産を気にして買っている。	産建	A
853	下久堅	3	・地元産野菜は生産者の名前があるのは良い事。	産建	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
854	下久堅	3	・地域通貨の認識はほとんどない。	産建	A
855	下久堅	3	・プレミアム商品券は使ったけど、地域の店を充実してほしい。	産建	A
856	下久堅	3	・プレミアムカード1万円券を買ったが使える店が少なく、結局不要な買い物をしてしまった。	産建	A
857	下久堅	3	・電子とかは嫌い。信用できない。カードは後払いで怖い。	産建	A
858	下久堅	3	・プレミアム商品券は地元資本の店ばかりでは選択肢が限られる。	産建	A
859	下久堅	3	・綿半で古新聞を持っていくと500円ポイントをくれる。	産建	A
860	下久堅	3	・若い人達は、カードを使ってポイントを貰っている。年寄は出来ない。	産建	A
861	下久堅	3	・女性は現金でないとダメ。カードは使えない。ポイントも現金でもらえるとありがたい。	産建	A
862	下久堅	3	・地域通貨は大型店ばかりになってしまった現状で実施できるのか。	産建	A
863	下久堅	3	・たばこ税は飯田市にどのくらい入るのか。	産建	A
864	下久堅	3	・外国人は歩くのが好きで木曾方面に行く。久堅和紙だけでは魅力を作らないと人は来ない。	産建	A
865	下久堅	3	・松茸はこの地域の魅力。森林組合はあるが、松茸山の手入れはしない。飯田市が指導すべき。	産建	A
866	下久堅	3	・資源として30年後の為に松茸山に取組んでほしい。何もしないとダメになる。竹藪手入れするよりお金になる。10年・20年後を考えて、知識を勉強する等の施策を。	産建	A
867	下久堅	3	・市田柿 親が死んだらチェーンソーで切ると言っている。	産建	A
868	下久堅	3	・竹藪・里山の整備は労力ばかりが掛かってお金にならない。	産建	A
869	下久堅	3	・丘のまちバルは若い人が多く来て良い企画であり、飲食店にはよかった。	産建	A
870	下久堅	3	・丘の上のみでなく、飲食できる5,000円で6,000円使える企画を全市展開してほしい。	産建	A
871	下久堅	3	・地産地消・乾杯は地元産のお酒やジュースでは最近やらなくなった。	産建	A
872	下久堅	3	・水道料金値上げについてアンケート調査が来たが、市で行っているのか。	産建	A
873	下久堅	3	・消火栓 虎岩で使えない所があった。池田ケンイチさん宅近くの消火栓。訓練のとき、水が出なかった。 池田喜一さん発言	総務	E
874	下久堅	3	■感想及び総括 ・コメリ・ネット通販しか利用してこなかったが、地元を使わなくてはと思うようになった。 ・また、下久堅は残土処理受入れ・ツアーオブジャパンなど、住民をあげて頑張っているの、議会も飯田市の為に頑張してほしい。	産建	A
875	下久堅	1	・参加者はまちづくり委員会に絞る必要はあるのでしょうか？地区住民への広報はいかがでしょうか？	広報	A
876	下久堅	1	・毎年の開催で大いに期待しています。合同開催もいいが、積極的な意見を出せるのは単独でよいと思います。早い時期にテーマを示していただければありがたいです。	広報	A
877	下久堅	2	・ごみ出しについて、高齢者の方が負担に感じないように、集積場所を増やしたり、山の中の狭い道でも回収できるような、小さな回収車ができるとか、道幅を広くできる所を1ヶ所確保して（回収車がUターンできるよう）くると、高齢者の方々もラクになると思いました。若い人たちもこの地区ですと生活しているという事にも繋がります。	社文	A
878	下久堅	3	・長期にわたるビジョンを示していただき、目標設定、実行をお願いしたい。	産建	C
879	橋北・橋南・東野	1	・東野地区も人口減少が進み、公園の除草や街路樹の管理などに苦労している。	総務	A
880	橋北・橋南・東野	1	・独居世帯が多く子供の声も聞こえなくなった。その中で女性に活躍が必要と女性組織を立ち上げて年2回「東野わくわくデー」を開催している。	総務	A
881	橋北・橋南・東野	1	・橋北地区も人口が減っており役員の選出に苦労しており年齢も上がっている。事業を継続していくには2年間で交代してしまうと難しい。また地域活性化の為に増加している空き家対策が必要。自治会執行部に女性の参画も必要。	総務	A
882	橋北・橋南・東野	1	・橋南地区も高齢化と人口が減っており、シャッター街となっている。公民館の移転は使い勝手が良くなり活発な活動に繋がり、拠点となりつつある。	総務	F
883	橋北・橋南・東野	1	・屋台囃子保存会にいるが、太鼓の打てる場所がない、旧公民館の跡地を再利用したらどうか。	社文	F
884	橋北・橋南・東野	1	・大宮桜まつりは人手も多く盛大に開催できた。今後はイルミネーションの設置や東中学校とコラボしていく予定。	総務	F
885	橋北・橋南・東野	1	・秋祭りは年番が6年に一度回っているが、人のいない地区もあり大変だ。花火は東中学校のグラウンドで上げているが北側の4車線道路の通行止めも大変である。江戸町では女性の参加が多くなった。	総務	F
886	橋北・橋南・東野	1	・都会に出ている大学生の息子が祭りには必ず帰ってきて参加しており、地域の人たちとコミュニケーションが取れていて良い事と思う。	総務	F
887	橋北・橋南・東野	1	・消防団は1.2分団ともに人手不足であり、対象者も少ない中でお願ひしても入団してくれない。	総務	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
888	橋北・橋南・東野	1	・東町は小学生以下が1人しかいない。対策をする必要を感じる。	総務	A
889	橋北・橋南・東野	1	・日赤奉仕団からは、他の団は消防のOBが出てきた地区がある。全員が男性であり、女性がやるという観念からの脱却も必要。	総務	A
890	橋北・橋南・東野	1	・外国人が近所に住んでいるが、庭でバーベキューをやっている。洗濯物に匂いも移るし、声もうるさい。注意しても自宅の敷地内でやって何が悪いのと言われた。日本のマナーを教える必要がある。	総務	A
891	橋北・橋南・東野	1	・選挙で1票の格差で選挙区を変更するのはおかしい。へき地では国の予算も来なくなり益々疲弊していくと思う。議会として取り上げ行動してほしい。	総務	F
892	橋北・橋南・東野	2	・追手町2丁目では自治会の補助により茶話会を年4回程度開催している。お茶を飲みながらおしゃべりをする会だが、参加者には概ね好評。おしゃべりや手作業は高齢者のフレイル予防に有効だと思う。	社文	A
893	橋北・橋南・東野	2	・各種の取組みへの男性参加者が少ないが、ピンポイントで声掛けをすれば出てくる。	社文	A
894	橋北・橋南・東野	2	・運動を主体とした催事には男性が多い。	社文	A
895	橋北・橋南・東野	2	・役員として行っているが昼間行えば夜間自分の仕事に行き逆もあり大変である。	社文	A
896	橋北・橋南・東野	2	・24時間何でも相談できる窓口をつくってほしい。県は#7119を作った。	社文	A
897	橋北・橋南・東野	2	・市のどこに相談していいかわからないし、すぐ動いてくれない。すぐやる課を作ってほしい。	社文	A
898	橋北・橋南・東野	2	・困った時に、一つの窓口で相談できるようにしてほしい。	社文	A
899	橋北・橋南・東野	2	・身寄りのない高齢姉弟の事例。姉が自宅にて死亡。弟は脚が不自由のため様々な手続きを市役所へ出向いて行うことが困難であった。状況によっては行政側から当事者の自宅へ出向いて対応することを検討してほしい。	社文	A
900	橋北・橋南・東野	2	・市役所・社協・包括支援センターが休みの日に緊急事態が起きて対応に困った時があった。放っておけないので民協の会長に相談し自分でなんとかしたが、民生委員としてどこまで対応すればいいのか悩む。	社文	A
901	橋北・橋南・東野	2	・市の相談窓口が休日夜間の時は、宿直が対応できる所へ繋いでくれるようになっている。外部には公表していない。(東野地区保健師・福沢さん)	社文	A
902	橋北・橋南・東野	2	・緊急事態やトラブルなどで対応する際、休日や夜間だと民生委員としては一人で自宅を訪問するのは怖い。	社文	A
903	橋北・橋南・東野	2	・独居老人が夏暑い日裸で外に出ていた。周りからエアコンも無いのでやむを得ないとの話を聞いた。	社文	A
904	橋北・橋南・東野	2	・独居老人で市立病院から退院したその夜、動けなくなり民生委員に助けが来た。病院の対応は悪い。	社文	A
905	橋北・橋南・東野	2	・高齢者ではない40代~50代くらいの年齢の方で引きこもりの方が数名いる(独居家族同居どちらも)。訪問をしたこともあるが接点を持たず高齢者よりもその方が心配。	社文	A
906	橋北・橋南・東野	2	・民生児童員になった方でも、相手が人的に家庭的に問題があり深くかかわらない方が良い。	社文	A
907	橋北・橋南・東野	2	・早朝の決められた時間にゴミを出せない組合未加入高齢者がいたが、その自治会長さんの鶴の一声で、時間外に集積所へ出すことを許された事例があった。他には、ゴミ収集業者が自宅前まで引取に来てくれた事例も以前あった。(有料かどうかは未確認)	総務	F
908	橋北・橋南・東野	2	・一人住まいで足の悪い人は前日にゴミが出せるとありがたい	総務	E
909	橋北・橋南・東野	2	・ゴミ出し 独居老人から朝7時にゴミを出せない前日の夕方までなら出せる。まちづくり委員長の一言で前日出しが有効になった。	総務	F
910	橋北・橋南・東野	2	・組合に入っていないと回覧板が見られない。(飛ばしていく)	総務	F
911	橋北・橋南・東野	2	・車の運転ができなくなる(移動手段がなくなり)と困る。	社文	A
912	橋北・橋南・東野	2	・高齢になると、近所の助け合いが必要だ。	社文	A
913	橋北・橋南・東野	2	・何十年一緒に生活指摘は夫婦が最期を迎えるとき別々の施設となってしまう方がほとんど。同じ施設に入られないか。	社文	A
914	橋北・橋南・東野	2	・最後に豊かに自宅で亡くなりたい希望をかなえてあげて。	社文	A
915	橋北・橋南・東野	2	・97歳の母親を、脳梗塞になった娘が見ているが、介護度の決め方が厳しいと感じる。	社文	A
916	橋北・橋南・東野	2	・介護度を決める調査、決定期間が長いと感じる。	社文	A
917	橋北・橋南・東野	2	・独居高齢者・高齢世帯が増えている中で、やはり近所のつながりや助け合いが大切だと感じている。地域とつながって、人とおつきあいがある高齢者はいつまでもお元気。	社文	A
918	橋北・橋南・東野	2	・身寄りが遠方にしかいない独居高齢者に対して、対応が遅れて悔やまれる結果になってしまった事例もあるが、近所づきあいがある高齢者は遠方の身寄りや連絡を取り合って対応できる。	社文	A
919	橋北・橋南・東野	2	・組長が地域に住んでいる人の全戸の情報を集めている。	社文	A



## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
920	橋北・橋南・東野	2	・自治会では年に1回敬老の日にお赤飯とお饅頭を配布している。その時しか高齢者宅へ行ってない。自治会でももっと関わりを増やしたいと思うがどうしたらよいか悩む。	社文	A
921	橋北・橋南・東野	2	・地区役員を2年交代で行っているが順番やくじ引きで回している。部員の意識も悪くなってきている。	総務	A
922	橋北・橋南・東野	2	・地区役員のなり手がいない。	総務	A
923	橋北・橋南・東野	2	・主人の介護で車いすで移動していたが、飯田市の歩道は車いすの対応が出来ていない。	社文	E
924	橋北・橋南・東野	2	・ささえる人の助け合いや支える人のことを市は考えてほしい。	社文	E
925	橋北・橋南・東野	2	・介護者をねぎらう制度はどうか	社文	A
926	橋北・橋南・東野	2	・ささえあいマップも地区役員の一部しか知らない。介護に従事する私達にも共有してほしい。	社文	A
927	橋北・橋南・東野	3	・豊丘村が勤務地にて、通り沿いの店舗を利用、単価が安いところを利用する。	産建	A
928	橋北・橋南・東野	3	・一昔前までは地域に小売店があり利用していたが、現在店が無い、仕事の通り道のスーパーにて買い物をしている。	産建	A
929	橋北・橋南・東野	3	・食料品は新鮮なものを求めて近場の店を利用する。日用雑貨は橋南地区には店舗がないのでネット等を使うことが多い。	産建	A
930	橋北・橋南・東野	3	・日用雑貨の地元資本の店かどうかを知らない市民が多い。地元の店の啓発「地元で買おうキャンペーン」等、住民に知っていただくことが利用につながる。また、若い人たちはネットや通販等で買うことが多い。	産建	A
931	橋北・橋南・東野	3	・資料に大学等の学費や仕送りとあるが、実際にどのくらいの額が飯田市から外へ出て行っているのかの数値的なものはあるのか。 A：リーサスは大まかな分野別の数値のみで、細かい枝にあたる分野までの数値が公表されていない。飯田市として政策につなげていくためにも必要な数値として委員会として提案をしている状況。	産建	A
932	橋北・橋南・東野	3	・大学について、信大の4年制大学誘致にこだわらず、地元の短大を資金投入して公立化・4年制大学化することも一考とする余地があるのでは。(橋南：斎藤)	総務	F
933	橋北・橋南・東野	3	・リニア駅の名称について「飯田駅」という名前をそろそろ出すべき、飯田市議会としても決議してでも声を早く挙げて気運を高めていかなくては活性化にならない。 A：現在は「仮称長野県駅」と呼んでいる。駅名は最終的にはJRが決定する事項であり、地元の要望として「〇〇駅」にして欲しい。と要望していく内容と認識しています。議会としても「リニア特別委員会」を設置して調査研究をしています。しかるべき時期に取り上げることとなると思いますが、今後の大きな検討課題として持ち帰らせていただきます。	産建	A
934	橋北・橋南・東野	3	・リニア駅名称は、飯田市民は「飯田駅」と思っている。早期に啓発して気運を上げていかないとあらぬ方向へ向かう可能性がある。	産建	A
935	橋北・橋南・東野	3	・資料に乗ってない分野では「旅行・娯楽」の分野があると思います。圧倒的に地域外を選択している。遊ぶ場が少ない、若い人たちが行く場所(映画館・ラウンドアップ・スタバックス等)があれば地域内にお金が落ちる。	産建	A
936	橋北・橋南・東野	3	・高校生と話す「スターバックスが欲しい」。外ではメジャーな店舗である店が飯田市には無い。	産建	A
937	橋北・橋南・東野	3	・人口減少にて器であるバケツが小さくなる可能性を加味しなくては、人口減少に歯止めをかけバケツが小さくならない方法を考えないといけない。	産建	A
938	橋北・橋南・東野	3	・一人一人の所得を増やすといっても直ぐにはいかない、人口を増やしてバケツを大きくすることも考えないと、人口の増加策をもっと現実味がある施策をするべき。	産建	A
939	橋北・橋南・東野	3	・リニアの開通が遅れているが、リニアは人を運ぶが物資は運ばない。シンクタンク的な高度の研究工業団地的な誘致策が必要。他ではやらない・できないモノをやらなければいけない。飯田駅を前面に出して既成事実を作っていく施策が必要。	産建	A
940	橋北・橋南・東野	3	・生産者の名前が入ったの農業生産野菜等を都会の人に贈ると喜ばれる。生産者のブランド化が進んできている。	産建	A
941	橋北・橋南・東野	3	・「飯田市」という名前をもっとアピールしていかないといけない。観光資源開発として、風越山の虚空蔵山を拠点とした開発、展望台やロープウェイを作って拠点の一つとしては。	産建	A
942	橋北・橋南・東野	3	・飯田市は「リング並木」をうたっているが、外からは知られていない、町のど真ん中に「道の駅」を誘致してみてもは。	産建	A
943	橋北・橋南・東野	3	・中学生とリング並木の記念の中でパネルディスカッションにて「告白場所の設置」にて特定の場所になるのでは、動物園からリング並木から桜並木から大宮神社までを一体的に利用するようにして活用する。	産建	A
944	橋北・橋南・東野	3	・リング並木のイベントの中で中学生とのディスカッションで度肝を抜かれるような意見があった。東中生徒の意見交換を議会としてもしてみてもはかがか。	産建	A
945	橋北・橋南・東野	3	・農林を代表的に地域資源となり得るものに対して関わっている人があまりにも少なすぎる。現段階では新たな資源になり得るようには思えない。	産建	A
946	橋北・橋南・東野	3	・次男は東京でバイトにて生計を立てていて帰ってこないと言っている。本日出席させていただき、地元へ帰って自分たちで起業していけるようなメニューが出来れば帰ってくる可能性も増えると感じた。	産建	A
947	橋北・橋南・東野	3	・観光に関して、観光による来郷者は行く所を現地にてその場で決定して行動することが多くなってきている。「飯田へ来たら・・・できるよ」の多様なメニューを作っておくことが必要。	産建	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
948	橋北・橋南・東野	3	・大平宿の利活用、リニア駅から1時間足らずで行ける施設、簡単に行けるような研究をして活用してはどうか。	産建	A
949	橋北・橋南・東野	3	・このような集まりに女性の参画、意見を積極的に取り組む事が大事。	広報	A
950	橋北・橋南・東野	3	・リニアの停車本数が少ないのではないかと噂がある。正確な情報が欲しい。	産建	E
951	橋北・橋南・東野	3	・リニアの地域活性化策は地元自治体の裁量に委ねられている。新幹線による地域開発時の第二の飯山とならないようにするにはいけない。	産建	A
952	橋北・橋南・東野	3	・新幹線駅上田駅周辺は新しい街になっていき、旧市内がさびれている現状がある。旧市内の活性化を、全国に誇れる河岸段丘があるが地元の人気がない。何を売り物とするか。	産建	A
953	橋北・橋南・東野	3	・コロナ渦以来リモートワークが一般化してきており移住定住の可能性が上がってきている。空き地・空き家利用に関し補助施策等を地道に行っていくことが大切。(橋北：吉田)	総務	F
954	橋北・橋南・東野	1	・「テーマ」に対して、「意見交換会で話し合いたい点」が地区活動に限定してしまい、議員の皆さんの意見等を聞くこともできず、特に「課題」からは、解決策は生まれない。特に人口問題については、この2点の中では、発展した課題となっていない。(本日の会議は課題解決となっていない)	総務	F
955	橋北・橋南・東野	1	・分科会のテーマが大きく、係る課題も多いと感じました。時間の都合上、難しいと思いますが、もっと多くの方のご意見も聞いてみたかったです。このような貴重な会に参加させていただきありがとうございました。	総務	F
956	橋北・橋南・東野	1	・話し合いたいテーマがボケてしまった。現況報告が長く、本来の議題に時間を使っていない。(会議の持ち方?)途中で会議の進行を止めようかとも思いましたが、勇気が出ず発言できませんでした。	総務	F
957	橋北・橋南・東野	1	・議員さんの熱意を感じました。	総務	F
958	橋北・橋南・東野	1	・意見を述べるのは良いが、1人の意見の時間が長く、進行係がもう少し配慮する必要があった。	総務	F
959	橋北・橋南・東野	1	・議会報告、具体的な内容がなにもない。高齢化・人口減をあたりまえとしない。金と人を飯田市に集めることが議員の仕事。	総務	F
960	橋北・橋南・東野	1	・子育てしやすい環境を整えてほしい。	社文	E
961	橋北・橋南・東野	1	・消防団員の確保。	総務	F
962	橋北・橋南・東野	1	・各課題に対する「なぜなぜ分析」ができておらず、課題の抽出に終わっている。これをやり「真の問題点」を具体化すべき。まず議員さんで「なぜなぜ分析」をやってみたらどうか。	総務	F
963	橋北・橋南・東野	1	・中心市街地の活性化等、諸問題についての行政のビジョンが良く分からない。	産建	A
964	橋北・橋南・東野	1	・分科会でのテーマがずれていきました。丘の上では枯れ木も山の賑わい状態です。災害の危険も少ない地域に何故若い人達が少ないか。魅力ある町づくりが出来てないのではないのでしょうか。女性の意見が無い。	総務	F
965	橋北・橋南・東野	1	・有意義な議会報告会でした。今後共に市民目線で調査研究し、市へ提言をお願いします。	総務	F
966	橋北・橋南・東野	2	・今後もさまざまな場所で、市民の声を吸い上げて、良い政策につなげてほしいと思います。若人の声も拾い上げる機会を作り、子供と高齢者も年齢を越えて交流できる機会や場所を作ってほしいと思います。気候変動もあり、室内施設の整備が必要になって来ています。空家活用を含めて考えてほしいと思います。	社文	F
967	橋北・橋南・東野	2	・若い人が飯田に残るようにするにはどうするか検討してほしい。	総務	A
968	橋北・橋南・東野	2	・分科会のグループ討議、とても良かった。	社文	A
969	橋北・橋南・東野	3	・風越山の虚空蔵にロープウェーをかけて展望台を設けてほしいと思います。観光・市民のいこいの場としてよろしくお願いします。	産建	D
970	橋北・橋南・東野	3	・橋南・橋北・東野の地区が一つの町としてりんご並木、桜並木、大宮神社を一つとしてウォーキングコース等、体力作りの出来る場所を作って頂きたい。	産建	A
971	橋北・橋南・東野	3	・議員さんには、市民や企業と一緒にチームを組んで課題解決の旗振り役をやってもらえたらと感じました。	産建	A
972	羽場・丸山	1	・「住み続けたい、住んでよかった」ということが比較対象を持ち合わせないので基本的にはよくわからない。挙げるなら南、中央のアルプス、空気・水が美味しい。災害が少ない。またリニア、三遠南信が開通すれば他都市への利便性が高まる。	総務	F
973	羽場・丸山	1	・草刈りとか、役員の手が足りない。	総務	A
974	羽場・丸山	1	・子育て中の家族が住むようになり、子どもの声が聞こえるようになってきた。このまま持続できるといい。	総務	A
975	羽場・丸山	1	・地域の発展のためには若い人たちの力が不可欠。	総務	A
976	羽場・丸山	1	・若い人たちにとって魅力あるまちづくりにするにはどうしたらいいか?今後交通機関が良くなるだけでなく、市議会、市長はどう考えているか。(回答済：動物園、文化会館、スポーツ施設の例を挙げ、説明し、一緒になって考えたいと原委員)	総務	A
977	羽場・丸山	1	・子育てし易さの向上が重要。多子を持つとしても経済的に厳しい。施設として図書館、動物園の充実、水族館があったらいい。	総務	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
978	羽場・丸山	1	・消防団は災害時にはもちろん、やがての自治会組織にとっても重要だが、団員確保に限界を感じる。市役所職員の入団、防災等に関係のない行事の縮減などが課題ではないか。	総務	A
979	羽場・丸山	1	・退団金としていたものを出勤に応じて支給するようにしたことはよかった。反面、飲み会は実費となり参加控えとなってしまった。	総務	A
980	羽場・丸山	1	・役員への成り手がいない。自治会長任期をかつては2期、3期務めてくれる人がいて、事業継承がされていたが今は厳しくなっている。役職選出も組合単位の持ち回りが多くなっている。	総務	A
981	羽場・丸山	1	・地域貢献の点から考えてお金のいる人はお金を、知恵のある人は知恵を、力のある人は作業をとそれぞれ可能な点から取り組めたらいい。	総務	A
982	羽場・丸山	1	・環境美化としてごみを拾うことより、草刈り作業が多くなってきている。刈った草の片付けについて土木課の袋をで処理するようにということだが、もう少し融通は効かないものか。	総務	C
983	羽場・丸山	1	・飯田の魅力に関し、「何もないところがいいところ」かなと思う。	総務	F
984	羽場・丸山	1	・活かしていく取組みをするべきで、風越山山頂の展望、登山口の駐車場などの整備は必要ではないか。	産建	A
985	羽場・丸山	1	・まちづくりの活動、ことに平日は職場の理解が必要で、それを企業に伝えていくことも大切と思う。市役所職員だと平日は出られない。	総務	A
986	羽場・丸山	1	・伊賀良の佐倉様-さるくらの泉-風越山山頂のルートが整備できればいいと思っている。	産建	A
987	羽場・丸山	1	・JR東海企画のふれあいウォーキング、およそ200人の想定に対して384人の参加があった。リニア関連の工事現場の見学とともにさるくらの泉での野点も参加動機になったと思う。	産建	A
988	羽場・丸山	1	・役員として老若男女、互いに地域の和(or輪)を持って暮らせるように努めている。コロナ禍マスクの各個配布、77歳の該当者に組長から紅白の饅頭を届けるなどした。	総務	A
989	羽場・丸山	1	・新設の防災無線(セントラルパークにあったものは撤去)が聴きづらいことから検討し、各戸の防災ラジオ設置が大切さを感じているが、金銭面も含めて頓挫している。	総務	C
990	羽場・丸山	1	・意見交換の中で「担い手」、「魅力」がキーワードかと思った。	総務	F
991	羽場・丸山	1	・行政とまちづくり委員会との役割分担の曖昧さを感じる。明確にしていくことも必要ではないか。	総務	A
992	羽場・丸山	2	・健康教室(さくらの会)を運営している。利用者が40名から20名ほどに減少しても、包括支援センターの方が参加者を決めるので、こちらから誘うことができない。	社文	A
993	羽場・丸山	2	・通所型サービスB事業にサポーターは一生懸命取り組んでいるが、事故があった場合の責任までは負いかねる。タクシーを使って送迎しているのもそれが理由でもある。利用者から念書をとることまで考える必要があるのか。また保証については、まちづくり委員会が加入している保険の対象になるのかも不明。	社文	A
994	羽場・丸山	2	・サロンや教室を自治会ごと集会所で取り組めば良いのだが、今度は支えるスタッフがいない。今は65歳から70歳くらいまで働いている人が多くなった。会社を辞める頃には自分が介護される方になりそう。地元で高齢者の見守りを、また介護予防教室や自主防災活動をやれということには限界が来ているのではないか。	社文	A
995	羽場・丸山	2	・健康教室のスタッフが20人から現在10人程度になってしまった。	社文	A
996	羽場・丸山	2	・運転手不足、スタッフ不足。通所Bできなくなった。	社文	A
997	羽場・丸山	2	・丸山でも公民館でサロンや教室を行なっているが、送迎しないと来られない高齢者が多い。	社文	A
998	羽場・丸山	2	・福祉有償運送サービスを取り入れているが、ドライバーに高齢者が多くても担い手が見つからない。	社文	A
999	羽場・丸山	2	・通所型サービスB事業を行なっている。始めた当初45人いた利用者が今は23人ほど。利用者を増やしたいと思っている。要支援にならないと入れないはずがケアマネによっては入れる人もいる。不公平になってはいけない。YouTubeに運動や歌の映像が掲載され、使うことが出来る。	社文	A
1000	羽場・丸山	2	・健康法として小さな畑で野菜を作っている。色々なことを一旦忘れて取り組めるので良い。聞くところによると農協では「野菜教室」を開いて野菜作りを教えてくれるようだ。	社文	A
1001	羽場・丸山	2	・さくらの会が通所型サービスB事業を行なっているが、無断欠席が2回続いたので隣近所住民や警察と連携して家に入ってみると亡くなっていた事例があった。女性の独居高齢者だった。	社文	A
1002	羽場・丸山	2	・緊急通報システムの取り付けを提案したが、月500円かかることから断られた。そうこう言っているうちに亡くなってしまった。簡単かつ無料のサービスがあればいいと思った。	社文	A
1003	羽場・丸山	2	・相談に来た人に、元気なうちから社協につなげておけばいいと伝えた。	社文	A
1004	羽場・丸山	2	・不安になると民生委員の所へ訪ねてきたり、電話が来る。(夜間が多い) 借地の相談や家族の事	社文	A
1005	羽場・丸山	2	・夜の連絡先が無い。24時間対応になってしまって民生委員も負担を感じている。	社文	A
1006	羽場・丸山	2	・地区の健康福祉委員会が全戸から「お困りごとアンケート」を取っているが、聞くだけで解決にはつながっていない。	社文	A
1007	羽場・丸山	2	・高齢者にとって雪かきは大変である。	社文	A
1008	羽場・丸山	2	・高齢者世帯のゴミ出しが課題となっている。たとえ100mでも持って行けない家庭もある。地域によっては集積所を増やせば少しは解決できるところもある。	社文	A
1009	羽場・丸山	2	・ひとり暮らしの高齢者から、1週間ぶりに声を出したと言われた。	社文	A

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
1010	羽場・丸山	2	・丸山の民生児童委員協議会でも毎月1回定例会を開いて事例の情報交換をしている。要介護3以上なら特養には入れるわけだが、子どもがいても看てもらうのが難しい実態もある。特養は必要。	社文	A
1011	羽場・丸山	2	・80代でアパート住まいの独居高齢者。生活保護も受けている。要介護4が3の判定になった。実際は寝たきり。特養にも入れない。認知症でないからか？これで良いのか？	社文	A
1012	羽場・丸山	2	・すべての場面でマンパワーが圧倒的に不足している。	社文	A
1013	羽場・丸山	2	・丸山の滝の沢自治会。高齢者が家にこもってしまうのは良くないと感じる。その意味では外へ出る、つどいが大事。しかし課題として足の確保がある。毎週金曜日に自治会館の場所にヤマリキ（山力会：菅沼病院系社会福祉法人）が生活用品を売りに来る。その場が近隣住民の顔を見る機会となっている。ただ近所の人だけで広がりはない。	社文	A
1014	羽場・丸山	2	・組合を抜けると独立してしまう。そうすると人との接点が無くなる。	社文	A
1015	羽場・丸山	2	・小中学校の子供会に自治会長が参加して、地区の納涼祭に子ども達が出てくるよう誘った。子ども達は近所の大人の顔が分からない。納涼祭に集まってきた大人と子どもがお互い顔見知りになる良い機会となった。地域住民がお互いに顔が分かる、人が分かることが大事だと思う。	社文	A
1016	羽場・丸山	2	・民生児童委員も高齢者なので、お互いに助け合える「共助」の地盤をつくることが重要である。	社文	A
1017	羽場・丸山	2	・各地区の福祉に関する先進的な取り組みを、共有できる仕組みが必要ではないか。	社文	A
1018	羽場・丸山	2	・引きこもりの実態もある。51歳の息子が76歳の親を見ていたが、膝を悪くして働けなくなり引きこもるようになった。「福祉なんでも相談窓口」に繋がった。	社文	A
1019	羽場・丸山	2	・施設入所した時の空き家問題。その方が亡くならないと家の始末にかからない。その間放置されてしまう。	社文	A
1020	羽場・丸山	2	・支え合いマップは、組合未加入者がいることや個人情報の取り扱いの関係から、有効に利用することができない。	社文	A
1021	羽場・丸山	2	・ゴミを出す時間や場所の周知をしっかりとってほしい。	総務	E
1022	羽場・丸山	2	・自治会加入 市が積極的に呼びかけてほしい。	総務	A
1023	羽場・丸山	3	・食料品の買い物は、キラヤかAコープ。	産建	A
1024	羽場・丸山	3	・野菜は、新鮮で安いものを買う。「地産地消」が先にあってではない。	産建	A
1025	羽場・丸山	3	・キラヤで買い物をしているが、卵は値段ではなく、高くても安全性の高い地元のものを選んでる。加工品も値段ではなく、添加物の少ないものを買う。地元のもの優先して買うことが多い。	産建	A
1026	羽場・丸山	3	・車屋を経営している。昨年のプレミアム商品券にも、事業者側として参加した。あれも地域通貨の一種だと思う。車検やオイル交換で使ってもらえればよかったが、自分のところでの利用は数えるほどだった。昨年の、電子マネーの時にお客さんに聞いてみたら、「使い方がよく分からん」ということだった。自分の会社では、電子マネーもカードも使えない。なぜなら、手数料がばかにならないから。地域通貨をやるなら、地域の活動に参加したらポイントが付く仕組みをやらなければ無理。バーコードでも対応できる、疑似的な電子マネーでなければ上手くいかないと思う。	産建	A
1027	羽場・丸山	3	・少子高齢化で若い人が外へ出て、人口の逆三角形が進む中で、高齢化した人たちが、新しい試みについていけるのか。丘の上も駐車場化して、商店がなくなっている現状の中で、どうやって地域通貨を普及させ、効果を生むのか。地域通貨をやることに矛盾を感じる。	産建	A
1028	羽場・丸山	3	・前進は必要なので、地域のためには、地域内の循環には取り組まざるを得ないと思う。ただし、その際には食料品だけでなく、もう少し大きな方向に目を向けるべきだと思う。	産建	A
1029	羽場・丸山	3	・中央道開通時、飯田に明るい未来が来ると思ったのだが、ユニーと西友、オムロン、三菱電機が来た。アップロードも外部資本の店舗が大半。飯田の中で活性化は起きず、どんどん外から入ってきた。飯田の人たちは、大手で喜んで買い物をするようになった。消費者は、いい物、安い物に流れる。地域通貨は、困り込みでしかないように感じる。キラヤの本町店はやめてしまい、地元の火がだんだん小さくなっている。地元にお金は落としたいが、消費者はいい物を買に行く。地元の企業を応援する仕組みを考えた方がいいのでは。	産建	A
1030	羽場・丸山	3	・市の方で、支出について考える仕掛けができればいい。お金は社会に対する投票権。このお店に残ってほしいと思えば、その店を使う。「エシカル消費」「地球環境に優しい製品」といった言葉ができたので、そういう点をアピールし、そういう店で支出するように仕向ける。さらに、そうした意識を持った企業経営ができていけば、単価だけではない価値が生まれ、消費者もそうした店や企業を応援するようになるのでは。	産建	A
1031	羽場・丸山	3	・防災無線がデジタル化され、曙町一帯では「聞こえなくなった」というクレームが多くある。デジタル化の前と比べると、曙町の周りではスピーカーがほとんどなくなり、聞き取りにくい。曙町にスピーカーを付けてほしい。8月26日の土砂降りの時に羽場も避難所を開設したが、その時も聞こえなかった。	総務	C
1032	羽場・丸山	3	・「地産地消」という考えは大賛成。進んでほしい。	産建	A
1033	羽場・丸山	1	・テーマである持続可能とは現状の活動を維持することと考えると、現状の人口では活動を維持できない。活動を減らすか人を増やすかだと考えます。本日の意見に人が足りないとの話が多々ありました。そこでテーマについての考え方の提案です。メインテーマを人口を如何に増やすか、とし増やす手法をサブテーマとしては如何がでしょうか。飯田に住み続けたい、移住したい、年齢により価値観は違います。色々な角度で検討できる具体的なテーマが必要ではないでしょうか。	総務	F

## 令和5年度 飯田市議会報告・意見交換会で寄せられた意見・要望等

No.	会場	分科会	分科会での意見等	担当委員会	取扱
1034	羽場・丸山	1	・箱もの、文化会館、競技場の本格的なものづくりを！若者たちがイベント等に参加できやすくなると思う。	総務	F
1035	羽場・丸山	1	・有意義な時間だったと思います。	総務	F
1036	羽場・丸山	1	・飯田市の今後を考える時、上伊那郡を参考にしたらいいと思う。地元業者と協力してかなり観光地化されて人々が下伊那郡より集まっています。飯田市はかなり遅れています。	総務	F
1037	羽場・丸山	1	・消防団、操法等、目に見えるストレスは団員の加入を妨げています。再考下さい。時代に合わせた団体、価値観が変わる必要があります。「子どもを育てやすい市」というPRはどの市町村も取り組んでいるので、飛び抜けたメリット、PRを準備してはどうだろうか。…取り組んでいても市民に気づいてもらって初めてプラスになる。	総務	A
1038	羽場・丸山	2	・初めての出席でしたのでよく理解ができなくてすみません！	社文	F
1039	羽場・丸山	2	・年1回では少ないのではないかな？	広報	F
1040	羽場・丸山	2	・市議員の人を知ることが出来て良かった。	広報	F
1041	羽場・丸山	2	・短時間にしてほしい。1時間程度。	広報	F
1042	羽場・丸山	2	・他の分科会のまとめも聞きたかった。 介護3以上は特養に入所の資格がありますが介護3.4では入所できる状況ではありません。他の入所施設では高額で経済的にとても入れないとの話が多くあります。自宅で介護ができればそれに越したことはありませんが、その人の収入に合った入所施設があると良いと思います。 高齢になってゴミ出しが大変な方もおります。集積場の増設またゴミの回収の問題も今後の課題とおもっております。 引きこもりで重層的支援係に相談している事例も出ています。ぜひ親身になって相談にのってあげて下さい。	社文	A
1043	羽場・丸山	3	・地域通貨について飯田市としても具体化、検討していただきたいと思いました。地元企業（中小）市民に広報（小 中 高校生）地元に戻ってくるための努力が必要だと思います。	産建	A
1044	羽場・丸山	3	・現況の中で対策を考えることも必要かも知れないが、飯田市の若者人口を増やす政策とかりニア開通に合わせて飯田下伊那地域のあるべき姿をどうしたいのか、市長、議員の考えが伝わって来ない。	産建	A
1045	羽場・丸山	3	・企画運営お疲れ様でした。貴重な機会をありがとうございました。	産建	A
1046	羽場・丸山	3	・分科会は地域内経済の循環のテーマでした。地産地消を求めるのか？地域企業を活性化させるのか？など問われる内容が中途半端で総花的な話になって行った様な気がしました。「地元にお金を落とさせる仕組み作り」の様なテーマが妥当だったかな？と思いました。	産建	A